

長久手町文化の家(仮称)計画に関する 住民アンケート調査報告書

平成 7 年 (1995) 9 月調査
平成 8 年 (1996) 3 月発行

長久手町 & 名古屋大学工学部建築学科清水研究室

はじめに

平成4年3月の文化施設建設事業の決定ののち、同5年度中の建設候補地の選定、同6年2月の建設予定地の決定、同年12月の構想策定、同7年3月の建築設計プロポーザルによる基本設計構想案の決定など、いくつかの段階や手続きを経てようやく設計が完了し、いよいよ長久手町文化の家(仮称)着工の時となりました。この時期を迎えられましたことを町民の皆さまとともに喜びたいと思います。

さて、文化の家(仮称)建設着工に先立つ昨年9月、町民の皆さまの文化の家(仮称)事業についての要望や意見を集約するため、町と名古屋大学工学部清水研究室共同で、無作為抽出1,000人の町民を対象に「長久手町文化の家(仮称)の事業に関する調査」を行いました。調査結果の大要については、中間的に「広報ながくて(平成8年1月号～3月号)」ですでにご報告いたしましたが、このほど全報告がまとまりましたのでお届けいたします。

平成10年開館予定の文化の家(仮称)の事業運営の枠組や軸設定のため、あるいは利用や参加の志向のための参考にさせていただければ幸いに思います。

末尾になりましたが、調査にご協力くださいました皆さまに心からお礼を申し上げます。

平成8年3月

長久手町長 加 藤 梅 雄

長久手町文化の家（仮称）計画に関する 住民アンケート調査報告書

平成8年2月27日

名古屋大学工学研究科建築学専攻
施設計画学講座清水研究室
博士課程（前期）

中西 渉

目次

Chapter1 長久手町住民が希望している文化事業の分析	3
1. 背景と目的	4
2. 調査方法	4
3. 調査概要	4
3-1. 長久手町概要	4
3-2. 長久手町住民概要	4
3-3. アンケート送付先概要	4
3-4. 回収状況	6
3-5. 回答者概要	7
4. 分析結果	8
4-1. 今までに参加経験のある趣味活動	8
4-2. 今後経験したい趣味活動	11
4-3. 今までに参加経験のある趣味活動と今後経験したい趣味活動との比較考察	14
4-4. 趣味活動に対する希望度	17
4-5. 観賞型文化活動	20
5. 属性別分析	22
5-1. 今までに参加経験のある趣味活動	22
5-2. 今後参加したい趣味活動	24
5-3. 今までに参加経験のある趣味活動と今後経験したい趣味活動との比較考察	26
5-3. 趣味活動に対する希望度	36
5-4. 観賞型文化活動	45
6. まとめ	46
Chapter2 全国の町村における公共文化施設の運営状況	47
1. 背景と目的	48
2. 調査概要	48
2-1. 調査方法	48
2-2. 調査対象	48
2-3. 回収状況	48
2-4. 分析にあたって	48
3. 調査結果	50
3-1. 参加型趣味活動	50
3-2. 観賞型文化活動	52
3-3. 住民のニーズの把握状況	53
3-4. 文化創造活動の支援状況	54
3-5. 連携・協力	55
4. まとめ	57
Chapter3 長久手町文化の家が提供すべき文化事業の考察	59
1. 背景と目的	60
2. 分析方法	60
3. 分析結果	61
3-1. 参加型趣味活動	61
3-2. 観賞型文化活動	63
4. 属性別分析	64
4-1. 参加型趣味活動	65
4-2. 観賞型文化活動	73
5. まとめ	81

Chapter4 総括	83
1. 各章のまとめ	84
2. 本調査の問題点と今後の展望	86
3. 長久手町文化の家の方針	86
Appendix	87
A-1. 長久手町住民アンケート用紙	88
A-2. 長久手町住民アンケート集計シート	92
B-1. 施設アンケート用紙	112
B-2. 施設アンケート集計シート	117
C. 基準値分析表	147

Chapter1

長久手町住民が希望している 文化事業の分析

1. 背景と目的

2. 調査方法

3. 調査概要

- 3-1. 長久手町概要
- 3-2. 長久手町住民概要
- 3-3. アンケート送付先概要
- 3-4. 回収状況
- 3-5. 回答者概要

4. 分析結果

- 4-1. 今までに参加経験のある趣味活動
- 4-2. 今後経験したい趣味活動
- 4-3. 今までに参加経験のある趣味活動と
今後経験したい趣味活動との比較考察
- 4-4. 趣味活動に対する希望度
- 4-5. 観賞型文化活動

5. 属性別分析

- 5-1. 今までに参加経験のある趣味活動
- 5-2. 今後経験したい趣味活動
- 5-3. 今までに参加経験のある趣味活動と
今後経験したい趣味活動との比較考察
- 5-4. 趣味活動に対する希望度
- 5-5. 観賞型文化活動

6. まとめ

Chapter 1

1. 背景と目的

本調査の目的は長久手町文化の家が長久手町住民に真に密着した施設とするために住民の文化事業に対する意識を把握することを目的としている。

2. 調査方法

長久手町の住民を対象に郵送式のアンケート調査を行うことにより文化活動に関する意識を把握する。アンケートの主項目は文化活動に関する以下のものとした。

- ①今までに参加経験のある趣味活動の3択及び、それらの時間帯、期間、同伴者、目的
 - ②今後参加したい趣味活動の3択及び、それらの時間帯、期間、同伴者、目的
 - ③観賞したい文化活動の選択及び、その年間回数
 - ④回答者の属性項目：年令、子供の有無、職業の有無、職業
- とした。

参加型趣味活動の内容及び、観賞型文化活動の内容は、以下の項目から選択していただいた。

アンケートの対象は独自で趣味活動を行うことができる年令として、昭和60年4月1日までに生まれた10歳以上の人とした。送付先の選定は上記の条件を満たすもののうち、1000人を無作為²⁾に抽出した。

表 4-3. 参加型趣味活動の選択項目

ジャンル	趣味活動
音楽系	a. オーケストラ・ブラスバンド b. コーラス c. ロック・ジャズバンド d. 日本の伝統音楽
舞芸系	e. 海外の民族音楽 f. 音楽教室・レッスン g. その他 () h. 演劇・ミュージカル i. オペラ j. 洋舞等 k. 日舞・民謡等
美術系	l. 絵・狂言 m. その他 () n. 絵画 (平面系美術) o. 彫刻 (立体系美術) p. 彫金 q. 陶芸・焼き物
情報系	r. 漫画 s. その他 () t. その他 () u. その他 () v. ナンパ・ナンパ系
映像系	w. その他 () x. その他 () y. 写真 z. ビデオ
映像系	a. その他 () b. その他 () c. その他 () d. その他 ()
一般教養系	e. 外国語会話 f. 科学実験教室 g. 自然観察 h. 手話 i. 福祉 j. 福祉 k. 福祉
生活文化系	l. その他 () m. その他 () n. その他 () o. その他 ()
生活文化系	p. その他 () q. その他 () r. その他 () s. その他 ()
生活文化系	t. その他 () u. その他 () v. その他 () w. その他 ()
生活文化系	x. その他 () y. その他 () z. その他 ()

表 4-4. 観賞型文化活動の選択項目

ジャンル	観賞活動
音楽系	a. ポピュラー音楽 (歌謡ショー・ロック・ジャズ等) b. クラシック音楽
音楽系	c. 日本の伝統音楽 d. 海外の民族音楽 e. その他 ()
舞芸系	f. 演劇・ミュージカル・人形劇 g. バレエ・ダンス h. オペラ
舞芸系	i. 能・狂言・歌舞伎 j. 映画 k. 落語・講談・浪曲
舞芸系	l. サーカス・パントマイム m. 民族芸能・民族舞踊 n. その他 ()
講演系	o. 講演会 p. トークショー q. 連続講座
美術系	r. その他 () s. その他 () t. 彫刻展 u. 書道展
美術系	v. 絵画展 w. 総合美術展 x. その他 ()

3. 調査概要

3-1. 長久手町概要

名古屋市の東に隣接する総面積 21.54 ㎡の町である。人口、世帯数は増加傾向にあり、現在の総人口は3万4千人である (図 1-1)。しかし、高齢化、出生率の低下が近隣町村と同様に問題になりつつある。産業別就業者数は平成2年度の統計では第一次産業が172人、第二次産業が4353人、第三次産業が11676人であり、第一次産業から第二次産業、第三次産業への移行が顕著に見られる。

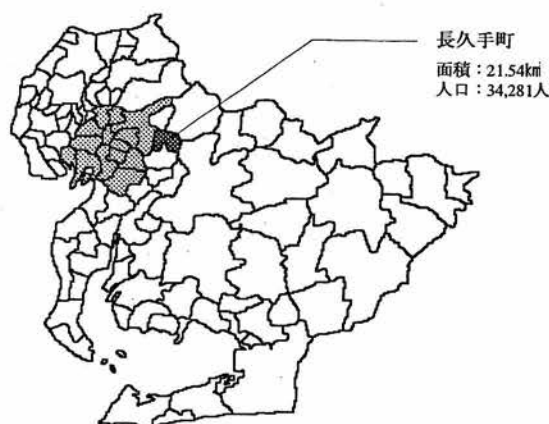


図 1-1. 長久手町の位置

3-2. 長久手町住民概要

年齢別人口構成は20代の若年層が最も多く、次いで30代、40代と順に少なくなっている。しかし10代が少なく、出生率が減少傾向にある (図 1-2)。同町でも今後高齢化社会を迎えると考えられる。

男女年齢別人口構成についても男女ともは20代の若年層が最も多く、年代が上がるにつれて減少している。また男女とも10代が少ない (図 1-3)。

住まい別人口構成は長湫が飛び抜けて多く75%を占め、次いで岩作が16%で続いている。熊張、前熊の割合はかなり低かった (図 1-4)。

3-3. アンケート送付先概要

年齢別構成、年令・男女別構成、住まい別人口構成はどれも、長久手町全体のものとほぼ一致している (図 1-5, 図 1-6, 図 1-7)。無作為に1000人を抽出したわけだが、この抽出方法は妥当であると言えるであろう。

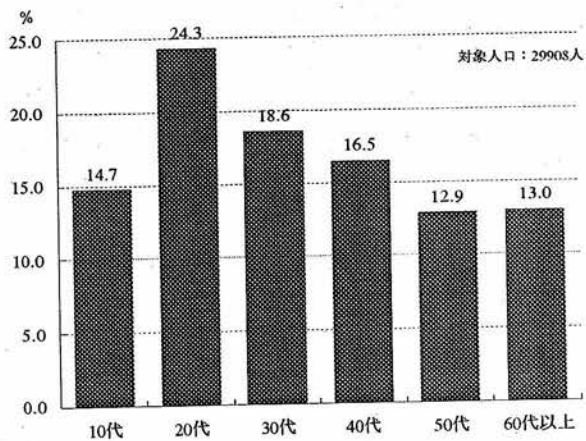


図 1-2.H6年度長久手町年齢別人口構成

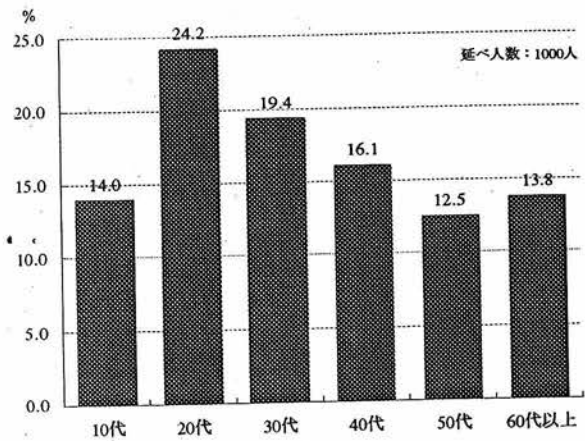


図 1-5. アンケート送付先人口構成

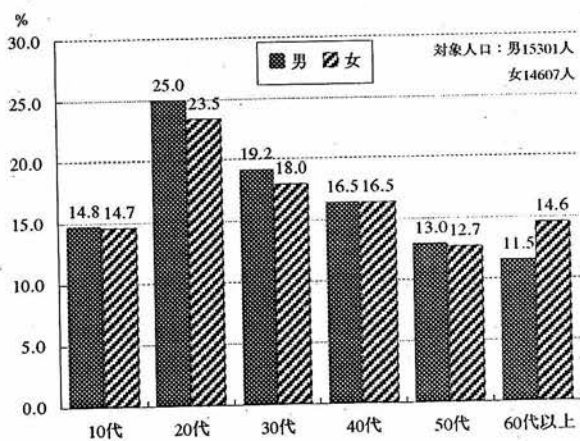


図 1-3.H6年度長久手町男女別年齢別人口構成

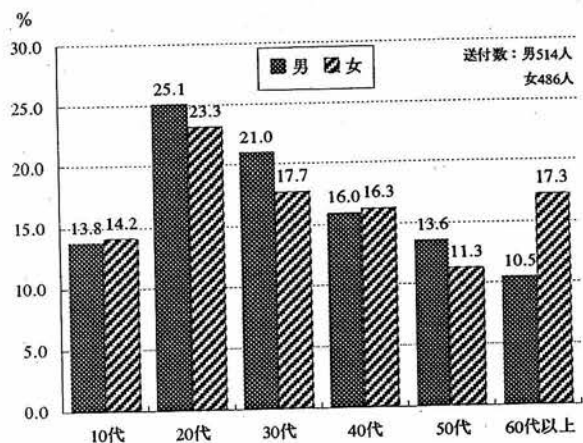


図 1-6. アンケート送付先男女別年齢別人口構成

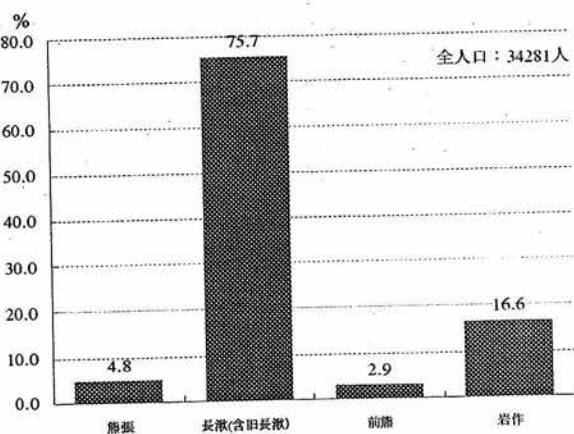


図 1-4.H6年度長久手町住まい別人口構成

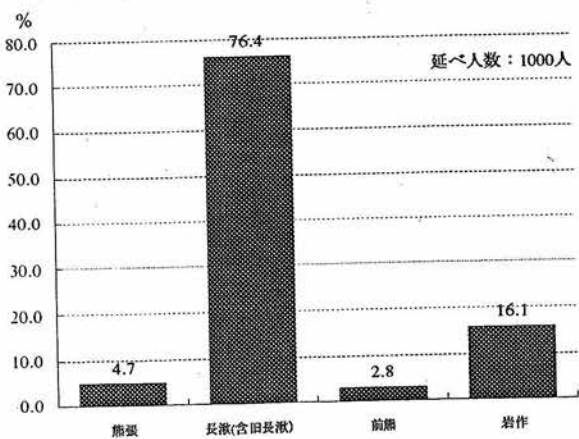


図 1-7. アンケート送付先住まい別人口構成

Chapter1

3-4. 回収状況

3-4-1. 男女別回収状況

アンケート送付数は男性が女性より多かったにもかかわらず、返信数では女性の値が男性のほぼ倍の数となっている（表 1-1）。

それぞれの返信の割合に着目すると、男性が約 25 %であるのに対し、女性は50%近かった（図 1-8）。これらの割合は文化会館に対する関心度にもつながると考えられ、一般に女性の方が関心度が高いと言えるであろう。

表 1-1. アンケート回収率

	男	女	全体
送付数（人）	514	486	1000
有効返信数（人）	139	242	381
有効回収率（%）	27.0	49.7	38.1
調査期間	平成7年8月25日～平成7年9月30日		

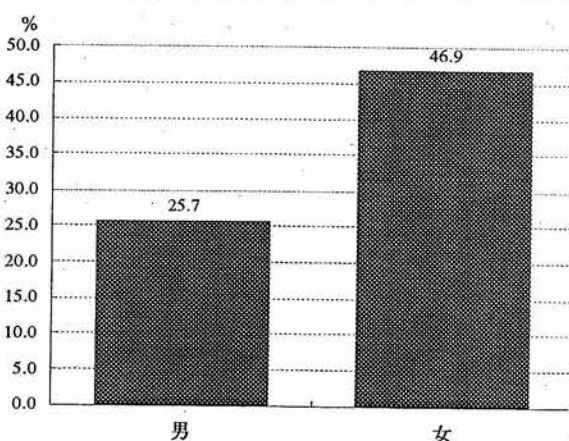


図 1-8. 男女別回収率

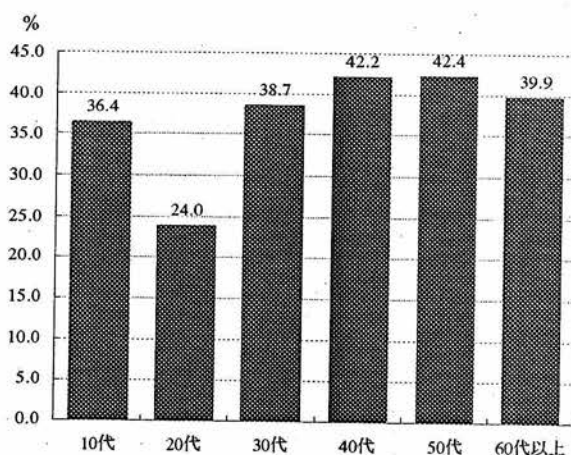


図 1-9. 年齢別回収率

3-4-2. 年齢別回収状況

20代を除くすべての年齢層の回収率はどれも40%前後であった。しかし20代は回収率が悪く、24%にすぎなかった（図 1-9）。つまり20代の若者の多くは、文化施設に対する興味が薄いということが言えるであろう。

3-4-3. 男女・年齢別回収状況

3-4-1と3-4-2をさらに細かく分析してみる。回収率はほとんどの年齢層において女性の方が男性と比べて極端に多い。男性は20代、30代が特に少なく20%も満たないが、40代をすぎると共に増加している。仕事が忙しく、働き盛りの年代では趣味活動や文化活動を行う暇がないことを反映しているのではないかと。

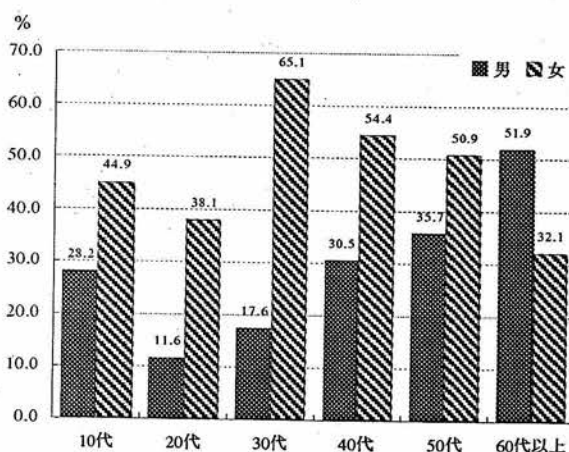


図 1-10. 男女・年齢別回収率

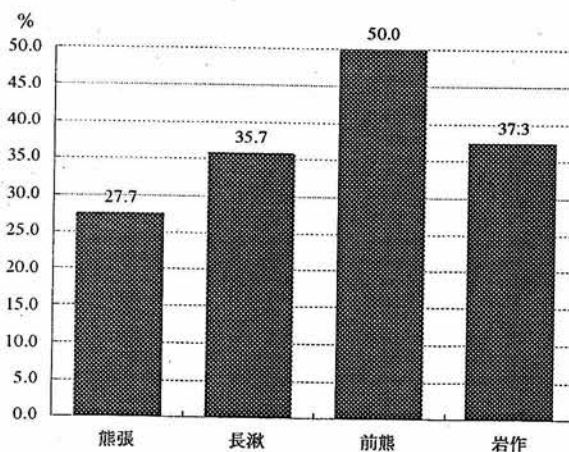


図 1-11. 住まい別回収率

これに対し女性は全体的に高い値をとっており、特に30代から50代の女性は50%以上の値を示している。この年代が、特に趣味活動、文化活動に非常に關心を持っていると考えられる（図 1-10）。

3-4-4. 住まい別回収状況

前熊はほぼ半分の人が返信しているが、長湫、岩作は約 4 割、熊張は約 3 割しか返信してこなかった。地域によって文化会館建設に対する関心度が異なるという結果となった（図 1-11）。

3-5. 回答者概要

3-5-1. 結婚について

未婚が 3 割、既婚が 7 割であった（図 1-12）。

3-5-2. 子供の有無

『6-2. 結婚について』と割合がほぼ等しく、子供がいない人が 3 割、子供がいる人が 7 割であった（図 1-13）。

3-5-3. 仕事の有無

約 6 割が仕事に従事しており、それ以外の 4 割が無職である（図 1-14）。無職であると回答した人には学生、高齢者も含まれると考えられる。

3-5-4. 職業

主婦・家事が最も多く、全体の 2 割以上を占めている。次に販売・サービス、会社・団体・役所の役員、管理職、事務職、専門職に従事している人が 1 割以上を占めている（図 1-15）。彼らを対象として事業内容を決定すること必要であろう。

- a 主婦・家事
- b 販売・サービス（セールス、店員、飲食店員など）
- c 専門職（研究者、技術者、教員、医師、宗教家など）
- d 事務職
- e 会社・団体・役所の役員・管理職
- f 自営業従事
- g 中学生
- h 高校生
- i 技能・熟練職・労務（理・美容師、工具、土木作業員、大工、運転手など）
- j 小学生
- k 大学生
- l 家で内職
- m その他
- n 農林漁業従事
- o 保安職（警察官、守衛など）
- p 文筆家、芸術家、芸能家
- q 運輸・通信職（鉄道、自動車、船舶、航空機運転従事者、交換手など）

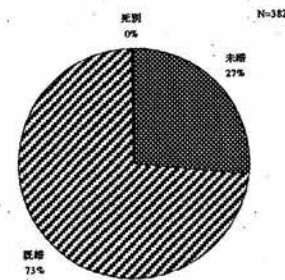


図 1-12. 結婚について

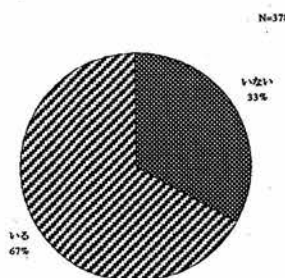


図 1-13. 子供の有無

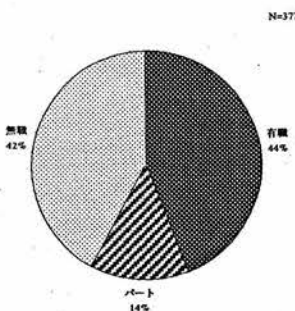


図 1-14. 仕事の有無

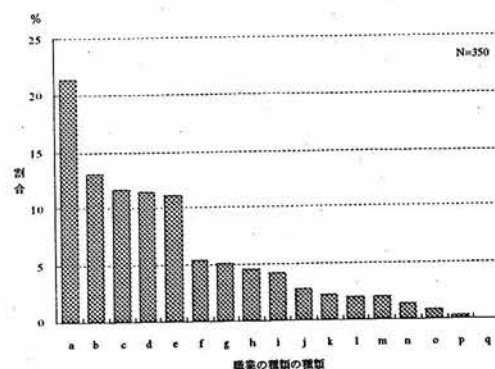


図 1-15. 職業

Chapter1

4. 分析結果

4-1. 今までに参加経験のある趣味活動

『今までに参加経験のある趣味活動』の値が大きいものは、多くの住民が興味を持ち精力的に活動してきたもの、且つ容易に参加することが出来る環境がある程度整っているものであると考えられよう。

これに対してこの値が小さいものは、ほとんどの住民があまり興味を持っていないものか、或いは参加したかったが参加できる環境が十分でなかったものであると考えられる。

4-1-1. 全体比較 (図 1-16)

最も多くの人を経験してきたと答えたものはスポーツで35%であった。スポーツが一番であった理由は学生ではクラブ活動、社会人ではスクールなどで容易に参加することができる環境が整っているためではないか。

次に大きい値を示していたものが習字であった。習字は小学生から高齢者まで年令に幅がある趣味活動であるからと考えられる。

それに続いて料理、旅行、華道、音楽教室・レッスン、茶道、外国語会話、絵画、ワープロ、アウトドア、着付け、陶芸・焼き物、手芸・織物、染色を1割以上の人が回答した。この内、料理、華道、音楽教室・レッスン、茶道、外国語会話、絵画、ワープロ、着付けは町中でレッスン教室として良く見られ、容易に参加できる整備がなされていると考えられる。中でも外国語会話、ワープロは今後国際化、情報化が進むにつれてますます増えて行くだろう。その他旅行、アウトドアは現在のブームを反映している。

また回答の少なかったものとして科学実験室、映画製作、郷土史、海

外の民族音楽、彫金、オペラ、能・狂言、町づくり、手話等が挙げられる。これらはほとんどの住民が興味を持っていないか、或いはこれらを教える専門家がいなかったといった整備が整っていないといった理由が考えられる。

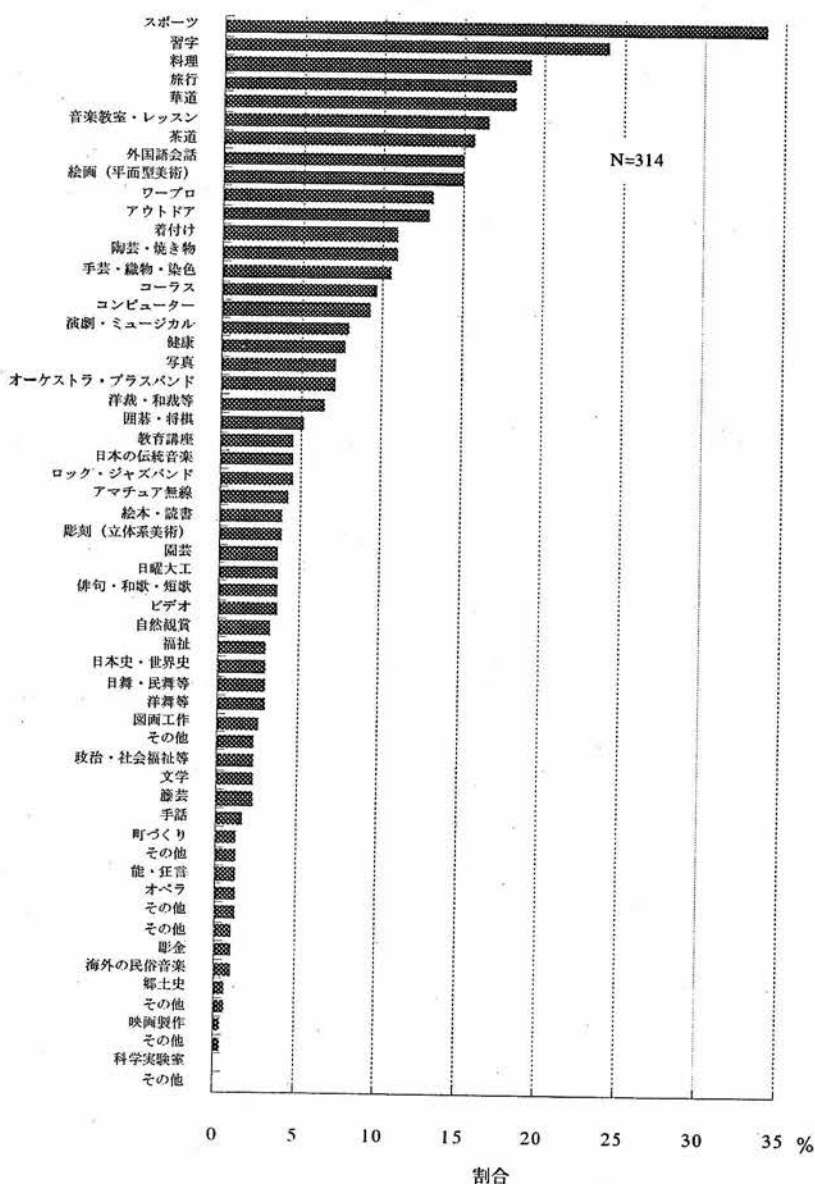


図 1-16. 今までに参加経験のある趣味活動 (全体)

4-1-2. ジャンル比較 (図 1-17)

次にジャンル別で比較すると一般教養系が他のものと比べて極端に多く、多くの人が興味を持っており、且つ容易に経験できる充実した状態が用意されていると考えられる。これに対して舞台芸術系、映像系は少ない。舞台芸術系はやはり観賞することは出来ても参加できるような機会や環境がなかなかないと考えられる。また映像系は器材を用意するのが最大のネックとなっているからではないか。

ジャンル内で分析を行ってみると、まず音楽系では音楽教室・レッスンが最も多く、次にコーラス、オーケストラ・ブラスバンドが続いている。音楽教室・レッスンは町中でレッスン教室が多く見られ、コーラス、オーケストラ・ブラスバンドは学生時代のクラブ活動等で容易に経験できると考えられる。これに対して日本の伝統音楽、海外の民族音楽は専門的すぎて、経験する機会がなかなか無いのではないか。

美術系では絵画、陶芸・焼き物が多く、彫刻、籐細工、彫金はかなり少なかった。

映像系ではワープロ、それに続いてコンピュータが多いが、情報化が進と共に、今後ますますこれらの経験者は増加するであろう。アマチュア無線は4%程度であった。

一般教養系では外国語会話が10%以上であった。その他は民間ではなく、公共文化施設でしか提供できないものであるが、これらの

経験者は非常に少なかった。

生活文化系の参加経験者は全体的に非常に多かったが、町づくり、図画工作、日曜大工、園芸、絵本・読書は少なかった。日曜大工、園芸、絵本・読書は主に個人で活動するものであるためこのような結果となったのであろう。

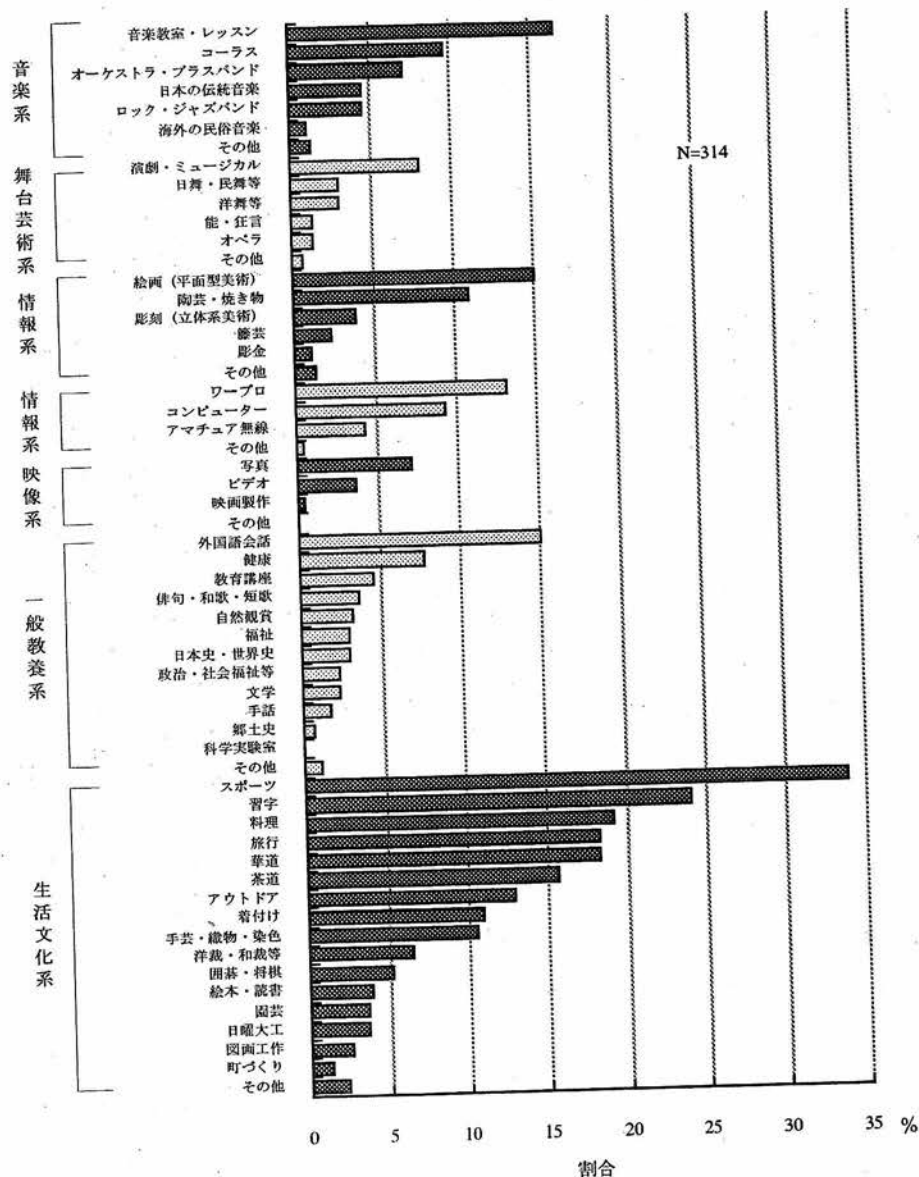


図 1-17. 今までに参加経験のある趣味活動 (ジャンル別)

Chapter1

4-1-3. その他

次に、選択した趣味活動のうち最も力を入れたものについて、それを活動してきた時間帯、期間、同伴者、目的を伺った。

時間帯は夜が約半数で、朝と昼が4分の1ずつであった（図 1-18）。夜が一番多い理由は、学校や仕事の関係であろう。

期間は2年以上が約6割で、その他は1割前後であった（図 1-19）。ほとんどの人が、2年以上と答えたのだが、参加したと自信を持って言えるのは2年を越してからなのであろうか。

同伴者はほとんどが友達か自分一人であった（図

1-20）。身内と参加している人はほとんどいなかった。

活動してきた目的では、a.技術を身につける・伸ばすが約4割で最も多く、真剣に取り組んできたということが言えるであろう。次にb.仕事や家事や勉強などからの気分転換が3割以上で、リフレッシュが目的の人も多くを占めていることが明らかとなった。次いでc.趣味を深める・追求する、d.趣味の幅を広げる、e.友人をつくる、f.生活にはりあいを持つが後に続いていた（図 1-21）。ほとんどの人が真剣に趣味活動を行おうとしていることが明らかとなった。

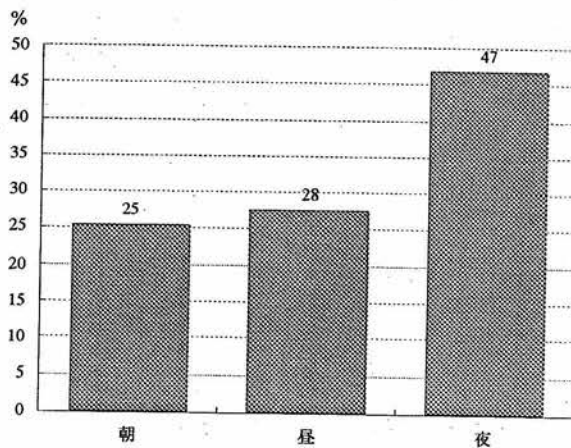


図 1-18. 時間帯

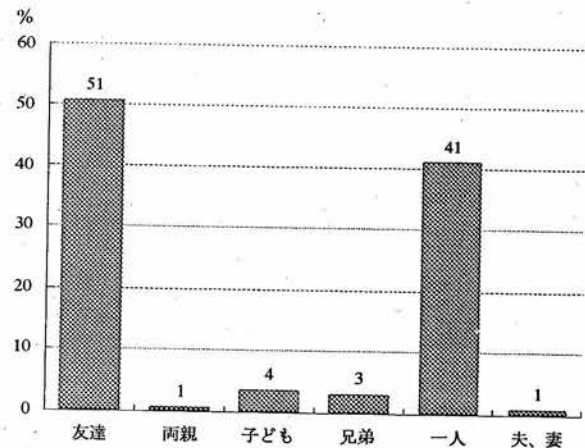


図 1-20. 同伴者

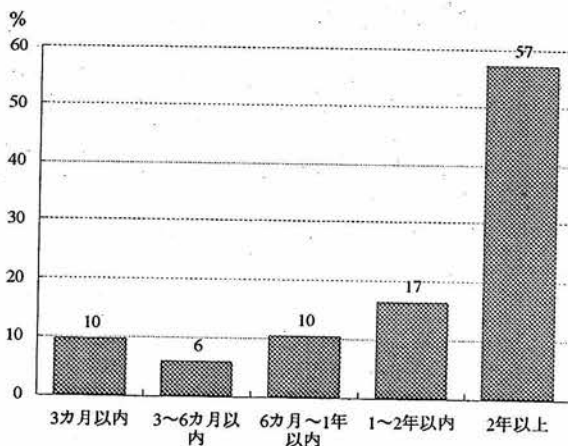


図 1-19. 期間

- a. 技術を身につける・伸ばす b. 仕事や家事や勉強などからの気分転換
c. 趣味を深める・追求する d. 趣味の幅を広げる e. 友人をつくる
f. 生活にはりあいを持つ g. 感性を身につける・伸ばす
h. 自己を表現する機会を得る i. その他 j. 人との一体感を得る

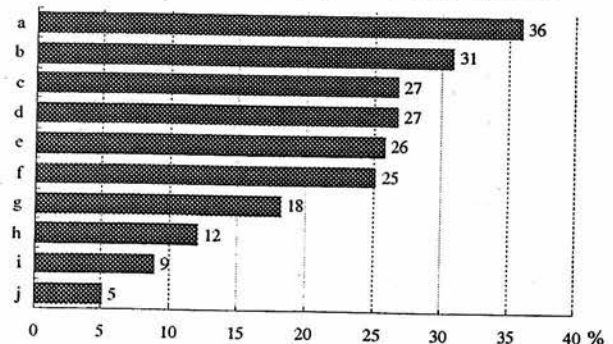


図 1-21. 活動してきた目的

4-2. 今後経験したい趣味活動

『今後経験したい趣味活動』の値が大きいものは住民が興味を持っており、且つ何らかの事情でこれまで経験できなかったものと考えられる。これに対してこの値が小さいものは住民の興味が小さい、或いは既に経験してきたものであろう。

4-2-1. 全体比較（図 1-22）

陶芸・焼き物が最も多く、25%以上の住民が希望していた。これが一番多かった理由の一つとして、他と違って実用的であることではないか。

次に外国語会話、コンピュータ、ワープロ、手話を15%以上の人が今後参加したいと回答した。国際化、情報化、そして社会福祉に対する関心度の高まりを反映している。

次いで写真、料理、園芸、絵画、アウトドア、演劇・ミュージカル、手芸・織物・染色、着付けが続いている。写真、園芸、演劇・ミュージカルといった活動を行う機会はあまりなく、特筆すべき点である。その他は一般的にレッスン教室として開催されているものである。

これに対して希望が少なかったものとして、洋舞、囲碁・将棋、図画工作、オペラ、教育講座、町づくり、映画製作、科学実験室、政治・社会時事が位置している。

次に『今までに参加してきた趣味活動』で高い値を示していたが、ここでは高い値を示しているものとして習字、茶道、華道が挙げられる。これらは施設側にこれらを提供する環境がすでに整備されており、多くの人が参加してきたからと考えられる。

逆に『今までに参加してきた趣味活動』で低い値を示していたが、ここでは低い値を示しているものとして手話、能・狂言が挙げられる。これらは住民がもともと参加、経験したかったが、これらを行う環境が整っていなかったのではないか。

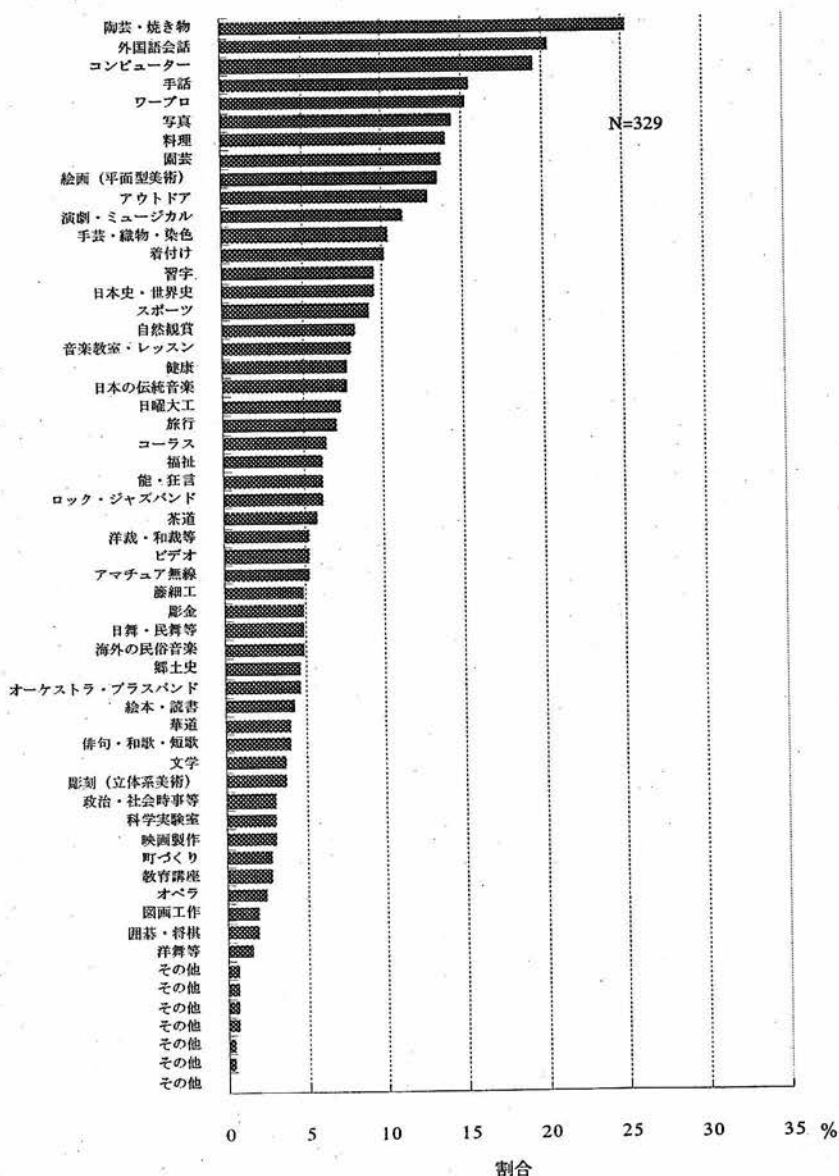


図 1-22. 今後参加したい趣味活動（全体）

Chapter1

4-2-2. ジャンル別比較 (図1-23)

ジャンル別では、『今までに参加してきた趣味活動』と比べてジャンルに偏りが無く、興味が多様化していることが言えるであろう。

ジャンル内で比較すると、まず音楽系ではどの項目についても差が無く、興味が分散している。

舞台芸術系では演劇・ミュージカルが10%以上で最も多く、次いで能・狂言、日舞・民舞等の和風のものが続いている。オペラ、洋舞等の洋風のものを希望している人は特に少ないと言える。

美術系では陶芸・焼き物が飛び抜けて多く、次に絵画(平面型美術)が多かった。簾細工、彫金、彫刻(立体型美術)は少なかった。

情報系では全体的に多かったが、特にコンピュータが高い値を示していた。住民の来るべき情報化社会に対する関心度が高いことを表している。

映像系では写真が最も多かったが、ビデオ、映画製作の希望者は少なかった。

一般教養系では外国語会話、手話が高い値を示していた。次いで、日本史・世界史、自然観賞、健康、福祉とそれぞれ異なった性格の項目が続いており、住民の趣味活動の多様化を表している。希望している住民が少なかったものとして、教育講座、科学実験室、政治・社会等時事、文学、俳句・短歌・和歌が挙げられる。

生活文化系では料理の他、園芸、アウトドアといった自然と親しむものが上位に来て

いる。次に手芸・織物・染色といった特徴的なものが続いている。囲碁・将棋、図画工作、町づくり、華道は少なかったが、中でも代表的な趣味活動である囲碁・将棋、華道が少ないのは意外であった。

4-2-3. その他

次に選択した趣味活動のうち最も力を入れたいと

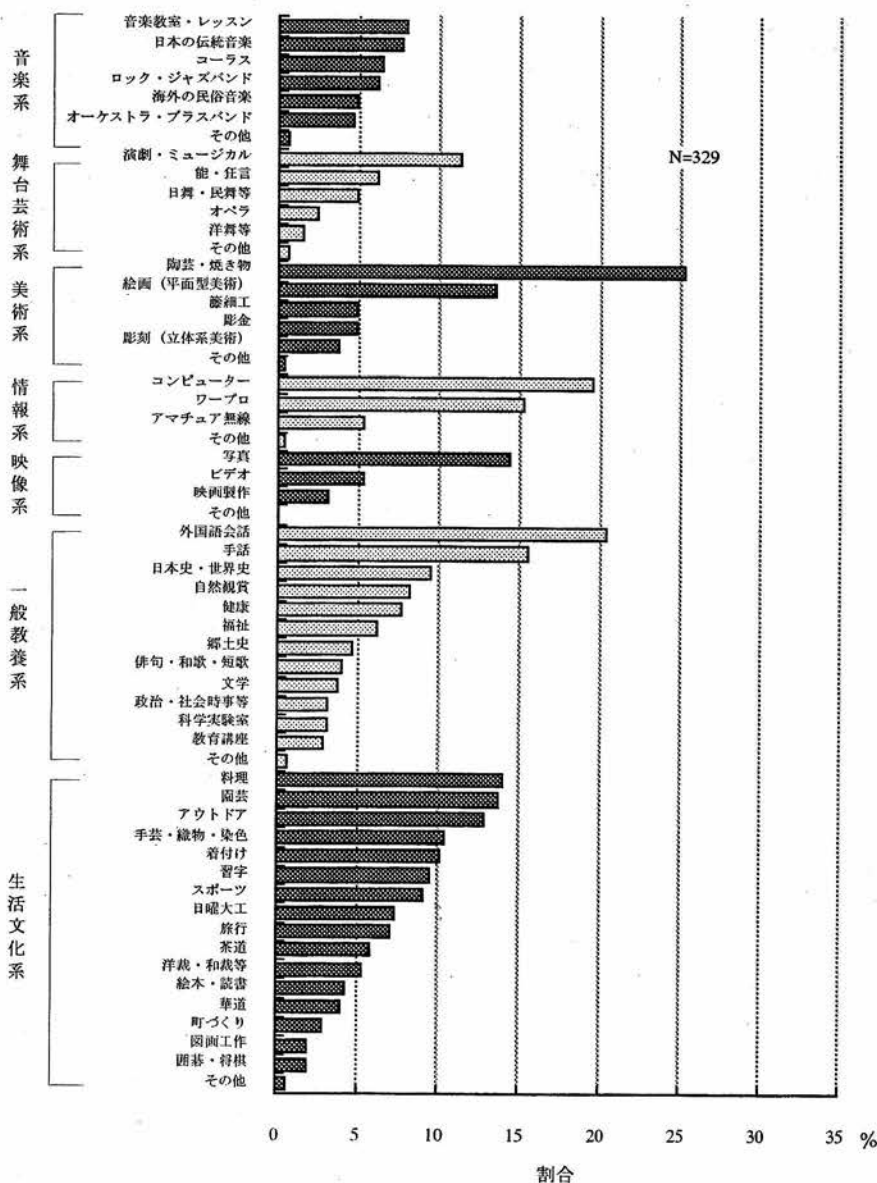


図1-23. 今後参加したい趣味活動 (ジャンル別)

考えているものについて、その時間帯、期間、同伴者、参加したい理由、またこれまでに経験しなかった理由をたずねた。

まず時間帯では夜が4割で一番多かったが、朝と昼の割合も3割で同様に多いと言える（図1-24）。これらの割合は『今までに参加したことのあたる趣味活動』のものとは比べて、夜の希望者が朝と昼に流れている。

期間では2年以上だけでなく、すべての期間に分散している（図1-25）。期間について、住民の希望が多様化していると言えるであろう。

同伴者では『今までに参加してきた趣味活動』と同様、一人或いは友達とに大きく分かれるが、子供と活動したいという人も8%という値を示している（図1-26）。今後親子で楽しめる講座も開設していくことが

必要であろう。

次に活動したい目的では、a.趣味の幅を広げる、b.技術を身につける・伸ばすが約4割を占めていた。a.趣味の幅を広げるは『これまでに参加したことのあたる趣味活動』では27%から増加している。またそれに続いて、c.仕事や家事や勉強などからの気分転換、d.生活にはりあいを持つ、e.友人をつくるが約3割、そしてf.趣味を深める・追求する、g.感性を身につける・伸ばすが約2割の人が回答した（図1-27）。趣味活動に様々な期待を寄せていることがわかる。

今までに参加しなかった理由では、a.きっかけがなかった、b.時間がなかったが約半数の人が回答している。きっかけや、時間をつくることは、施設側の努力不足ではないか。次いで、c.気に入った講座がなかった

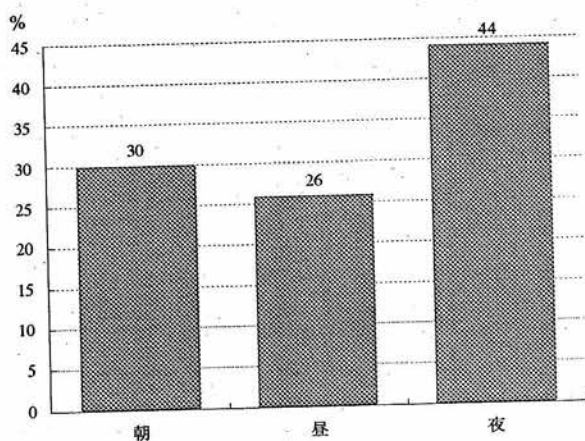


図 1-24. 時間帯

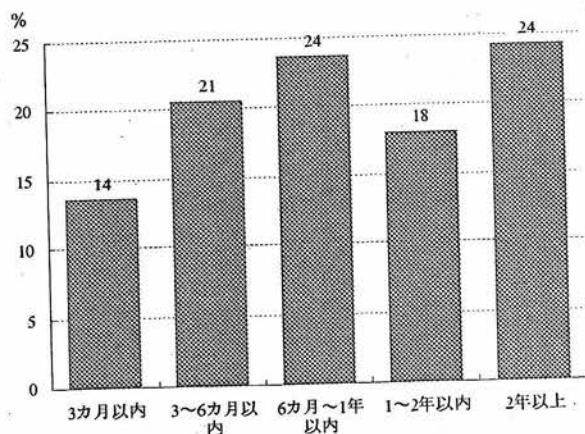


図 1-25. 期間

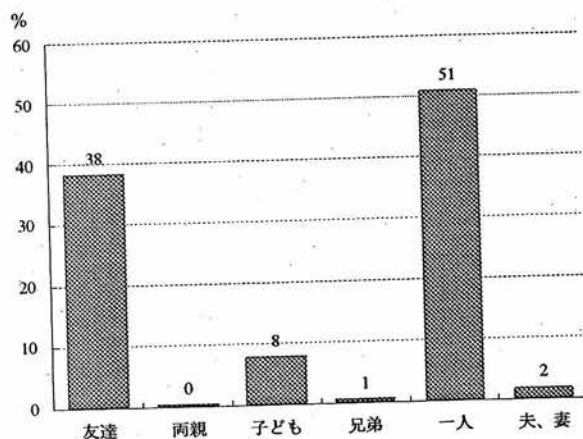


図 1-26. 同伴者

- a. 趣味の幅を広げる b. 技術を身につける・伸ばす
c. 仕事や家事や勉強などからの気分転換 d. 生活にはりあいを持つ
e. 友人をつくる f. 趣味を深める・追求する g. 感性を身につける・伸ばす
h. 自己を表現する機会を得る i. 人との一体感を得る j. その他

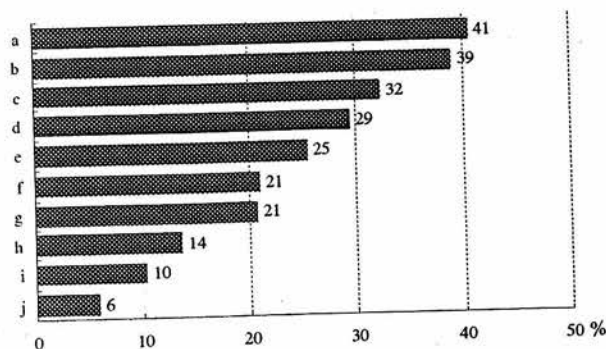


図 1-27. 活動したい目的

Chapter 1

た、d.お金が高かった、e.場所が遠かったが20%前後で続いていた（図1-28）。気に入った講座についても施設の取り組み次第であろう。住民がこれまでに参加しなかった理由のほとんどは施設の運営次第でなんとかなるものであり、今後運営次第で利用者を増やすことが出来るのではないかと。

a. きっかけがなかった b. 時間がなかった c. 気に入った講座がなかった
d. お金が高かった e. 場所が遠かった f. その他 g. 友人がいなかった

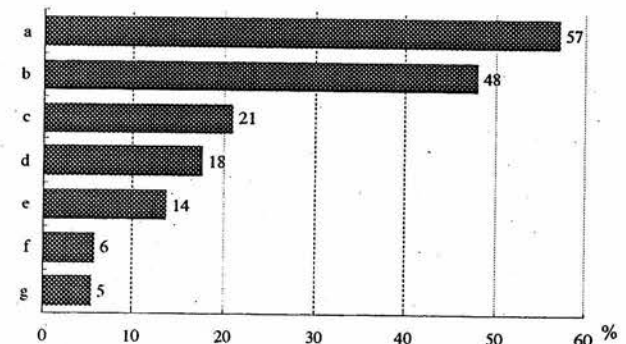


図1-28. これまで参加しなかった理由

4-3. 今までに参加経験のある趣味活動と

今後経験したい趣味活動との比較考察

4-3-1. 分析方法

次に『今までに参加経験のある趣味活動』と『今後経験したい趣味活動』とのそれぞれの割合を比較することによって趣味活動の分類を試みる。

分析を始めるに当たって、まずそれぞれの趣味活動の全ての割合を基準値に置き換えることにする。基準値とは、ある値と平均値との差を標準偏差で割ったものであり、式①のように表される。

$$\text{基準値} = (\text{割合値} - \text{平均値}) / \text{標準偏差} \cdots (\text{式①})$$

基準値には平均値を原点にとり、平均以上を＋、平均以下を－で表し、見やすくするという点に於いてメリットがある。

こうして『今までに参加経験のある趣味活動』と『今後経験したい趣味活動』とのそれぞれの趣味活動の全ての割合を基準値に置き換えたものが表1-2である。

次に『今までに参加経験のある趣味活動』の基準値を横軸に、『今後経験したい趣味活動』の基準値を縦軸にとる。すると図1-29の様に4つのグループに分類することができる。それぞれのグループの特徴は

表1-2. 趣味活動の基準値

活動内容	基準値		今後参加したい趣味活動		今までに参加経験のある趣味活動	
	割合 (%)	基準値	割合 (%)	基準値	割合 (%)	基準値
音						
オーケストラ・ブラスバンド	4.6	→ -0.41	7.0	→ 0.07		
コーラス	6.4	→ -0.08	9.6	→ 0.44		
ロック・ジャズバンド	6.1	→ -0.13	4.5	→ -0.30		
日本の伝統音楽	7.6	→ 0.14	4.5	→ -0.30		
海外の民俗音楽	4.9	→ -0.36	1.0	→ -0.81		
音楽教室・レッスン	7.9	→ 0.20	16.6	→ 1.46		
系						
その他	0.6	→ -1.14	1.3	→ -0.76		
舞						
演劇・ミュージカル	11.2	→ 0.81	8.0	→ 0.21		
オペラ	2.4	→ -0.80	1.3	→ -0.76		
芸						
洋舞等	1.5	→ -0.97	2.9	→ -0.53		
舞						
日舞・民舞等	4.9	→ -0.36	2.9	→ -0.53		
系						
能・狂言	6.1	→ -0.13	1.3	→ -0.76		
その他	0.6	→ -1.14	0.6	→ -0.85		
美						
絵画（平面型美術）	13.4	→ 1.20	15.0	→ 1.23		
彫刻（立体系美術）	3.6	→ -0.58	3.8	→ -0.39		
美術						
彫金	4.9	→ -0.36	1.0	→ -0.81		
陶芸・焼き物	25.2	→ 3.38	10.8	→ 0.63		
系						
藤芸	4.9	→ -0.36	2.2	→ -0.62		
その他	0.3	→ -1.19	1.3	→ -0.76		
情報						
ワープロ	15.2	→ 1.54	13.1	→ 0.95		
コンピューター	19.5	→ 2.32	9.2	→ 0.40		
系						
アマチュア無線	5.2	→ -0.30	4.1	→ -0.34		
その他	0.3	→ -1.19	0.3	→ -0.90		
映像						
映画製作	3.0	→ -0.69	0.3	→ -0.90		
写真	14.3	→ 1.37	7.0	→ 0.07		
系						
ビデオ	5.2	→ -0.30	3.5	→ -0.44		
その他	0.0	→ -1.25	0.0	→ -0.94		
外国語会話	20.4	→ 2.49	15.0	→ 1.23		
文学	3.6	→ -0.58	2.2	→ -0.62		
一						
日本史・世界史	9.4	→ 0.48	2.9	→ -0.53		
郷土史	4.6	→ -0.41	0.6	→ -0.85		
数						
科学実験室	3.0	→ -0.69	0.0	→ -0.94		
自然観察	8.2	→ 0.26	3.2	→ -0.48		
教						
手話	15.5	→ 1.59	1.6	→ -0.71		
福祉	6.1	→ -0.13	2.9	→ -0.53		
養						
健康	7.6	→ 0.14	7.6	→ 0.16		
教育講座	2.7	→ -0.75	4.5	→ -0.30		
系						
政治・社会福祉等	3.0	→ -0.69	2.2	→ -0.62		
俳句・和歌・短歌	4.0	→ -0.52	3.5	→ -0.44		
その他	0.6	→ -1.14	1.0	→ -0.81		
アグロトピア	12.8	→ 1.09	12.7	→ 0.90		
料理	14.0	→ 1.32	19.1	→ 1.83		
華道	4.0	→ -0.52	18.2	→ 1.69		
習字	9.4	→ 0.48	23.9	→ 2.52		
茶道	5.8	→ -0.19	15.6	→ 1.32		
生						
囲碁・将棋	1.8	→ -0.91	5.1	→ -0.20		
着付け	10.0	→ 0.59	10.8	→ 0.63		
文						
洋裁・和裁等	5.2	→ -0.30	6.4	→ -0.02		
絵本・読書	4.3	→ -0.47	3.8	→ -0.39		
化						
図画工作	1.8	→ -0.91	2.5	→ -0.57		
旅行	7.0	→ 0.03	18.2	→ 1.69		
系						
日曜大工	7.3	→ 0.09	3.5	→ -0.44		
園芸	13.7	→ 1.26	3.5	→ -0.44		
手芸・織物・染色	10.3	→ 0.65	10.5	→ 0.58		
スポーツ	9.1	→ 0.42	33.8	→ 3.95		
町づくり	2.7	→ -0.75	1.3	→ -0.76		
その他	0.6	→ -1.14	2.2	→ -0.62		
平均値	22.4		20.44			
標準偏差	17.9		21.66			

以下の通りである。

Aグループ『今までに参加経験のある趣味活動』の基準値が+、『今後経験したい趣味活動』の基準値が+)
・・・今までに経験したことがある人の数もこれから経験しようとする人の数も多いという、人気が顕在化している趣味活動。また今までに経験したことがある人の数が多いことから、施設側は現在これらを経験できる環境をある程度提供していると考えられるが、今後とも力を入れるべき活動である。

Bグループ『今までに参加経験のある趣味活動』の基準値が+、『今後経験したい趣味活動』の基準値が-)
・・・新しく始めようと考えている人が少ない、或いはほとんどの人がすでに満足している趣味活動。これらを経験できる環境がすでに整っているため、施設側はこれまで通り提供していけばよい活動。

Cグループ『今までに参加経験のある趣味活動』の基準値が-、『今後経験したい趣味活動』の基準値が+)
・・・住民の要求が高いにも関わらず、経験できる環境が追いついていないという人気上昇中の趣味活動。施設側は今後これらの提供に特に力を入れるべ

きである。

Dグループ『今までに参加経験のある趣味活動』の基準値が-、『今後経験したい趣味活動』の基準値が-)
・・・住民の興味が低い、或いは人気が潜在化している趣味活動。施設側はこれらの活動を全く提供しないのではなく、新しく住民の興味を引き出す努力をすることを忘れてはならない。

4-3-2. 分析結果

Aグループは陶芸・焼き物、外国語会話、コンピュータ、ワープロ、写真、絵画(平面美術)、料理、アウトドア、演劇・ミュージカル、着付け、習字、スポーツ、音楽教室・レッスン、旅行となっている。これらは住民の間で根強い人気がある趣味活動であると考えられる。国際化、情報化、そして余暇時間の増加が進むと共に、外国語会話、コンピュータ、ワープロ、アウトドア、旅行といったものの必要性は依然高まるであろう。また陶芸・焼き物、写真、絵画(平面美術)、料理、着付け、習字といった趣味活動の代表的なものの人気は今後も維持されるであろう。

Bグループは華道、茶道、コーラス、オーケストラ・ブラスバンドとなっている。これらは住民が満足できる環境が既に整っており、新しく始めようと考えている住民が少少ないと考えられる。華道、茶道、コーラスはレッスン教室として町中に多く存在しており、経験しようと思った人は容易に経験することができるであろう。

Cグループは手話、園芸、日本史・世界史、自然観賞、日本の伝統音楽、日曜大工である。これらは住民の要求が高いにも関わらず、多くの人が経験することができなかった、或いは急に人気が出てきた趣味活動であると考えられる。施設側の早急な整備が望まれる。特に手話は万国共通語として今後必要とされる可能性があり、またエコロジー志向が今後高まっていくに伴い、園芸、自然観賞の興味は高まっていくであろう。

Dグループはロック等、能・狂言、アマチュア無線、洋裁・和裁等、日舞・民舞等、海外の民族音楽、彫金、籐細工、ビデオ、彫刻(立体美術)、映画製作、オペラ、洋舞等、福祉、郷土史、科学実験室、文学、俳句・

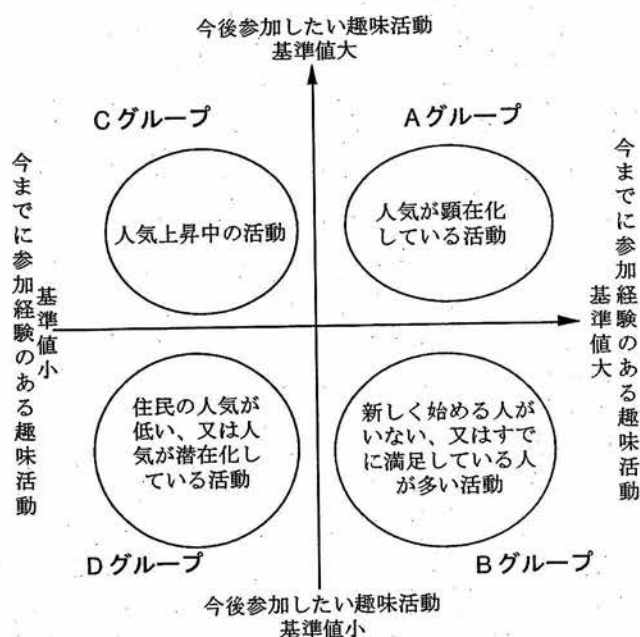


図 1-29. 分析方法の説明

Chapter1

和歌・短歌、政治・社会等時事、教育講座、絵本・読書、囲碁・将棋、町づくり、図画工作となっている。これらは住民全体から見ると平均的に興味が低いが、属性別に見ると他のグループに属するものも多いと考えられる。

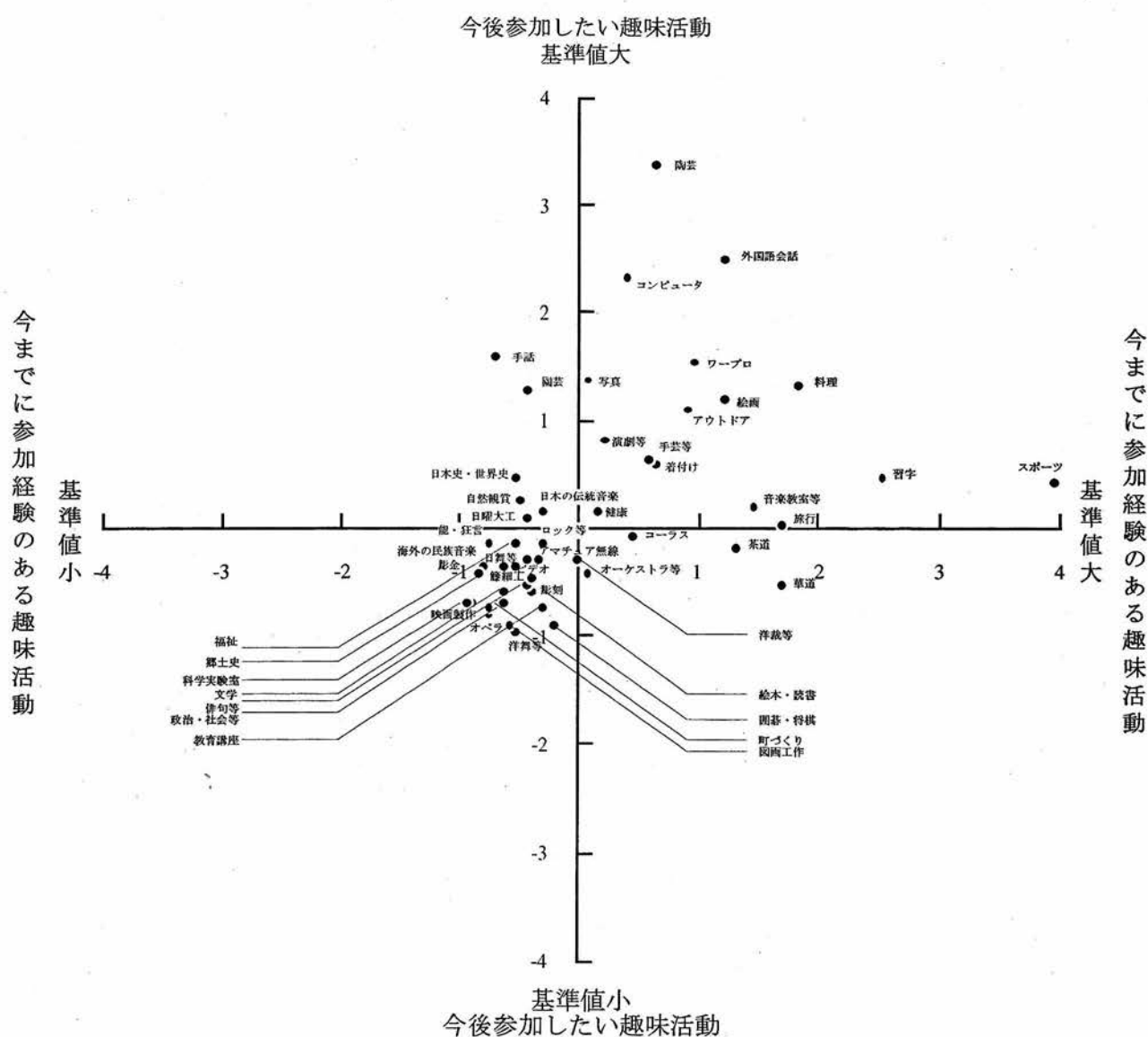


図 1-30. 全体

4-4. 趣味活動に対する希望度

4-4-1. 分析方法

次に『今後経験したい趣味活動』と『希望の増加度』の二つを考慮に入れた『趣味活動に対する希望度』を考察することにより、今後真に住民が望む参加型趣味活動について考察する。ここで『希望の増加度』とは『今後経験したい趣味活動』の割合から『今までに参加経験のある趣味活動』の割合を引いたものと定義する。

『希望の増加度』＝

『今後経験したい趣味活動』－『今までに参加経験のある趣味活動』

『趣味活動に対する希望度』の説明のために、オーケストラ・プラスバンドと郷土史を例にとると、オーケストラ・プラスバンドと郷土史の『今後経験したい趣味活動』の割合値は両方とも4.6%であるが、オーケストラ・プラスバンドの『希望の増加度』は-2.4で郷土史の『希望の増加度』は4.0である。そのため、『趣味活動に対する希望度』は郷土史の方が高くなると考えられる。

さらに分析をしやすくするため、『今後経験したい趣味活動』と『希望の増加度』のそれぞれを基準値と

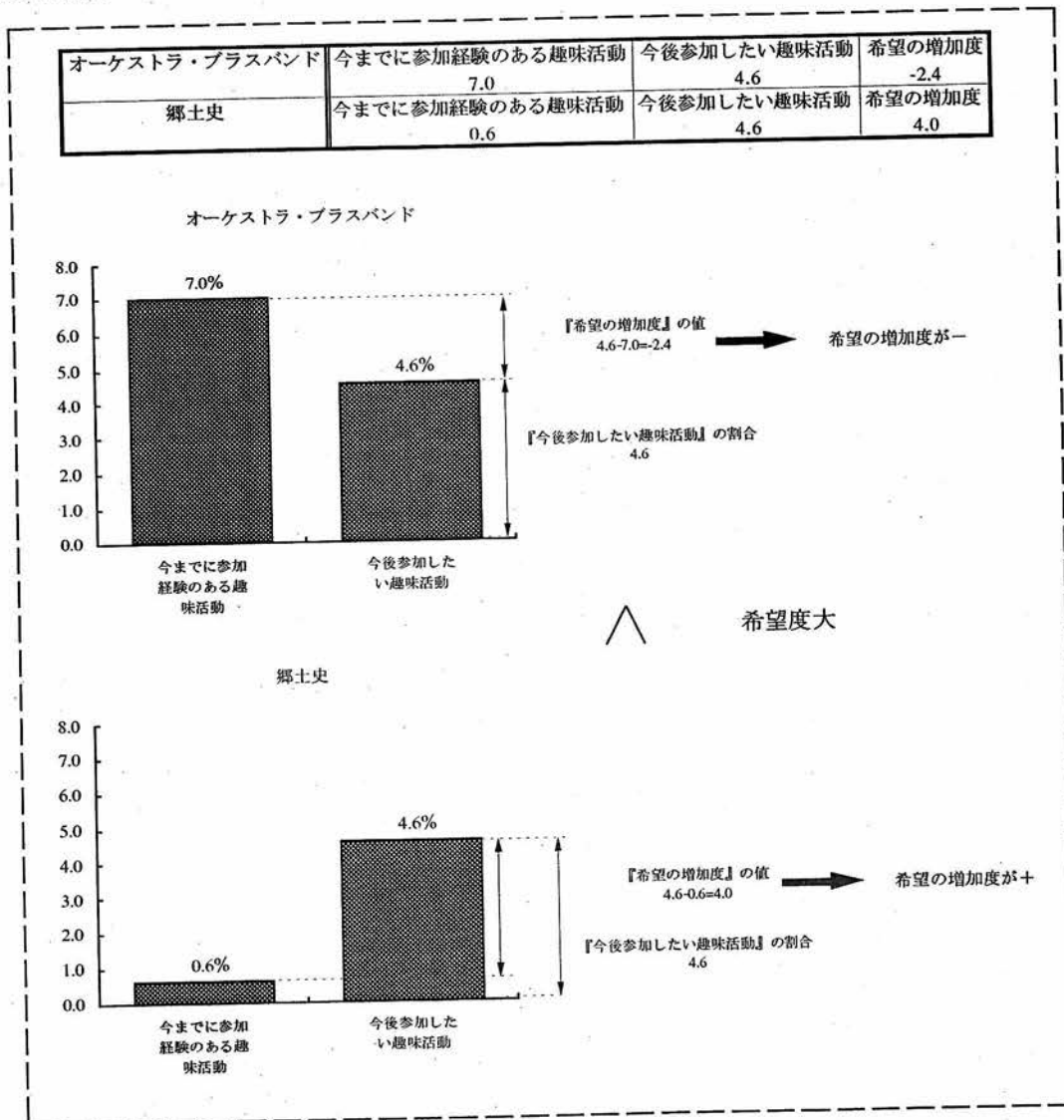


図 1-31. 『趣味活動に対する希望度』の説明 2

Chapter1

して置き換えることにする。

こうして『今後経験したい趣味活動』と『希望の増加度』のそれぞれのすべての項目を基準値に置き換えたものが表 1-3 である。

そしてこれらを縦軸に『今後参加したい趣味活動』の基準値、横軸に『希望する趣味活動の増加度』の基準値をとって平面上に表現することによって全ての活動の希望度を分析する。これによると右上に行けばいくほど住民の希望度が高くなり、左に行けばいくほど希望度が低くなることを表している。

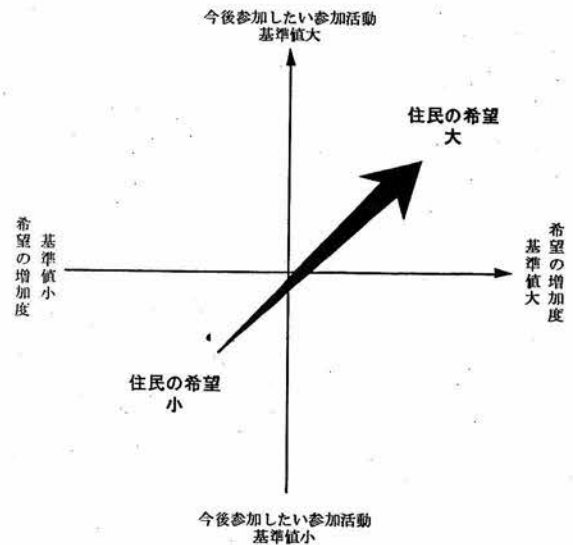


図 1-32. 希望度の説明

表 1-3. 趣味活動の基準値

活動内容	基準値	今後参加したい趣味活動 (A)		今までに参加経験のある趣味活動 (B)		趣味活動に対する希望の増加度 (C)			
		割合A (%)	基準値A	割合B (%)	基準値B	割合A - 割合B	割合C	基準値C	
音	オーケストラ・ブラスバンド	4.6	→	-0.41	7.0	4.6 - 7.0 = -2.4	→	-0.44	
	コーラス	6.4	→	-0.08	9.6	6.4 - 9.6 = -3.2	→	-0.54	
	ロック・ジャズバンド	6.1	→	-0.13	4.5	6.1 - 4.5 = 1.6	→	0.20	
	日本の伝統音楽	7.6	→	0.14	4.5	7.6 - 4.5 = 3.1	→	0.44	
	海外の民俗音楽	4.9	→	-0.36	1.0	4.9 - 1.0 = 3.9	→	0.54	
系	音楽教室・レッスン	7.9	→	0.20	16.6	7.9 - 16.6 = -8.7	→	-1.37	
	その他	0.6	→	-1.14	1.3	0.6 - 1.3 = -0.7	→	-0.19	
	演劇・ミュージカル	11.2	→	0.81	8.0	11.2 - 8.0 = 3.2	→	0.49	
舞	オペラ	2.4	→	-0.80	1.3	2.4 - 1.3 = 1.1	→	0.10	
	洋舞等	1.5	→	-0.97	2.9	1.5 - 2.9 = -1.4	→	-0.29	
	日舞・民舞等	4.9	→	-0.36	2.9	4.9 - 2.9 = 2.0	→	0.25	
	能・狂言	6.1	→	-0.13	1.3	6.1 - 1.3 = 4.8	→	0.69	
	その他	0.6	→	-1.14	0.6	0.6 - 0.6 = 0.0	→	-0.10	
美	絵画 (平面型美術)	13.4	→	1.20	15.0	13.4 - 15.0 = -1.6	→	-0.24	
	彫刻 (立体系美術)	3.6	→	-0.58	3.8	3.6 - 3.8 = -0.2	→	-0.10	
	彫金	4.9	→	-0.36	1.0	4.9 - 1.0 = 3.9	→	0.54	
	陶芸・焼き物	25.2	→	3.38	10.8	25.2 - 10.8 = 14.4	→	2.31	
	藤芸	4.9	→	-0.36	2.2	4.9 - 2.2 = 2.7	→	0.35	
系	その他	0.3	→	-1.19	1.3	0.3 - 1.3 = -1.0	→	-0.24	
	ワープロ	15.2	→	1.54	13.1	15.2 - 13.1 = 2.1	→	0.35	
	コンピューター	19.5	→	2.32	9.2	19.5 - 9.2 = 10.2	→	1.62	
	アマチュア無線	5.2	→	-0.30	4.1	5.2 - 4.1 = 1.1	→	0.10	
	その他	0.3	→	-1.19	0.3	0.3 - 0.3 = 0.0	→	-0.10	
映	映画製作	3.0	→	-0.69	0.3	3.0 - 0.3 = 2.7	→	0.35	
	写真	14.3	→	1.37	7.0	14.3 - 7.0 = 7.3	→	1.13	
	ビデオ	5.2	→	-0.30	3.5	5.2 - 3.5 = 1.7	→	0.20	
	その他	0.0	→	-1.25	0.0	0.0 - 0.0 = 0.0	→	-0.10	
	外国語会話	20.4	→	2.49	15.0	20.4 - 15.0 = 5.4	→	0.88	
一	文学	3.6	→	-0.58	2.2	3.6 - 2.2 = 1.4	→	0.15	
	日本史・世界史	9.4	→	0.48	2.9	9.4 - 2.9 = 6.6	→	0.98	
	郷土史	4.6	→	-0.41	0.6	4.6 - 0.6 = 4.0	→	0.54	
	科学実験室	3.0	→	-0.69	0.0	3.0 - 0.0 = 3.0	→	0.39	
	自然観賞	8.2	→	0.26	3.2	8.2 - 3.2 = 5.0	→	0.74	
教	手話	15.5	→	1.59	1.6	15.5 - 1.6 = 13.9	→	2.16	
	福祉	6.1	→	-0.13	2.9	6.1 - 2.9 = 3.2	→	0.44	
	健康	7.6	→	0.14	7.6	7.6 - 7.6 = 0.0	→	-0.05	
	教育講座	2.7	→	-0.75	4.5	2.7 - 4.5 = -1.7	→	-0.34	
	政治・社会福祉等	3.0	→	-0.69	2.2	3.0 - 2.2 = 0.8	→	0.05	
系	俳句・和歌・短歌	4.0	→	-0.52	3.5	4.0 - 3.5 = 0.5	→	0.00	
	その他	0.6	→	-1.14	1.0	0.6 - 1.0 = -0.4	→	-0.15	
	アウトドア	12.8	→	1.09	12.7	12.8 - 12.7 = 0.1	→	0.00	
	料理	14.0	→	1.32	19.1	14.0 - 19.1 = -5.1	→	-0.78	
	華道	4.0	→	-0.52	18.2	4.0 - 18.2 = -14.2	→	-2.25	
生	習字	9.4	→	0.48	23.9	9.4 - 23.9 = -14.5	→	-2.25	
	茶道	5.8	→	-0.19	15.6	5.8 - 15.6 = -9.8	→	-1.57	
	囲碁・将棋	1.8	→	-0.91	5.1	1.8 - 5.1 = -3.3	→	-0.59	
	習付け	10.0	→	0.59	10.8	10.0 - 10.8 = -0.8	→	-0.15	
	洋裁・和裁等	5.2	→	-0.30	6.4	5.2 - 6.4 = -1.2	→	-0.24	
文	絵本・読書	4.3	→	-0.47	3.8	4.3 - 3.8 = 0.5	→	0.00	
	図画工作	1.8	→	-0.91	2.5	1.8 - 2.5 = -0.7	→	-0.19	
	旅行	7.0	→	0.03	18.2	7.0 - 18.2 = -11.2	→	-1.76	
	日曜大工	7.3	→	0.09	3.5	7.3 - 3.5 = 3.8	→	0.54	
	園芸	13.7	→	1.26	3.5	13.7 - 3.5 = 10.2	→	1.57	
系	手芸・織物・染色	10.3	→	0.65	10.5	10.3 - 10.5 = -0.2	→	-0.05	
	スポーツ	9.1	→	0.42	33.8	9.1 - 33.8 = -24.6	→	-3.82	
	町づくり	2.7	→	-0.75	1.3	2.7 - 1.3 = 1.4	→	0.15	
	その他	0.6	→	-1.14	2.2	0.6 - 2.2 = -1.6	→	-0.34	
平均値		22.4				0.6 - 2.2 = -1.6		1.96	
標準偏差		17.9						20.39	

4-4-2. 分析結果

趣味活動に対する希望度が高いものは、陶芸、外国語会話、コンピュータ、手話が挙げられる。特に陶芸の希望者がかなり多かった。外国語会話、コンピュータ、ワープロは時代の流れを反映している。

次に多かったものとして、園芸、写真、ワープロ、日本史・世界史、演劇等、アウトドア、絵画が挙げられる。園芸、写真、アウトドア等はどのようにして提供していくか考える必要があるであろう。

これに対して趣味活動に対する希望度が低いものは、スポーツ、華道、図画工作、習字、旅行、洋舞等、音楽教室、教育講座、囲碁・将棋、オーケストラ等が挙げられる。この内、スポーツ、華道、図画工作、習字、旅行、囲碁・将棋は『希望の増加度』が低く、これらはもう既に環境が整っているのではないかと考えられる。

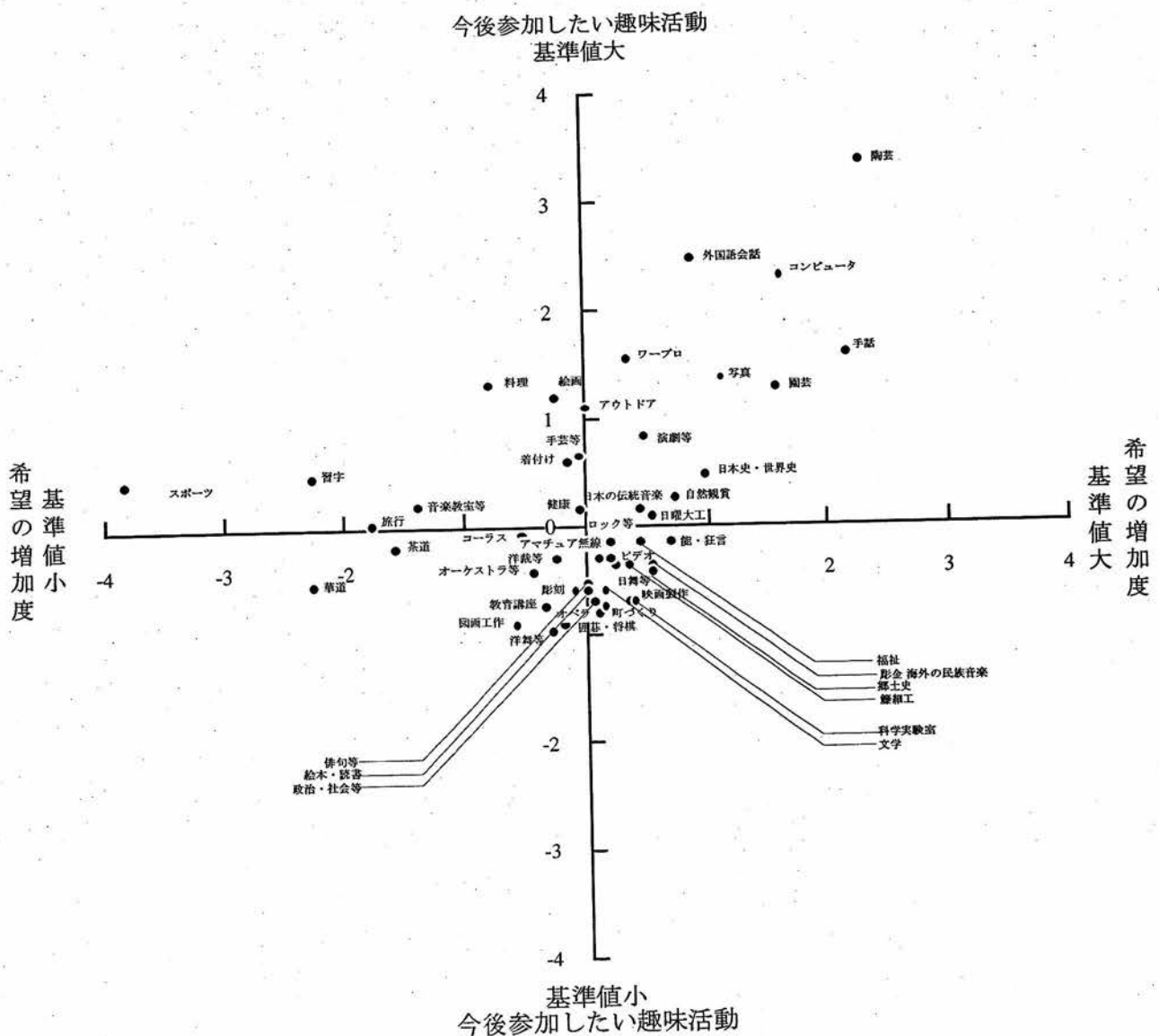


図 1-33. 趣味活動に対する希望度 (全体)

Chapter 1

4-5. 観賞型文化活動

4-5-1. 全体比較

4割以上の人が希望しているものとしてポピュラー音楽、映画が挙げられる。次に演劇・ミュージカル・人形劇、絵画展、クラシックが3割以上である。次いで総合美術展、講演会、トークショーが続いている。

希望している人が少なかったものとして、彫刻展、民族芸能・民族舞踊、サーカス・パントマイム、バレエ・ダンス、書道展、オペラが挙げられる。

4-5-2. ジャンル別

音楽系では住民の多くが希望しているものとそうでないものと大きく分かれる。ポピュラー音楽、クラシックという新しいものは人気があるが、日本の伝統音楽、海外の民族音楽という伝統的なものはあまり人気がなかった。

舞台芸術系も大きく二つに分かれている。映画、演

劇・ミュージカル・人形劇という現代的なものを希望する人は多かったが、落語・講談・浪曲、能・狂言・歌舞伎、オペラ、バレエ・ダンス、民族芸能・民族舞踊といった伝統的なものやサーカス・パントマイムという子供向けのものは少なかった。

講演系では講演会、トークショーを希望している人が2割、連続講座が1割であった。

美術系では最も人気が高かったのが絵画展で3割以上、次に総合美術展が2割以上、以下写真展、書道展、彫刻展が続いている。

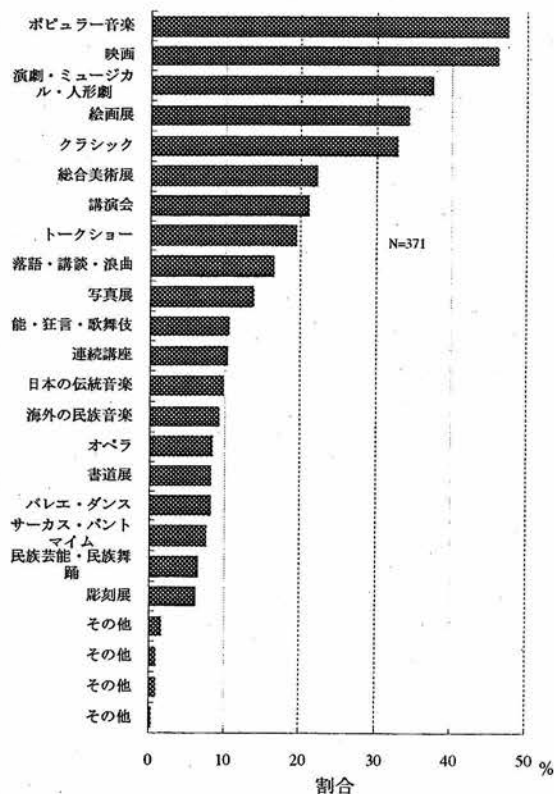


図 1-34. 観賞型文化活動（全体）

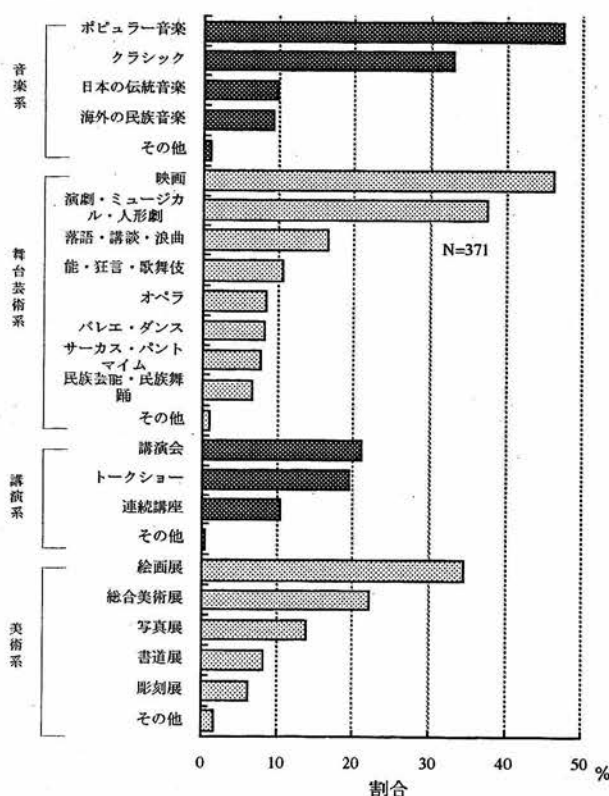


図 1-35. 観賞型文化活動（ジャンル別）

Chapter 1

5. 属性別分析

5-1. 今までに参加経験のある趣味活動

■男女別

全体的に女性の方が様々な趣味活動の参加経験が豊富であると言える。女性の内20%以上の人が参加経験があるものとして、音楽系では音楽教室・レッスン、コーラス、美術系では絵画（平面美術）、陶芸・焼き物、情報系ではワープロ、一般教養系では外国語会話、生活文化系ではスポーツ、習字、料理、華道、旅行、茶道、アウトドア、着付け、手芸・織物・染色、洋裁・和裁等など数多くある。その内ほとんどが30%以上の女性が経験している。その他女性に特徴的なものとして日本の伝統音楽、演劇・ミュージカルが挙げられる。

これに対し男性は全体的に参加経験が少ない。30%以上の男性が経験したものはスポーツのみである。また20%以上としても旅行のみである。男性に特徴的なものはアマチュア無線、写真、囲碁・将棋、日曜大工が挙げられる。

これらの結果より、男性よりも女性の方が絶対的に趣味活動に興味を持っていると言えるであろう。

■年代別

年代別ではすべての年代に渡ってスポーツの参加経験者が30%以上を占めた。

10代では、コーラス、料理、旅行を20%以上の人が参加経験があると答え、スポーツ、習字は30%以上を占めた。特にコーラスを20%以上、習字を30%

表 1-4. 今までに参加経験のある趣味活動（属性別）

	ジャンル	音楽系							舞台芸術系					美術系					情報系				映像系					
		趣味活動の種類	音楽教室・レッスン	コーラス	オーケストラ・ブラスバンド	ロック・ジャズバンド	日本の伝統音楽	海外の民俗音楽	その他	演劇・ミュージカル	洋舞等	日舞・民舞等	オペラ	能・狂言	その他	絵画（平面型美術）	陶芸・焼き物	彫刻（立体系美術）	鑑賞	彫金	その他	ワープロ	コンピュータ	アマチュア無線	その他	写真	ビデオ	映画製作
性別	男性	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	女性	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
年代	10代	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	20代	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	30代	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	40代	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	50代	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	60代以上	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
職業	会社・団体の役員・管理職	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	専門職	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	販売・サービス	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	事務職	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	主婦事業・家事	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
全 体		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

以上の人が選択したのは10代だけである。その他の特徴として日本史・世界史、旅行が他の年代よりも多かった。

20代では20%以上の回答があったものは生活文化系のもののみで、スポーツ、習字、料理、華道、アウトドアとなっている。この年代の特徴は華道・アウトドアの人气が高かった他、オーケストラ・ブラスバンドが10%以上を占めていたことである。

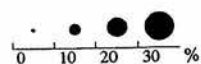
30代で、20%以上の人が参加経験があると答えたものは音楽教室・レッスン、絵画（平面美術）、外国語会話、スポーツ、習字、華道、旅行、茶道等広い分野に渡っていた。中でもこの年代に特徴的なものは絵画（平面美術）、華道、旅行が挙げられ、その他オーケストラ・ブラスバンド、写真の人气が高いことも特

徴的である。

40代は趣味活動の参加経験者がこれまでとはうって変わって少なくなっている。20%以上の人が選択したものは音楽教室、スポーツ、料理のみであり、舞台芸術系、美術系、情報系、映像系では10%以上のものすらなかった。男性にとって一番仕事が忙しい年代だからであろうか。

50代は再び趣味の幅が広がり始めている。20%以上の人が参加経験があると答えたものは音楽教室・レッスン、演劇・ミュージカル、スポーツ、アウトドアであった。特に演劇・ミュージカルを20%以上の人が経験があると答えた年代は50代だけであった。その他他の年代よりも多かったものとしてロック・ジャズバンド、日本の伝統音楽、文学、囲碁・将棋が

一般教養系														生活文化系															
外国語会話	健康	教育講座	俳句・和歌・短歌	自然観賞	日本史・世界史	福祉	文学	政治・社会福祉等	手話	郷土史	科学実験室	その他	スポーツ	習字	料理	華道	旅行	茶道	アウトドア	着付け	手芸・織物・染色	洋裁・和裁等	囲碁・将棋	絵本・読書	日曜大工	園芸	図画工作	町づくり	その他
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	



Chapter1

挙げられる。日本の伝統音楽、文学、囲碁・将棋はこの年代は好みそうだが、ロック・ジャズバンドは意外である。

60代以上は50代以上に趣味活動の経験の幅が広がっている。20%以上の人が参加経験があると答えたものはワープロ、外国語会話、スポーツ、習字、料理、旅行、茶道である。ワープロ、外国語会話は驚かされた。特にワープロを20%以上の人が経験があると答えた年代は60代以上だけであった。趣味活動に対して食欲な姿勢が感じられた。また他の年代よりも多かったものとして教育講座、洋裁・和裁等、絵本・読書が挙げられる。

このように年代によって趣味の分野、幅が年代により大きく異なることが明らかとなった。

5-2. 今後参加したい趣味活動

■男女別

男女ともに『今までに参加経験のある趣味活動』と比べると『今後経験したい趣味活動』の数が全体的に増えている。特に情報系、映像系、一般教養系の増加が目立つ。しかし女性の方が男性よりも関心が高いことは変わらない。

20%以上の女性が今後参加したいと答えたものは、30%以上のものが陶芸・焼き物、コンピュータ、ワープロ、写真、外国語会話、手話、料理、手芸・織物・染色、着付け、20%以上のものが演劇・ミュージカル、絵画（平面美術）、園芸、習字である。女性の趣味に対する興味の範囲がかなり広いことがわかる。

表 1-5. 今後経験したい趣味活動（属性別）

	ジャンル	音楽系							舞台芸術系							美術系					情報系				映像系					
		趣味活動の種類	音楽教室・レッスン	日本の伝統音楽	コーラス	ロック・ジャズバンド	海外の民俗音楽	オーケストラ・ブラスバンド	その他	演劇・ミュージカル	能・狂言	日舞・民舞等	オペラ	洋舞等	その他	陶芸・焼き物	絵画（平面型美術）	彫金	彫金	彫金	彫刻（立体系美術）	その他	コンピューター	ワープロ	アマチュア無線	その他	写真	ビデオ	映画製作	その他
性別	男性	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	女性	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
年代	10代	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	20代	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	30代	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	40代	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	50代	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	60代以上	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
職業	会社・団体の役員・管理職	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	専門職	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	販売・サービス	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	事務職	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	主婦事業・家事	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
全体		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

その他男性よりも割合が高かったものとして、日本の伝統音楽、コーラス、ロック・ジャズバンド、海外の民族音楽、能・狂言、日舞・民舞、彫金、籐細工、健康、福祉、文学、旅行、茶道、洋裁・和裁等、絵本・読書、華道が挙げられる。

これに対して最も多くの男性が今後経験したいと回答したものはコンピュータであり、次に興味を持っているものは陶芸・焼き物、アウトドアである。その他女性よりも割合が高かったものとして、アマチュア無線、郷土史、日曜大工が挙げられる。

■年代別

10代の30%以上が希望しているものはコンピュータであり、これが30%以上を占めるのは10代のみで

ある。20%以上が選択したものとして外国語会話、手話が挙げられる。

20代で20%以上の者が今後参加したいと答えたものは、陶芸・焼き物、写真、外国語会話、料理である。料理を希望している人数が20%以上なのは20代だけである。その他20代に特徴的なものとしてロック・ジャズバンドが多かった。

30代で30%以上が希望しているものは陶芸・焼き物であり、20%以上が希望しているものは絵画(平面美術)、外国語会話、手話、手芸・織物・染色である。手芸・織物・染色を希望している人数が20%以上なのは20代だけである。

40代の30%以上が希望しているものは陶芸・焼き物であり、20%以上が希望しているものはコン

一般教養系												生活文化系																	
外国語会話	手話	日本史・世界史	自然観賞	健康	福祉	郷土史	俳句・和歌・短歌	文学	科学実験室	政治・社会福祉等	教育講座	その他	料理	園芸	アウトドア	手芸・織物・染色	着付け	習字	スポーツ	日曜大工	旅行	茶道	洋裁・和裁等	絵本・読書	華道	町づくり	囲碁・将棋	図画工作	その他
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●



Chapter1

ピュータでのみである。40代の趣味活動に対する興味の少なさはここでも感じられた。しかし福祉に興味を持っている人が多いという特徴も見られた。

50代は趣味活動に対する興味が多様化している。30%以上が希望しているものは絵画（平面美術）であり、20%以上が希望しているものは日本の伝統音楽、陶芸・焼き物、コンピュータ、ワープロ、外国語会話、自然観賞、健康、園芸、旅行である。50代になってもコンピュータ、ワープロ、外国語会話に対する興味を持っていることは感心すべきことである。また自然観賞、健康、園芸、旅行のような自然、健康志向がこの年代の特徴である。この他その他の年代よりも割合が高かったものとして、コーラス、海外の民族音楽、能・狂言、日舞・民舞等、彫刻（立体美術）、ビデオ、福祉、郷土史が挙げられる。

60代以上では30%以上が希望しているものはなかった。20%以上が希望しているものは陶芸・焼き物、俳句・和歌・短歌、園芸、習字である。この内、俳句・和歌・短歌、園芸、習字はこの年令の特徴的な活動である。その他特筆すべきものとして、コーラス、ビデオ、自然観賞、健康、茶道、囲碁・将棋が他よりも多かった。

『今後経験したい趣味活動』においても属性によって全く異なった傾向が見られたことが明らかとなった。

5-3. 今までに参加経験のある趣味活動と

今後経験したい趣味活動との比較考察

次に各属性について今までに参加経験のある趣味活動と今後経験したい趣味活動との比較分析を行う。『今後経験したい趣味活動』、『今までに参加経験のある趣味活動』のそれぞれの各属性ごとの割合、平均、標準偏差、そして基準値は表、表の通りである。

また、各属性について全体（図1-30）と異なったグループに属しているものを、グループ分類表において太字で表した。

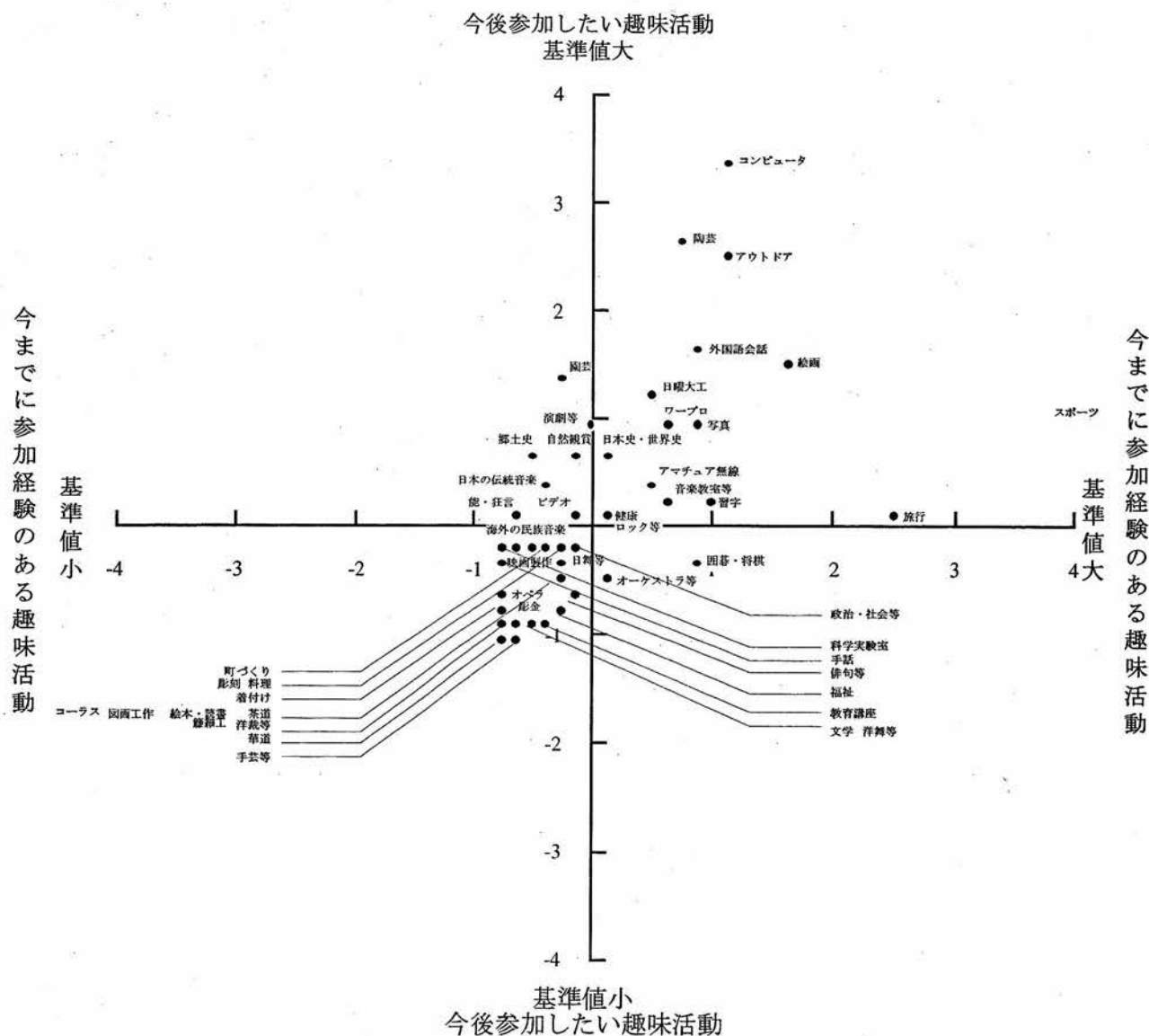
Chapter1

■男性

男性の特徴として、根強い人気がある活動では日曜大工、日本史・世界史、人気が出てきた活動では演劇・ミュージカル、郷土史、能・狂言、ビデオが挙げられる。

表 1-7. グループ分類表 (男性)

Aグループ	日本史・世界史 陶芸・焼き物 ワープロ 習字 囲碁・将棋	ロック等 アウトドア 写真 スポーツ オーケストラ等	日曜大工 外国語会話 アマチュア無線 健康	コンピュータ 絵画 (平面美術) 音楽教室等 旅行
Bグループ				
Cグループ	演劇等 園芸	能・狂言 自然観賞	ビデオ 日本の伝統音楽	郷土史
Dグループ	料理 洋裁・和裁等 海外の民族音楽 政治・社会等時事 文学 園芸工作	着付け 茶道 映画製作 科学実験室 洋舞等 絵本・読書	コーラス 手芸・織物・染色 日舞・民舞等 俳句・和歌等 町づくり	茶道 手話 オペラ 教育講座 彫刻 (立体美術)



■女性

女性の特徴として、根強い人気がある活動ではコーラス、茶道、洋裁・和裁等、人気が出てきた活動では写真、コンピュータが挙げられる。

表 1-8. グループ分類表 (女性)

Aグループ	コーラス 外国語会話 習字 絵画	洋裁・和裁等 料理 絵画 (平面美術) アウトドア 華道	茶道 ワープロ 演劇等 旅行 オーケストラ等	陶芸・焼き物 手芸・織物・染色 習字 音楽教室等
Bグループ	スポーツ			
Cグループ	写真 彫金	手話 簗細工	園芸 自然観賞	日本史・世界史 日本の伝統音楽
Dグループ	日曜大工 日舞・民舞等 園芸工作 俳句・和歌等 映画製作 彫刻 (立体美術)	能・狂言 絵本・読書 囲碁・将棋 ビデオ 郷土史 洋裁等	ロック等 絵本・読書 文学 政治・社会等時事 アマチュア無線	海外の民族音楽 町づくり 教育講座 科学実験室 オペラ

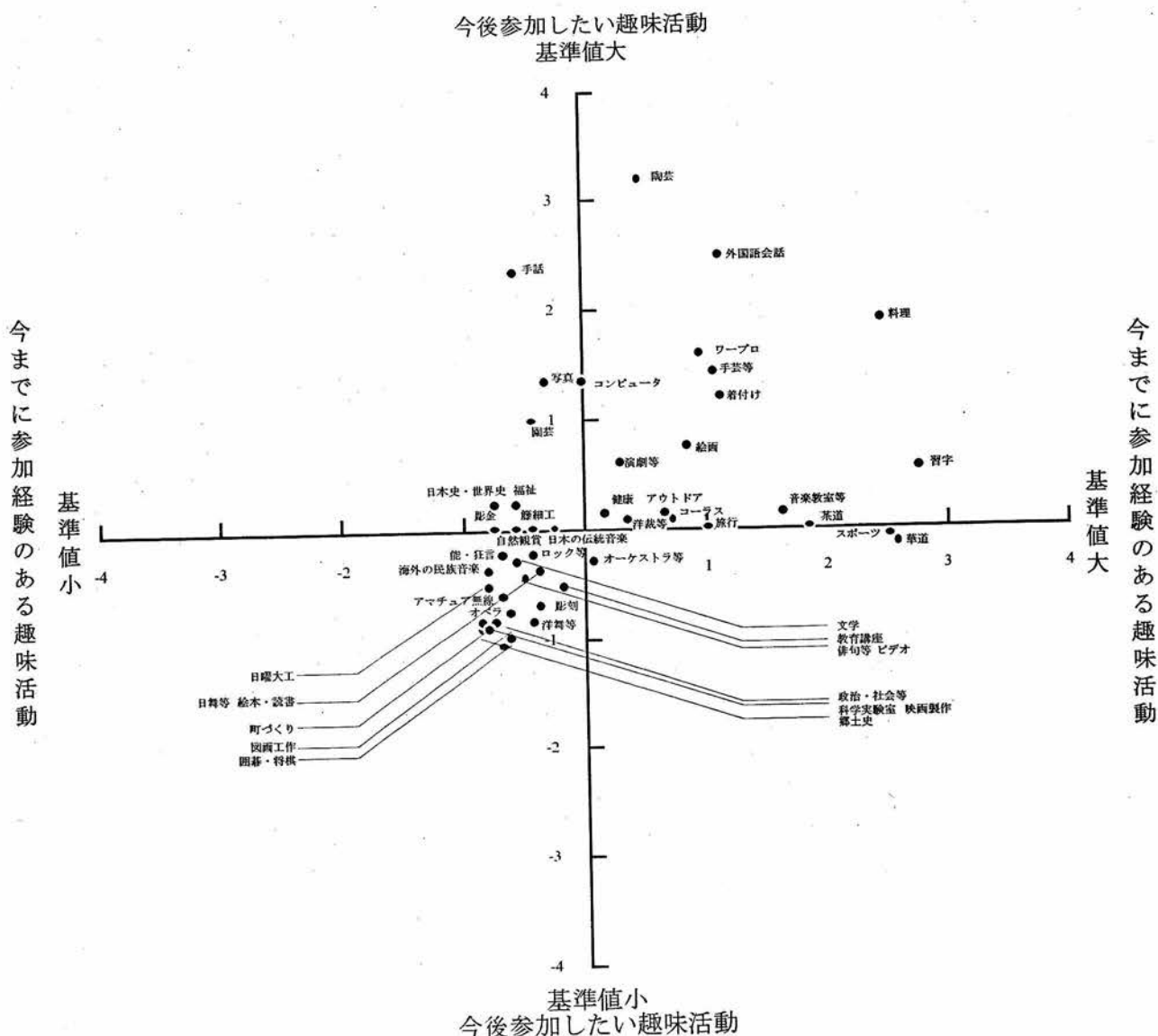


図 1-37. 女性

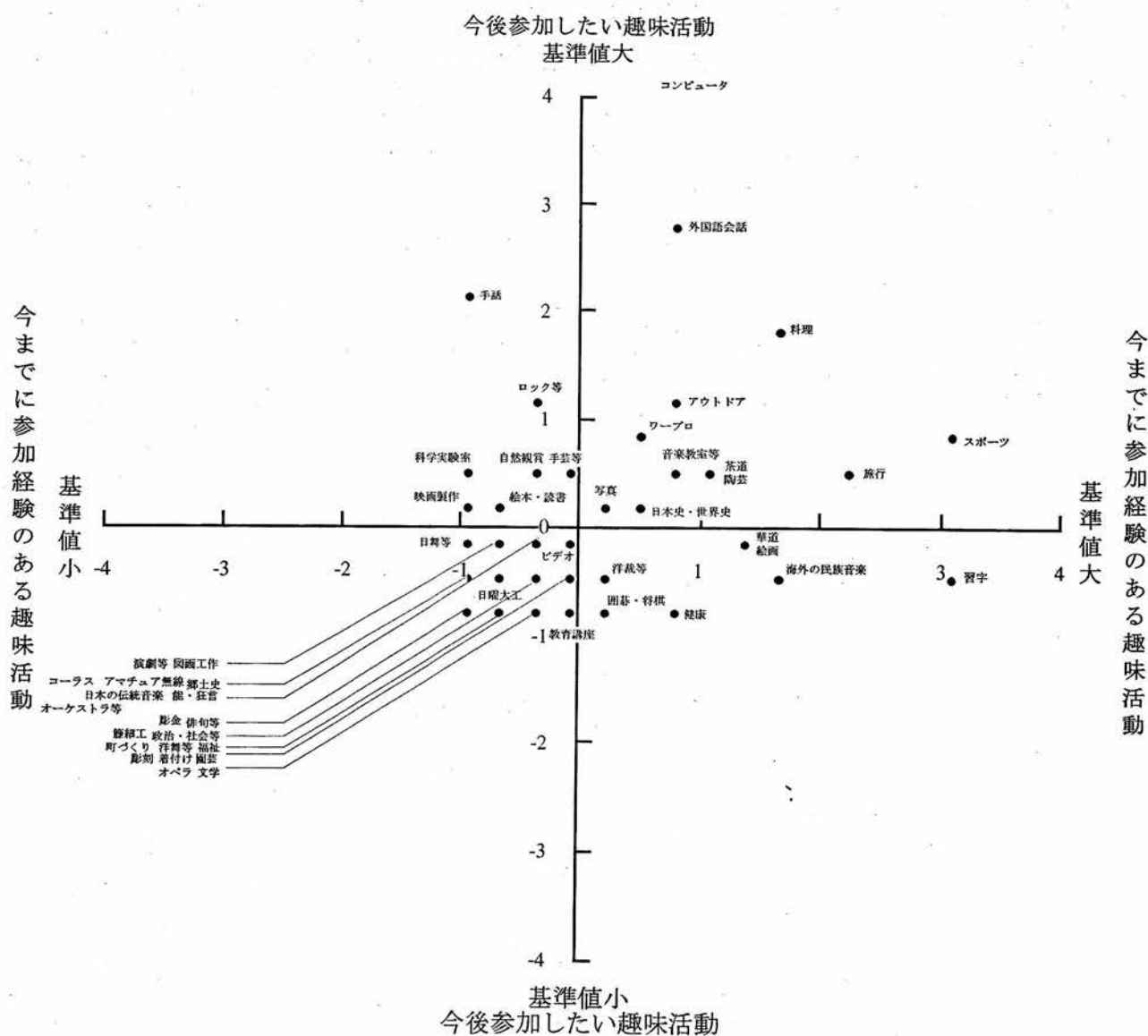
Chapter1

■ 10代

10代の特徴として、根強い人気がある活動では茶道、日本史・世界史、人気が出てきた活動ではロック・ジャズバンド等、手芸・織物・染色、科学実験室、映画製作、絵本・読書が挙げられる。

表 1-9. グループ分類表 (10代)

Aグループ	茶道 料理 陶芸・焼き物	日本史・世界史 アウトドア スポーツ	コンピュータ ワープロ 旅行	外国語会話 音楽教室等 写真
Bグループ	絵画(平面美術) 健康	海外の民族音楽 華道	洋裁・和裁等 習字	囲碁・将棋
Cグループ	ロック等 手芸・織物・染色	科学実験室 自然観察	絵本・読書 手話	映画製作
Dグループ	演劇等 着付け ビデオ 郷土史 漆細工 福祉	コーラス 園芸 教育講座 能・狂言 政治・社会等時事 彫刻(立体美術)	日本の伝統音楽 日曜大工 園芸工作 彫金 町づくり オペラ	オーケストラ等 日舞・民舞等 アマチュア無線 俳句・和歌等 洋舞等 文学



■ 20代

20代の特徴として、根強い人気がある活動ではオーケストラ・ブラスバンド、茶道、人気が出てきた活動ではロック・ジャズバンド等、演劇・ミュージカル、海外の民族音楽、健康、洋裁・和裁等、彫金が挙げられる。

表 1-10. グループ分類表 (20代)

Aグループ	オーケストラ等 外国語会話 ワープロ 習字	茶道 写真 アウトドア	陶芸・焼き物 コンピュータ 習字	料理 スポーツ 絵画 (平面美術)
Bグループ	音楽教室等	旅行	アマチュア無線	華道
Cグループ	ロック等 洋裁・和裁等 手話	演劇等 彫金	海外の民族音楽 日本史・世界史	健康 園芸
Dグループ	日曜大工 自然観察 能・狂言 文学 郷土史 町づくり	日本の伝統音楽 政治・社会等時事 彫刻 (立体美術) 科学実験室 俳句・和歌等 囲碁・将棋	手芸・織物・染色 日舞・民舞等 オペラ ビデオ 漆細工	コーラス 福祉 映画製作 教育講座 図画工作

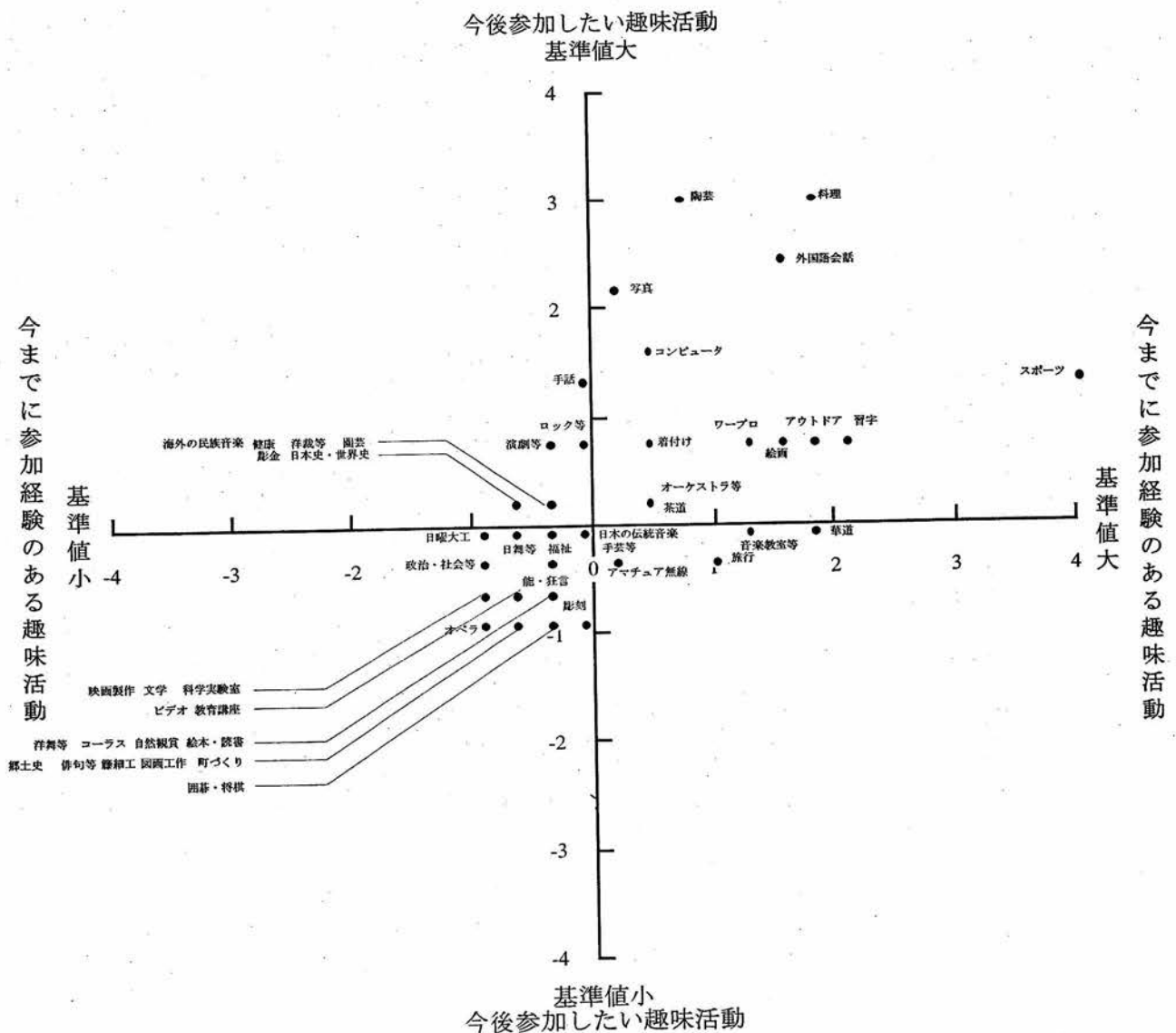


図 1-39. 20代

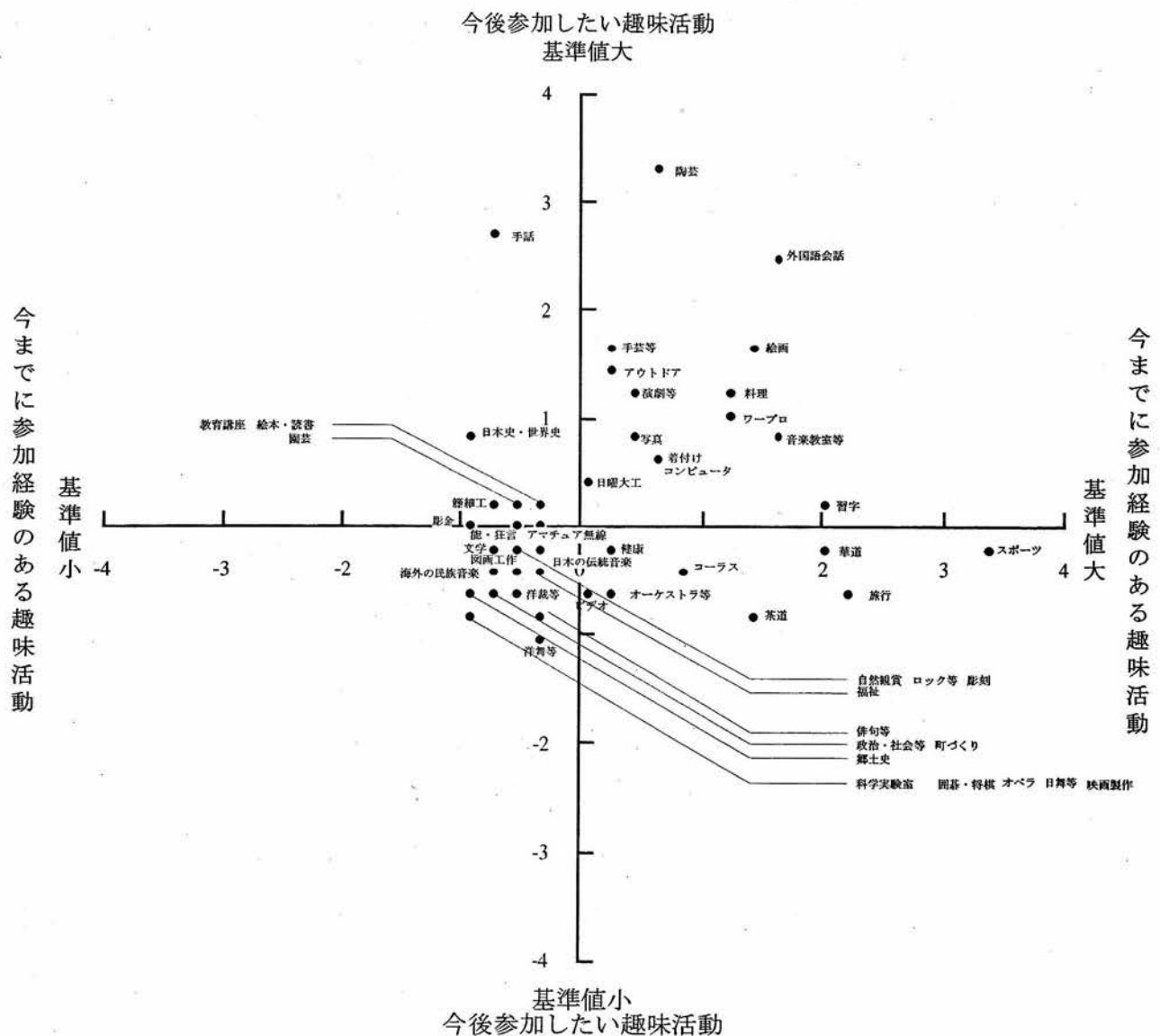
Chapter1

■ 30代

30代の特徴として、根強い人気がある活動では日曜大工、人気が出てきた活動では絵本・読書、教育講座、籐細工、彫金、アマチュア無線、能・狂言が挙げられる。

表 1-11. グループ分類表 (30代)

Aグループ	日曜大工 手芸・織物・染色 ワープロ コンピュータ	陶芸・焼き物 アウトドア 音楽教室等 習字	外国語会話 演劇等 写真	絵画 (平面美術) 料理 着付け
Bグループ	スポーツ コーラス	旅行 華道	健康 オーケストラ等	ビデオ 茶道
Cグループ	絵本・読書 アマチュア無線	教育講座 能・狂言	籐細工 手話	彫金 日本史・世界史
Dグループ	自然観賞 海外の民族音楽 福祉 郷土史 日舞・民舞等	日本の伝統音楽 洋裁・和裁等 俳句・和歌等 科学実験室 映画製作	文学 ロック等 政治・社会等時事 囲碁・将棋 洋舞等	園芸工作 彫刻 (立体美術) 町づくり オペラ

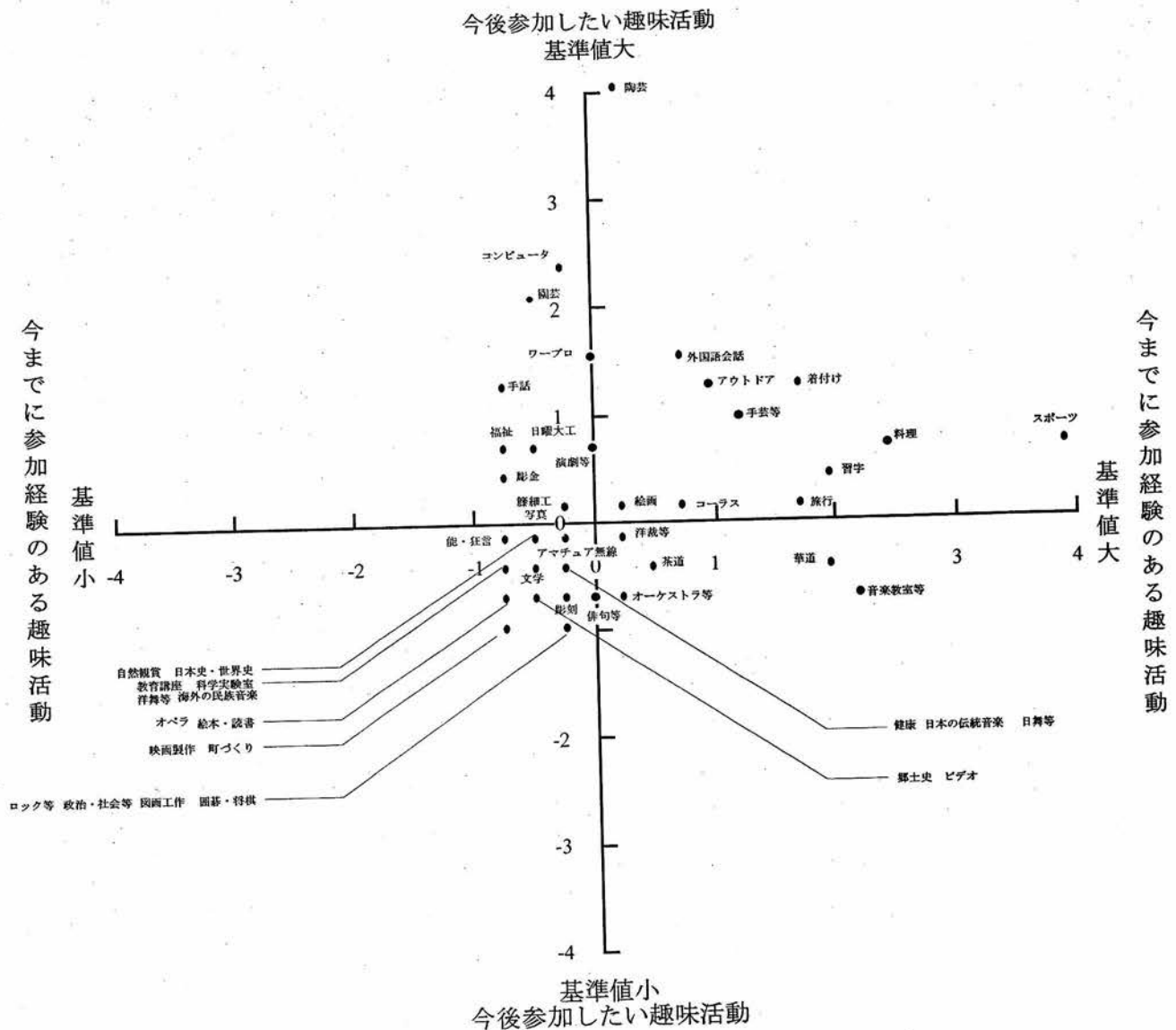


■ 40代

40代の特徴として、根強い人気がある活動ではコーラス、人気が出てきた活動ではコンピュータ、ワープロ、福祉、演劇・ミュージカル、彫金、簗細工、写真が挙げられる。特にコンピュータ、ワープロといった情報系への関心がこの年代でも高まっているようだ。

表 1-12. グループ分類表 (40代)

Aグループ	コーラス 手芸・織物・染色 習字	外国語会話 料理 旅行	アウトドア スポーツ	着付け 絵画 (平面美術)
Bグループ	音楽教室等 オーケストラ等	洋裁・和裁等	茶道	華道
Cグループ	コンピュータ 彫細工 園芸	ワープロ 写真	福祉 日曜大工	演劇等 手話
Dグループ	自然観賞 能・狂言 俳句・和歌等 教育講座 オペラ ロック等	日本史・世界史 アマチュア無線 日舞・民舞等 科学実験室 絵本・読書 政治・社会等時事	健康 文学 郷土史 洋裁・和裁等 映画製作 図画工作	日本の伝統音楽 彫刻 (立体美術) ビデオ 海外の民族音楽 町づくり 園芸・将棋



Chapter1

■ 50代

50代の特徴として、根強い人気がある活動では日本の伝統音楽、コーラス、人気が出てきた活動では海外の民族音楽、能・狂言、ビデオ、郷土史、日舞・民舞等、彫刻（立体美術）、アマチュア無線、福祉が挙げられる。

表 1-12. グループ分類表 (50代)

Aグループ	日本の伝統音楽 外国語会話 健康 スポーツ	コーラス コンピュータ 演劇等	絵画 (平面美術) ワープロ アウトドア	陶芸・焼き物 旅行 音楽教室等
Bグループ	習字 囲碁・将棋 オペラ	料理 文学 茶道	着付け ロック等 文学	手芸・織物・染色 藤細工
Cグループ	海外の民族音楽 日舞・民舞等 園芸 日曜大工	能・狂言 彫刻 (立体美術) 自然観賞	ビデオ アマチュア無線 写真	郷土史 福祉 日本史・世界史
Dグループ	オーケストラ等 絵本・読書 科学実験室	町づくり 政治・社会等時事 洋舞等	映画製作 図画工作 教育講座	洋裁・和裁等 彫金

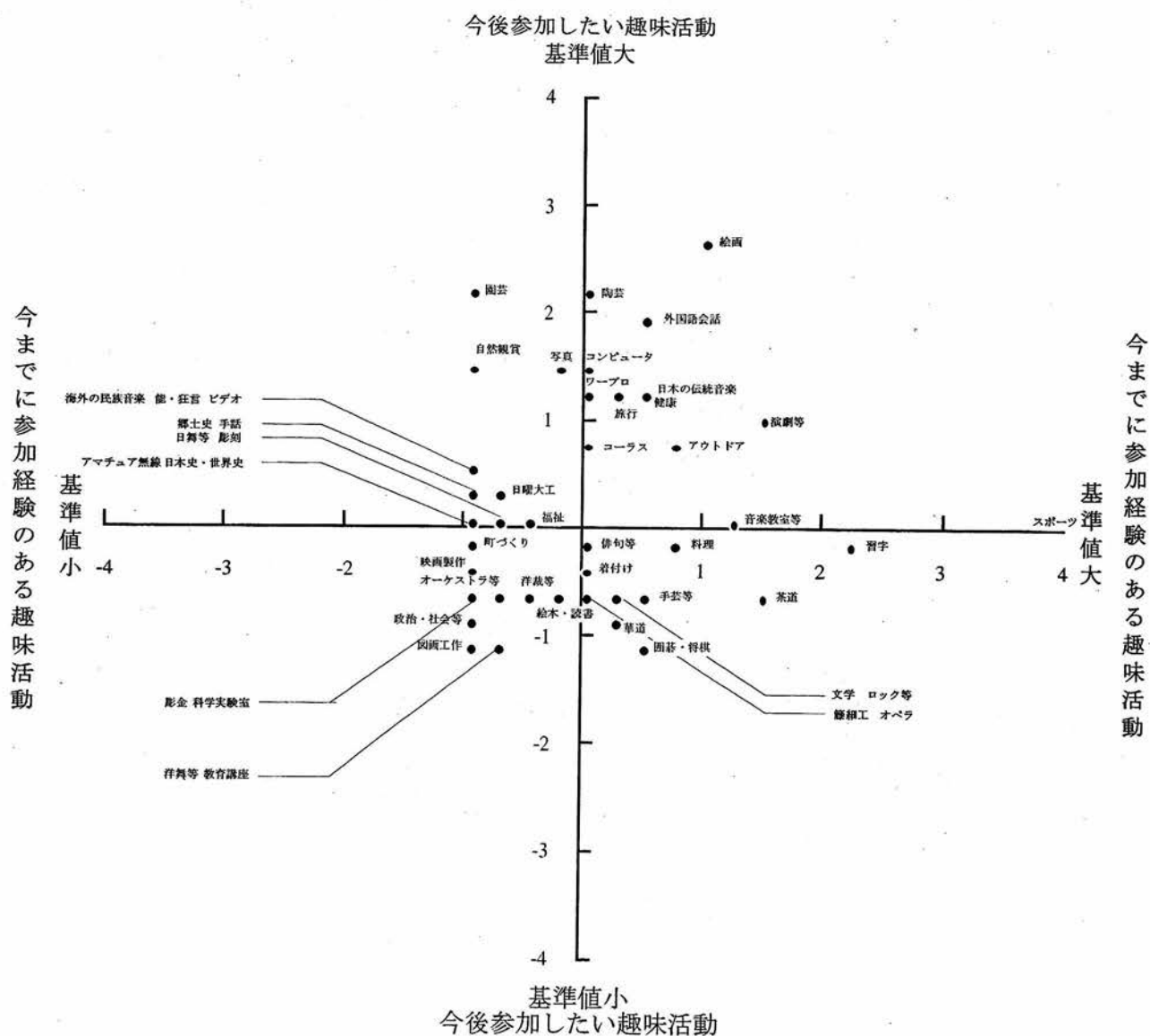


図 1-42. 50代

■ 60代以上

60代の特徴として、根強い人気がある活動では茶道、洋裁・和裁等、人気が出てきた活動では俳句・和歌・短歌、囲碁・将棋、郷土史、ビデオ、文学、篠細工、日舞・民舞等が挙げられる。

表 1-13. グループ分類表 (60代以上)

Aグループ	茶道 ワープロ 音楽教室等 料理	洋裁・和裁等 絵画 (平面美術) コンピュータ	陶芸・焼き物 健康 着付け	習字 外国語会話 手芸・織物・染色
Bグループ	絵本・読書 スポーツ オーケストラ等	旅行 アウトドア	演劇等 アマチュア無線	教育講座 華道
Cグループ	俳句・和歌等 文学 写真	囲碁・将棋 篠細工 自然観賞	郷土史 日舞・民舞等 日本の伝統音楽	ビデオ 園芸
Dグループ	日曜大工 政治・社会等時事 彫金 映画製作	手話 海外の民族音楽 彫刻 (立体美術) オペラ	コーラス 図画工作 町づくり 科学実験室	能・狂言 ロック等 洋裁・和裁等

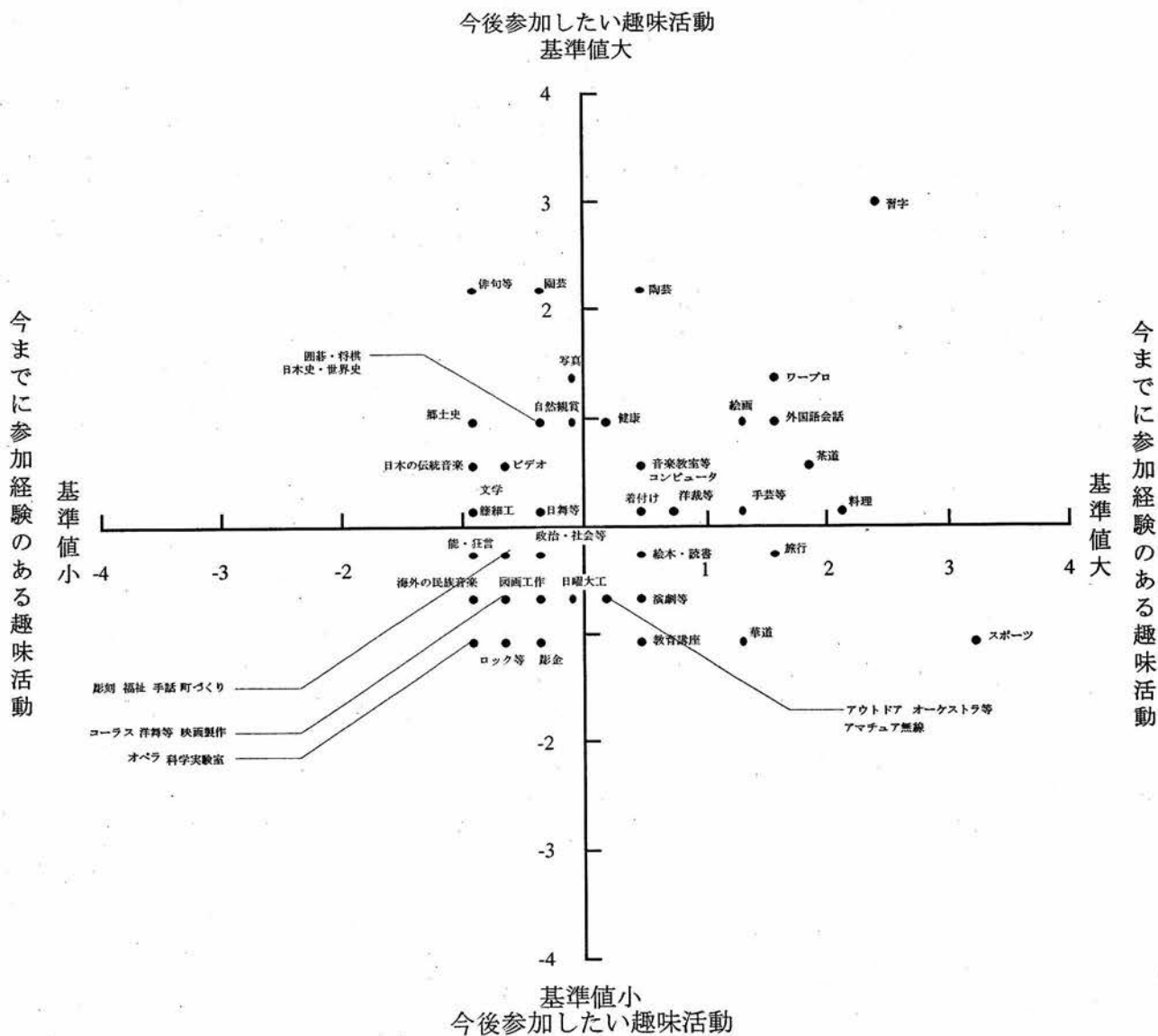


図 1-43.60 代以上

■男性

男性の特徴として、まず希望度の最も高いものがコンピュータであることが挙げられる。今後ビジネスや学校の授業においてコンピュータは必需品とな

るからであろう。その他アウトドアや、日曜大工の希望度も高かったことが特徴である。またスポーツの希望度がかなり低かったことが挙げられる。

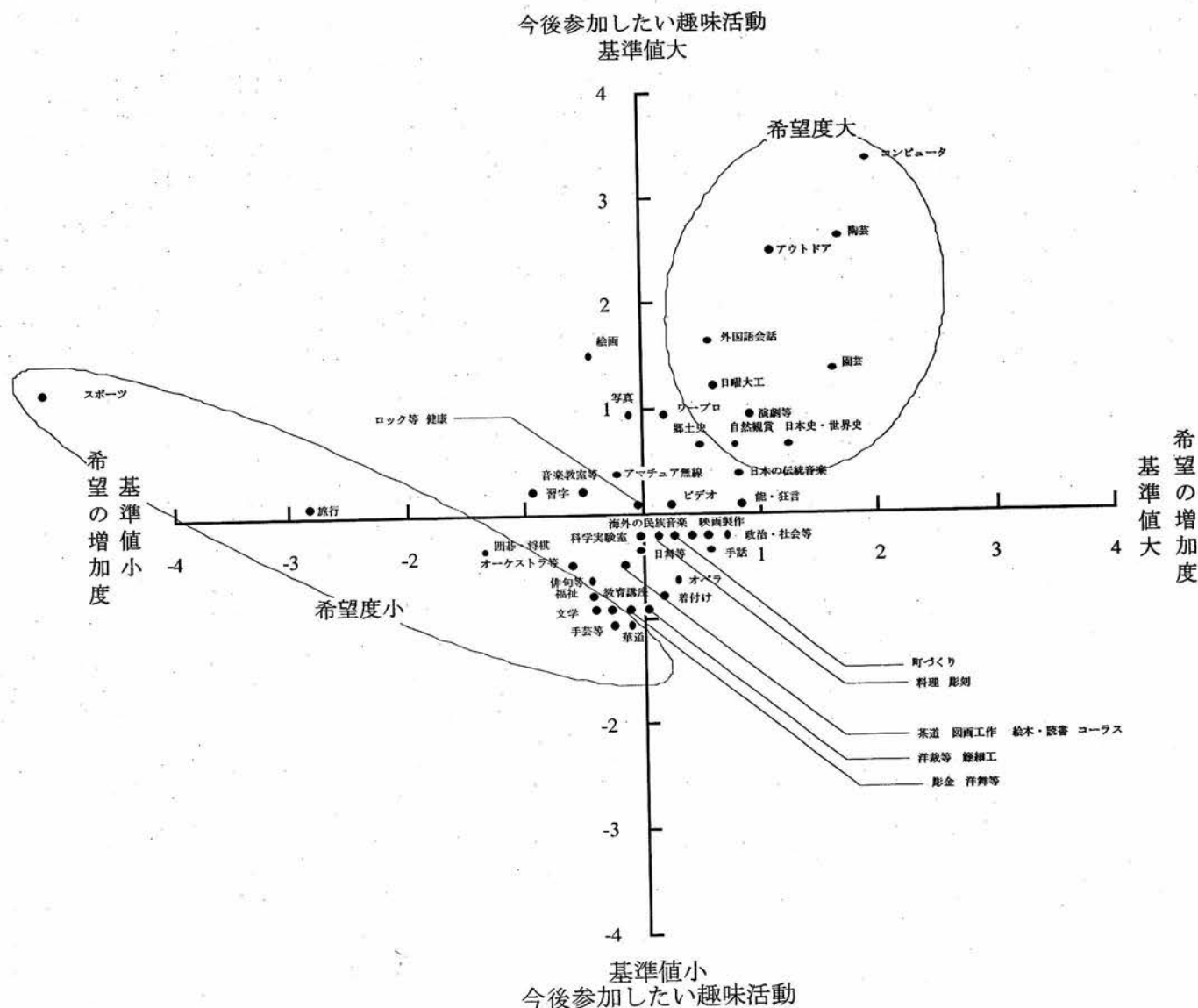


図 1-44. 趣味活動に対する希望度 (男性)

表 1-16. 希望度が高かった (低かった) 活動 (男性)

希望度					
特に大きかったもの	コンピュータ	陶芸・焼き物	アウトドア		
大きかったもの	外国語会話	園芸	日曜大工	演劇等	日本史・世界史 自然観賞
小さかったもの	旅行	囲碁・将棋	文学	手芸	華道
特に小さかったもの	スポーツ				

Chapter1

■女性

希望度の高いものは陶芸・焼き物、手話、外国語会話、写真であった。特に手話、写真は女性の特徴的なものであった。男性で希望度の高かったアウトドア、

日曜大工は低い値であった。また特に希望度の低かったものではスポーツの他、華道、習字、茶道といったお稽古ごととして一般的なものも位置していた。

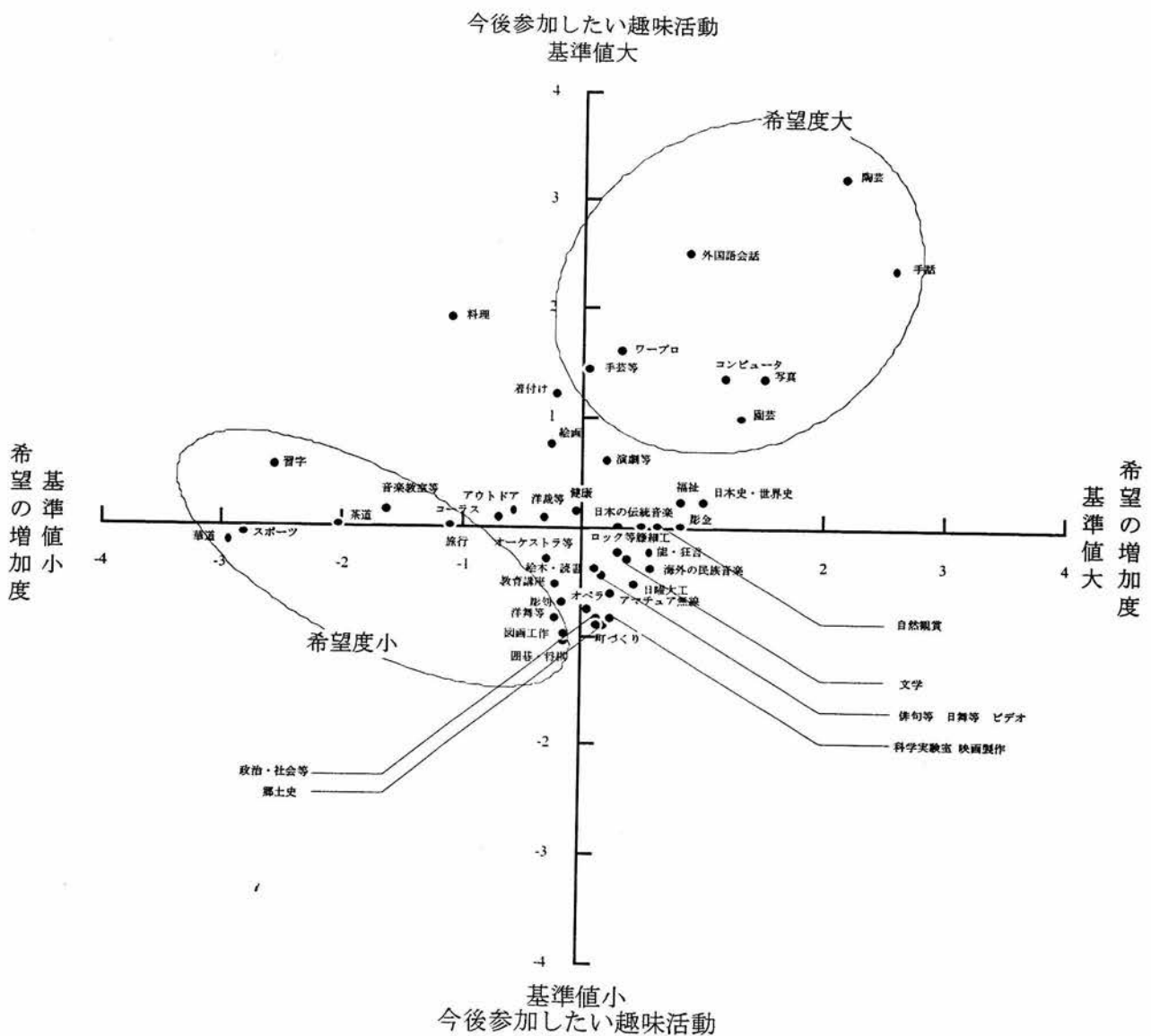


図 1-45. 趣味活動に対する希望度（女性）

表 1-17. 希望度が高かった（低かった）活動（女性）

希望度							
特に大きかったもの	陶芸・焼き物	手話	外国語会話				
大きかったもの	写真	コンピュータ	ワープロ	手芸等	園芸	日本史・世界史	
小さかったもの	スポーツ	習字	茶道	音楽教室等	コーラス	囲碁・将棋	
特に小さかったもの	華道						

■ 10代

コンピュータ、外国語会話、手話の希望度が高く、特にコンピュータは『今後参加したい趣味活動』『希望の増加度』の両方において高い値を示していた。陶芸・焼き物の希望度は全体では最も高かったが、こ

では低い値であった。その他希望度が高く、10代特有のものはロック・ジャズバンド、科学実験室が挙げられる。これに対して希望度が低いものでは習字が飛び抜けていた。

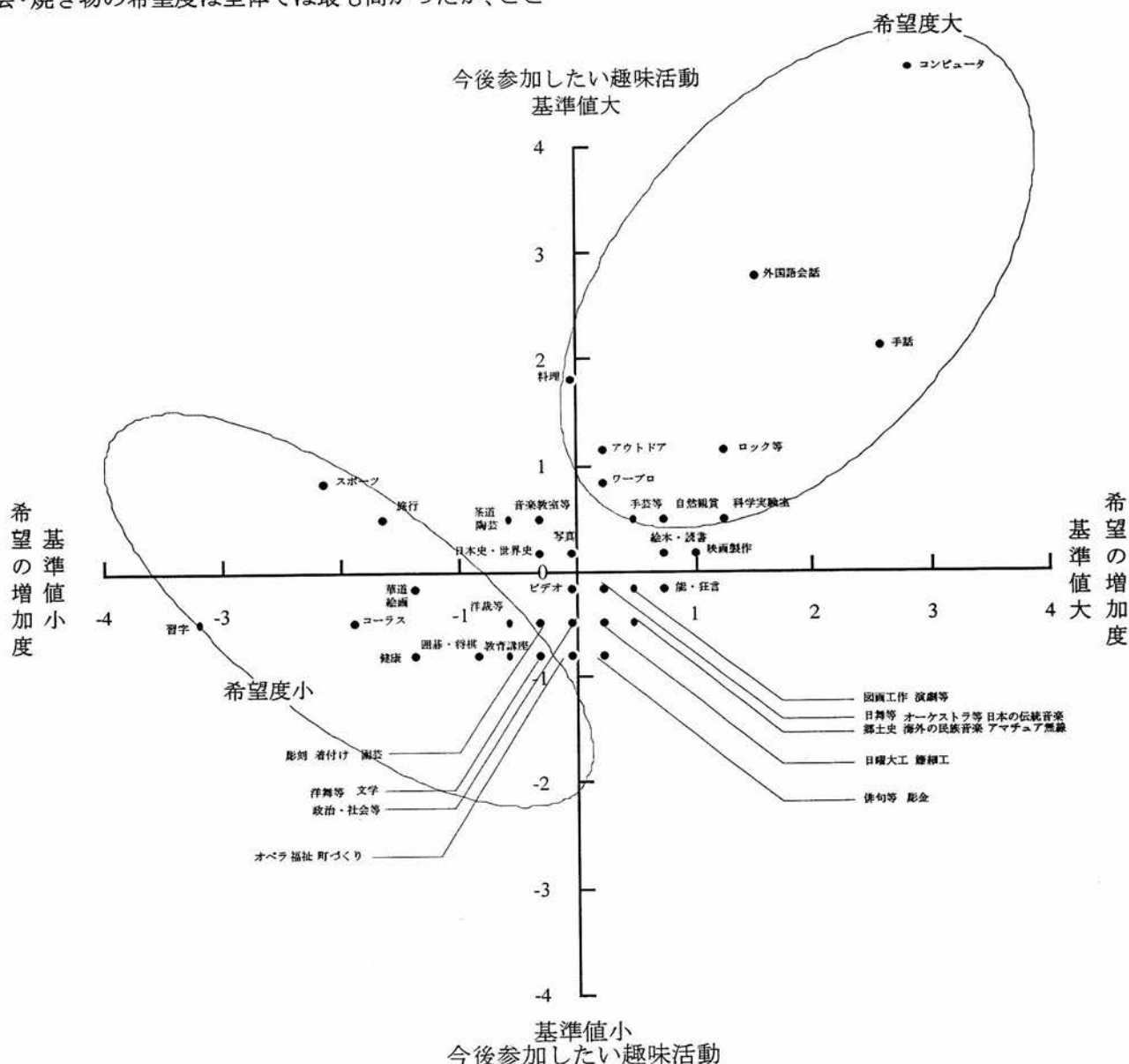


図 1-46. 趣味活動に対する希望度 (10代)

表 1-18. 希望度が高かった (低かった) 活動 (10代)

希望度							
特に大きかったもの	コンピュータ	外国語会話	手話				
大きかったもの	料理	ロック等	アウトドア	科学実験室			
小さかったもの	スポーツ	コーラス	健康	囲碁・将棋	華道	絵画	旅行
特に小さかったもの	習字						

Chapter1

■ 20代

希望度が高いものでこの年代に特有のものは、料理、写真、そして演劇・ミュージカル・人形劇である。ワープロの希望度は少なかった。

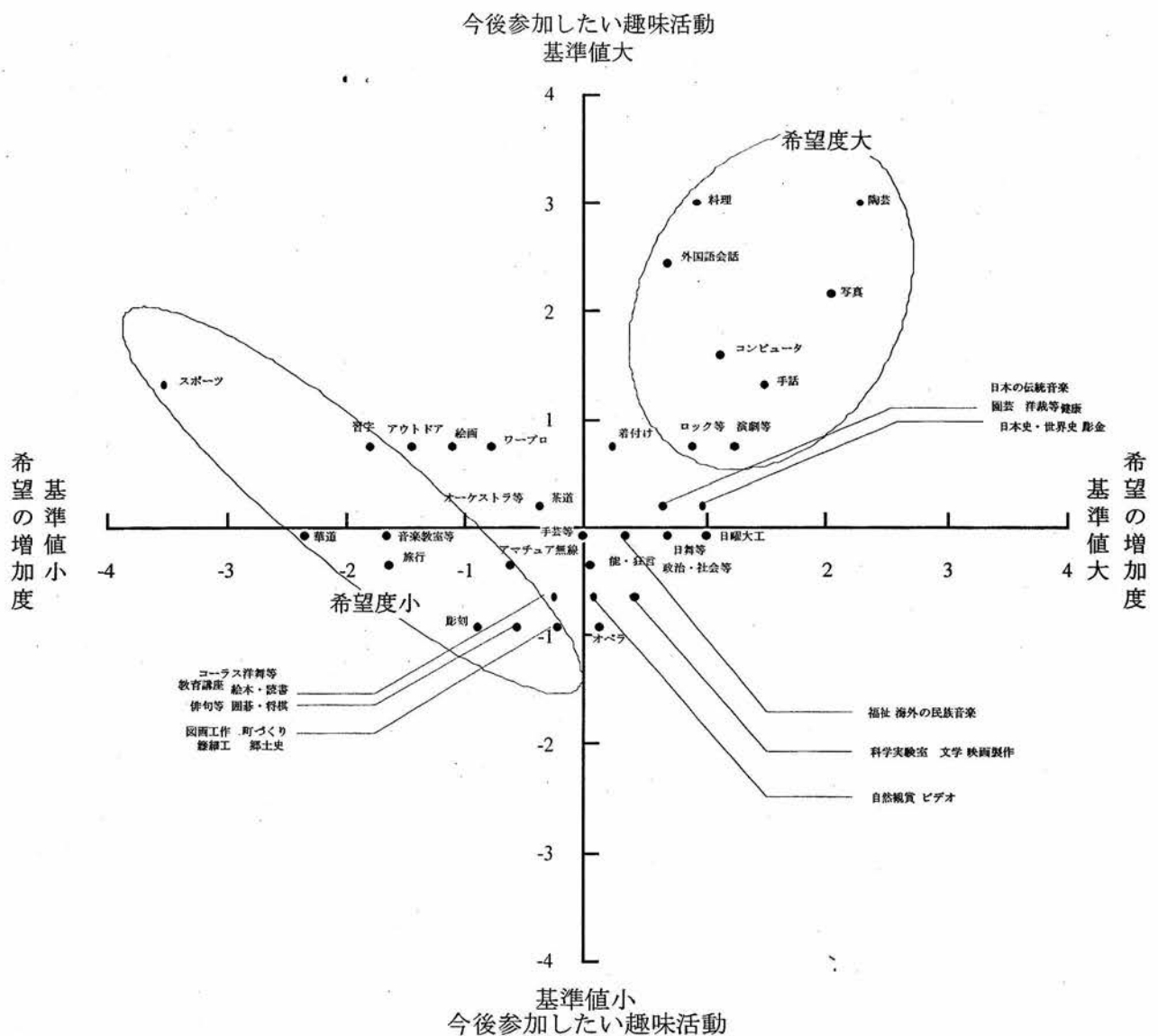


図 1-47. 趣味活動に対する希望度 (20代)

表 1-19. 希望度が高かった (低かった) 活動 (20代)

希望度								
特に大きかったもの	陶芸・焼き物	料理	写真	外国語会話				
大きかったもの	コンピュータ	手話	演劇等	ロック等				
小さかったもの	スポーツ	華道	旅行	彫刻	俳句・和歌等	囲碁・将棋	音楽教室等	
特に小さかったもの								

■ 30代

陶芸・焼き物、手話の値が特に高かった。その他手芸等の希望度も高かったのが特徴である。また希望度が少ないものとしてスポーツの他、旅行も位置していた。

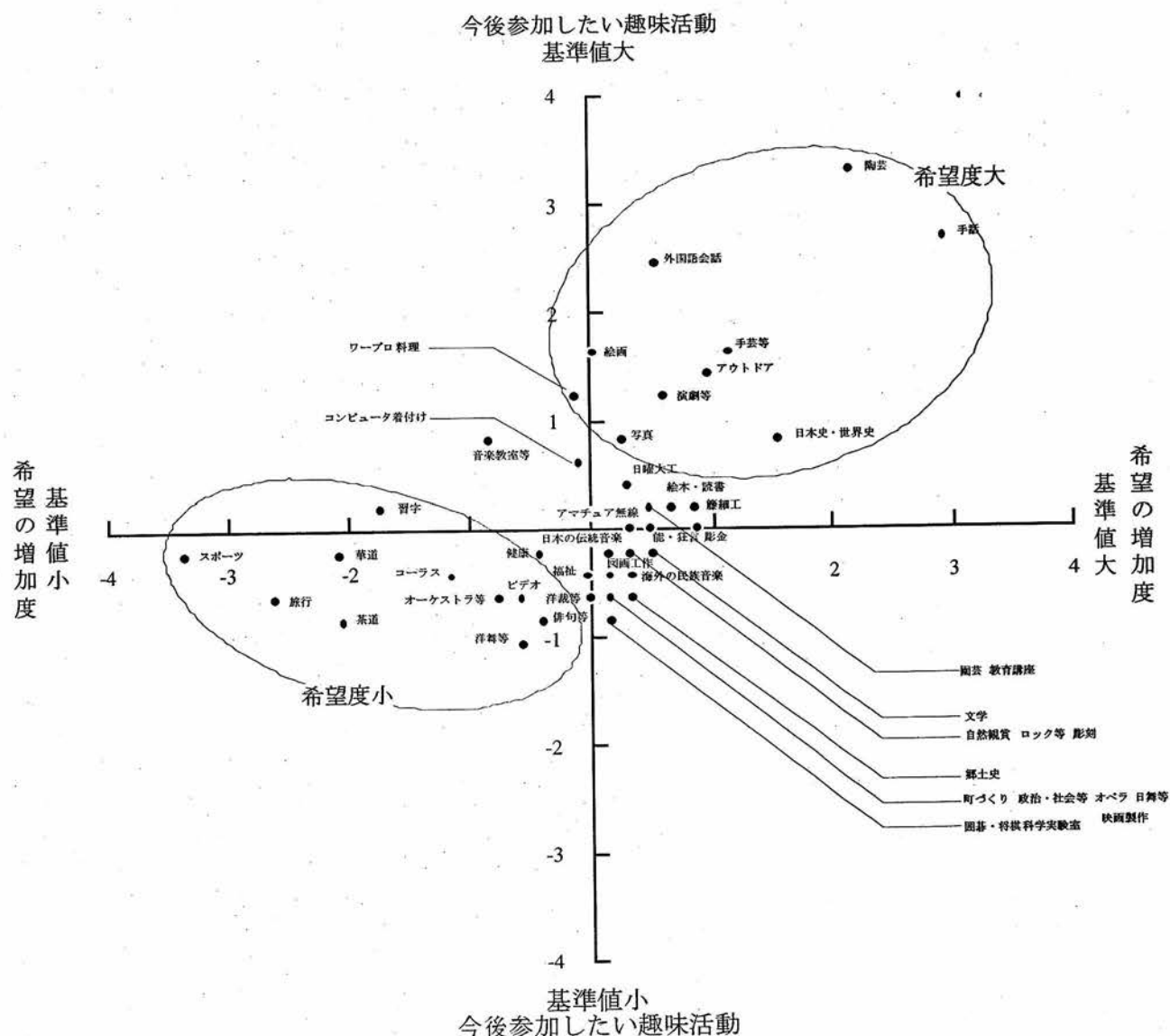


図 1-48. 趣味活動に対する希望度 (30代)

表 1-20. 希望度が高かった (低かった) 活動 (30代)

希望度						
特に大きかったもの	陶芸・焼き物	手話				
大きかったもの	外国語会話	手芸等	アウトドア	日本史・世界史	絵画	演劇等
小さかったもの	茶道	華道	洋舞等	習字	コーラス	オーケストラ等
特に小さかったもの	スポーツ	旅行				

Chapter1

■ 40代

この年代では陶芸・焼き物の希望度がかなり高かった。また写真の希望度があまり高くなかった。希

望度が最も少ないのが音楽教室・レッスンであるのが特徴の一つである。住民の希望が高いものは、陶芸・焼き物が圧倒的に高く、次いでコン

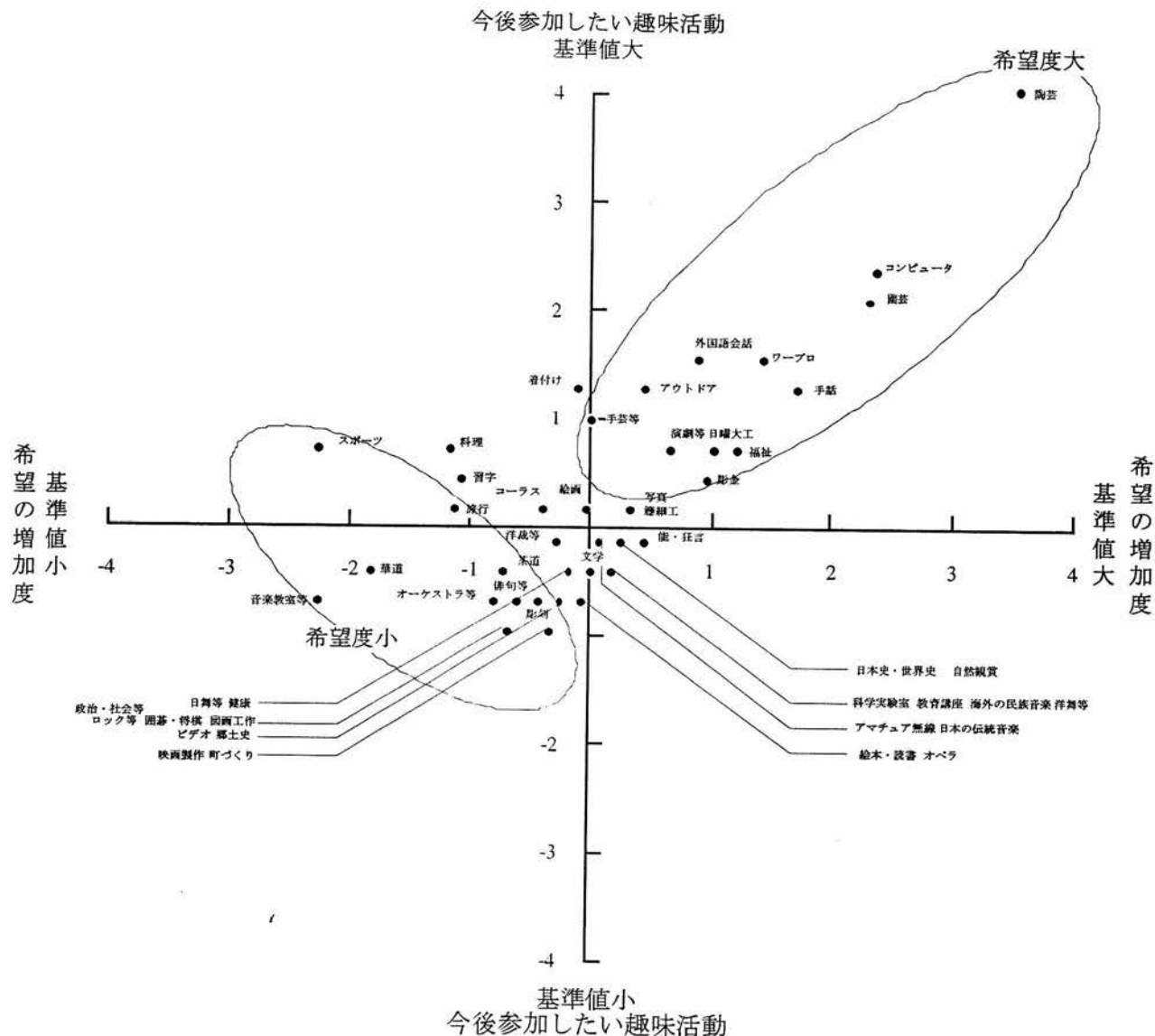


図 1-49. 趣味活動に対する希望度 (40代)

表 1-21. 希望度が高かった (低かった) 活動 (40代)

希望度								
特に大きかったもの	陶芸・焼き物	コンピュータ	園芸	ワープロ	手話			
大きかったもの	外国語会話	アウトドア	福祉	日曜大工	演劇等	彫金		
小さかったもの	音楽教室等	華道	スポーツ	ロック等	囲碁・将棋	園芸工作	オケストラ等	
特に小さかったもの								

■ 50代

希望度が高い活動がたくさん存在する。なかでも園芸の希望度が最も大きい。その他、希望度が高く、この年代の特徴となる活動は、自然観賞、旅行、日本の伝統音楽、健康、ビデオ、海外の民族音楽、能・狂

言などが挙げられる。特に旅行は他の年代では希望値のかなり低い活動であった。また希望度の低いものではスポーツの他、囲碁・将棋が挙げられる。これまでの年代と比べてかなり特徴のある年代であった。

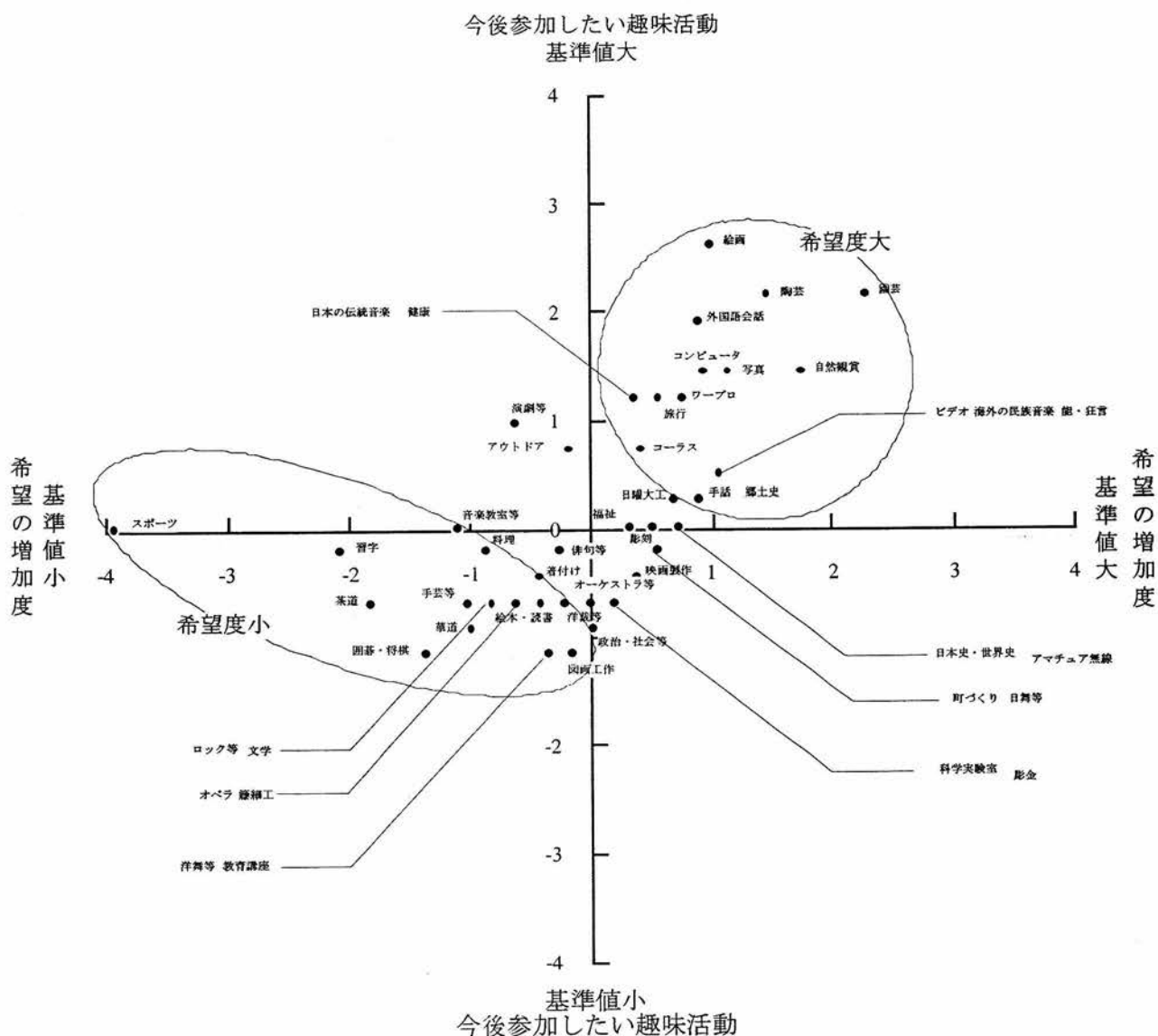


図 1-50. 趣味活動に対する希望度 (50代)

表 1-22. 希望度が高かった (低かった) 活動 (50代)

希望度							
特に大きかったもの	園芸	絵画	陶芸・焼き物	自然観賞			
大きかったもの	外国語会話	コンピュータ	写真	ワークプロ	旅行	日本の伝統音楽	健康
小さかったもの	囲碁・将棋	茶道	習字	手芸等	ロック等	文学	洋舞等
特に小さかったもの	スポーツ						

Chapter1

■ 60代以上

希望度が高く、この年代に特徴のあるものとして、俳句・和歌・短歌、園芸、習字、囲碁・将棋、日本史・世界史、日本の伝統音楽、自然観賞などが挙げられる。中でも習字、囲碁・将棋は他の年代では希望値が

かなり低いものである。これに対して他の年代で希望値が高かったコンピュータ、ワープロ、外国語会話は低い値であった。この年代もかなり特徴があったと言えるであろう。

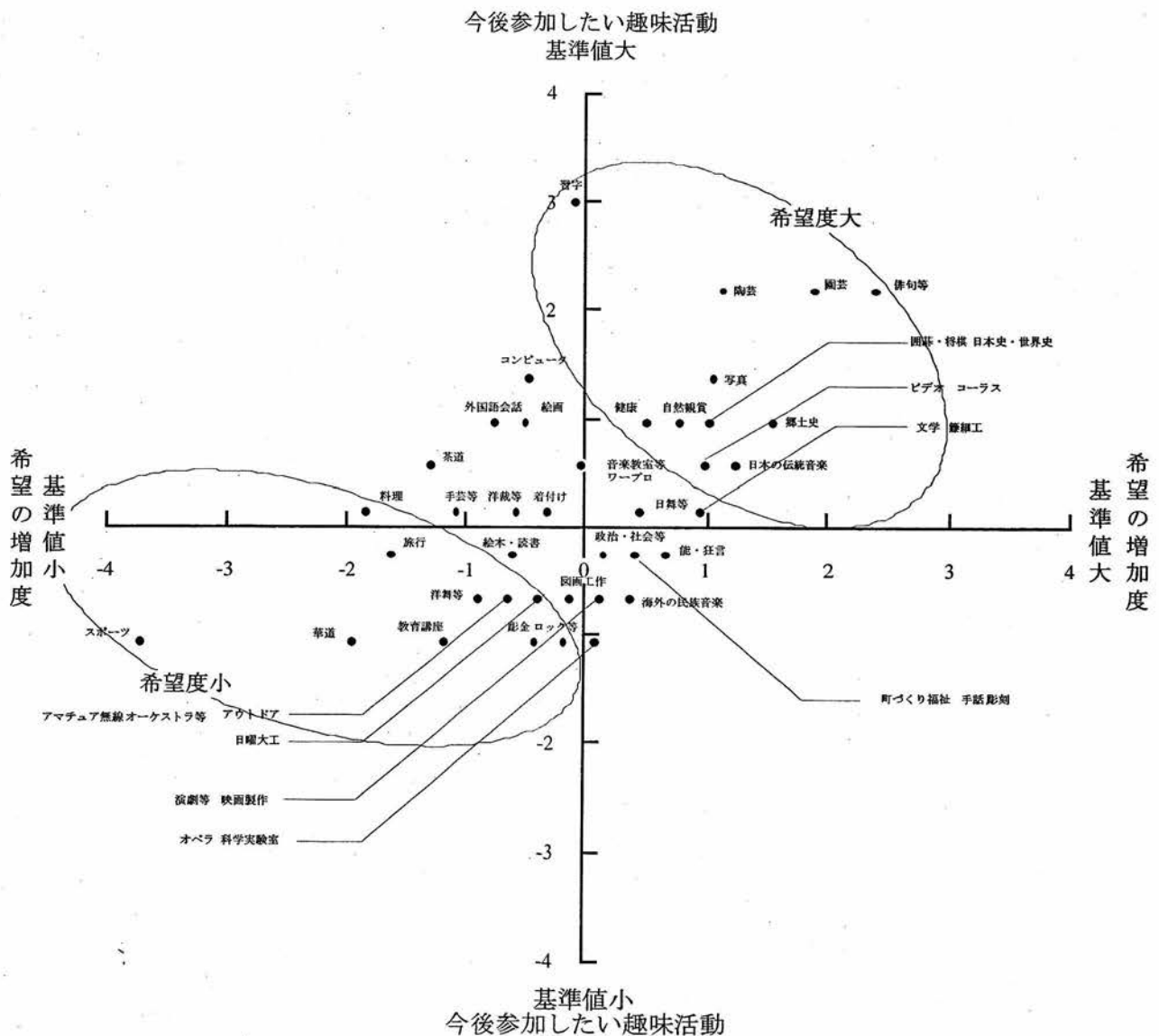


図 1-51. 趣味活動に対する希望度 (60代以上)

表 1-23. 希望度が高かった (低かった) 活動 (60代以上)

希望度								
特に大きかったもの	俳句・和歌等	園芸	陶芸・焼き物	習字				
大きかったもの	写真	郷土史	囲碁・将棋	日本史・世界史	日本の伝統音楽	自然観賞	健康	
小さかったもの	教育講座	旅行	料理	洋舞等	彫金	ロック等	アマチュア無線	
特に小さかったもの	スポーツ	華道						

5-4. 観賞型文化活動

■男女別

男性と女性は大きな差が無いことがわかった。男性の割合が女性よりも多かったものとして、落語・講談・浪曲、講演会が挙げられる。逆に女性の割合が男性よりも多かったものとして、トークショーが挙げられる。

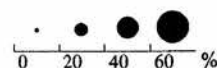
■年代別

10代で60%以上が希望しているものは映画で、60%以上が希望しているのはこの年代だけである。全体で見ても60%以上の値を示しているのはこの年代の映画だけであることから、かなり人気が高いと言えるであろう。また他の年代よりも割合が高かったものはサーカス・パントマイムである。

20代で40%以上が希望しているものはポピュラー

表 1-24. 観賞型文化活動（属性別）

	ジャンル	音楽系					舞台芸術系								講演系				美術系							
		観賞活動の種類	ポピュラー音楽	クラシック	日本の伝統音楽	海外の民族音楽	その他	映画	演劇・ミュージカル・人形劇	落語・講談・浪曲	能・狂言・歌舞伎	オペラ	バレエ・ダンス	サーカス・パントマイム	民族芸能・民族舞踊	その他	講演会	トークショー	連続講座	その他	絵画展	総合美術展	写真展	書道展	彫刻展	その他
性別	男性	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	女性	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
年代	10代	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	20代	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	30代	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	40代	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	50代	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	60歳以上	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
職業	会社・団体の役員・管理職	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	専門職	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	販売・サービス	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	事務職	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	主婦事業・家事	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	全体	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●



Chapter1

音楽、映画であり、特に特徴は無かった。

30代で40%以上が希望しているものはポピュラー音楽、クラシック、映画、演劇・ミュージカル・人形劇であり、演劇・ミュージカル・人形劇は他の年代よりも割合が高かった。その他トークショーも他の年代よりも割合が高かった。

40代で40%以上が希望しているものはポピュラー音楽、クラシック、映画であり、特に特徴は無かった。

50代は多くの人が様々な観賞活動に興味を持っている。50代で40%以上が希望しているものはポピュラー音楽、演劇・ミュージカル・人形劇、落語・講談・浪曲、絵画展であり、落語・講談・浪曲、絵画展は他の年代よりも割合が高かった。その他、日本の伝統音楽、海外の民族音楽、民族芸能・民族舞踊、トークショー、写真展は他の年代よりも割合が高く、特筆すべき点である。

60代以上で40%以上が希望しているものは絵画展のみである。しかしこの年代で特徴的なものは日本の伝統音楽、能・狂言・歌舞伎、連続講座、書道展等様々な分野に広がっている。この年代も観賞活動に強い関心を持っていると言えるであろう。

観賞活動においても年代によって趣味が異なる。また50代、60代以上の方は観賞活動に強い興味を示している。特に日本の伝統音楽、海外の伝統音楽、落語・講談・浪曲、能・狂言・歌舞伎、民族芸能・民族舞踊、書道展等の伝統的なものが人気がある。

6. まとめ

以上長久手町住民が希望する文化活動について分析してきた。

参加型趣味活動では『今までに参加経験のある趣味活動』と『今後経験したい趣味活動』とに分けて考察したが、『今までに参加経験のある趣味活動』では上位の活動のほとんどが生活文化系が占めたが、『今後経験したい趣味活動』ではジャンルに関係なく、広い分野に渡っていた。特に陶芸・焼き物といった趣味の面と実用面を兼ね添えたものや、外国語会話、コンピュータ、ワープロ、手話といった国際化、情報化、或いは社会福祉の流れを感じさせるものが多かった。また期間等も人によって様々な選択が出来ることを

望んでいることがわかった。

また『今までに参加経験のある趣味活動』と『今後経験したい趣味活動』とを一つの平面上に表すことによって、人気が増大化している活動、人気上昇中の活動、新しく始める人がいない、またはすでに満足している人が多い活動、人気が低い、または人気が潜在化している活動の、4つのグループに分類した。これによると例えば人気が上昇している活動では手話、園芸、日本史・世界史、自然観賞、日曜大工が、多くの人がすでに満足している状態である活動では華道、茶道、コーラス、オーケストラ・ブラスバンドが挙げられる。この分類は属性別に見るとかなりの差があることが明らかとなった。

さらに『趣味活動に関する希望度』を分析することにより、住民が本当に望んでいる参加型趣味活動を把握することができた。またこれを属性別に分析すると、男性はコンピュータやアウトドア、女性は陶芸・焼き物や手話、10代はコンピュータ、20代は料理、40代は陶芸・焼き物、そして50代以上では様々な範囲の活動に対して希望度が高かったという具合に各属性によってそれぞれの特徴を持っているという事がここでも理解することができた。

また観賞型文化活動では住民の趣味の傾向が顕著に現れた。特に音楽系や舞台芸術系では、現代的なものとの間に人気の差がかなり存在することが明らかとなった。さらにこれらも年代別によって趣味の分野、範囲がかなり大きく異なるということが明らかとなった。特に10代と50代以上の趣味の分野、範囲は全く異なると言えよう。

このように長久手町住民の文化活動による興味は多様化、広域化し、さらに性別、年代によっても興味の幅、分野が大きく異なるということが明らかとなった。

Chapter2

全国の町村における公共文化施設の 運営状況

1. 背景と目的

2. 調査概要

2-1. 調査方法

2-2. 回収状況

2-3. 分析にあたって

3. 調査結果

3-1. 参加型趣味活動

3-2. 観賞型文化活動

3-3. 住民のニーズの把握状況

3-4. 文化創造活動の支援状況

3-5. 連携・協力

4. まとめ

Chapter 2

1. 背景と目的

ここでは全国の町村における公共文化施設の運営状況を把握することを目的としている。

2. 調査概要

2-1. 調査方法

全国の町村における公共文化施設に対して再びアンケート調査を実施した。アンケート内容は以下のように運営に関連するものを中心とした。

- ① H6 年度に企画した自主事業（参加型趣味活動）
- ② H6 年度に企画した自主事業（観賞型文化活動）
- ③ 住民のニーズの把握状況
- ④ 文化創造団体の支援状況
- ⑤ 施設機能・施設概要
- ⑥ 近隣施設との連携・協力
- ⑦ 予算の内訳

また参加型趣味活動と観賞型文化活動の項目は『2-4. 分析にあたって』において示したように、表 1-1 と表 1-2 と同じものに編成した。

2-2. 調査対象

また調査対象は舞台芸術データベース¹⁾に掲載されているものの内、所有者が町又は村で、且つ併設施設を持っているものを選択した。

2-3. 回収状況

期間内に以下のよう
な回収を得た（表
2-1）。

表 2-1. 有効回答数

送付数	231件
回収数	121件
（回収率）	(52.4%)
調査期間	平成7年6月25日～同年7月末日

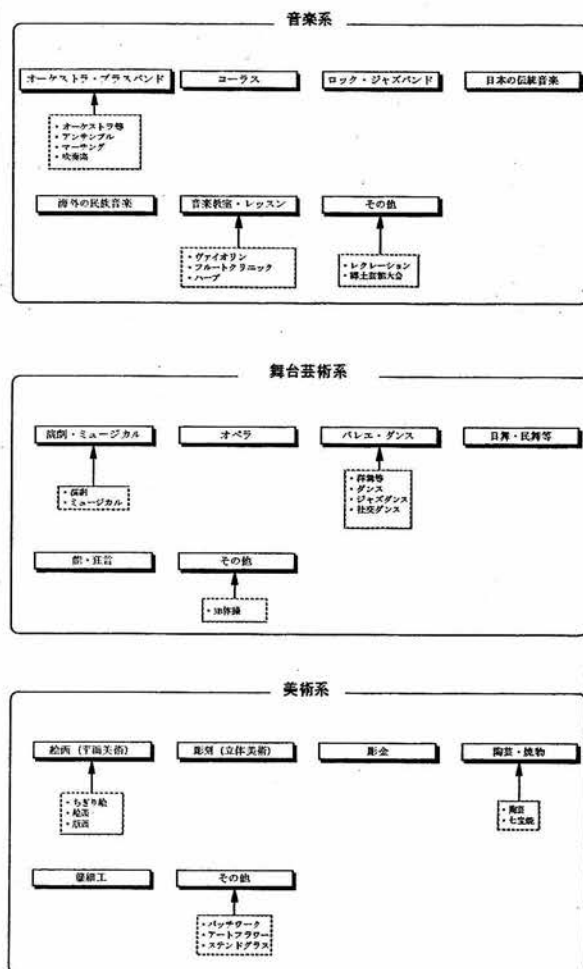
2-4. 分析にあたって

参加型趣味活動と観賞型文化活動について、それぞれ表 2-2、表 2-3 の中から選択形式で回答していただいた。この時、その他の欄に多くの回答をしていたため、表 2-2、表 2-3 の内容を以下のようにもう一度編成し直した上で分析を行った（図 2-1. 図 2-2）。

表 2-2. 参加型趣味活動（編成前）

ジャンル	音楽系	観賞系
音楽系	a. オーケストラ等 b. カラオケ c. その他（ ）	d. コーラス e. その他（ ）
美術芸術系	f. 演劇 g. 俳句・狂言 h. その他（ ）	i. 音楽等 j. 音楽・民謡等 k. その他（ ）
美術系	m. 絵画 n. 彫刻 o. 彫金 p. 陶芸 q. その他（ ）	
情報系	r. ワークショップ s. その他（ ）	t. コンピューター u. デジタル音楽 v. その他（ ）
娯楽系	w. 映画制作 x. その他（ ）	y. その他（ ）
一般教養系	A. 外国語会話 B. 文学 C. 自然科学 D. 歴史・地理 E. 科学実験教室 F. 自然観察 G. 手話 H. 高齢者福祉 I. その他（ ）	
生活文化系	K. アウトドア L. 料理 M. 茶道 N. 習字 O. 茶道・習字 P. 園芸・観賞 Q. 漬付け R. 音楽・和裁等 S. 絵本・読書 T. 園芸工作 U. トラベル V. 日曜大工 W. 園芸 X. その他（ ）	

再編成



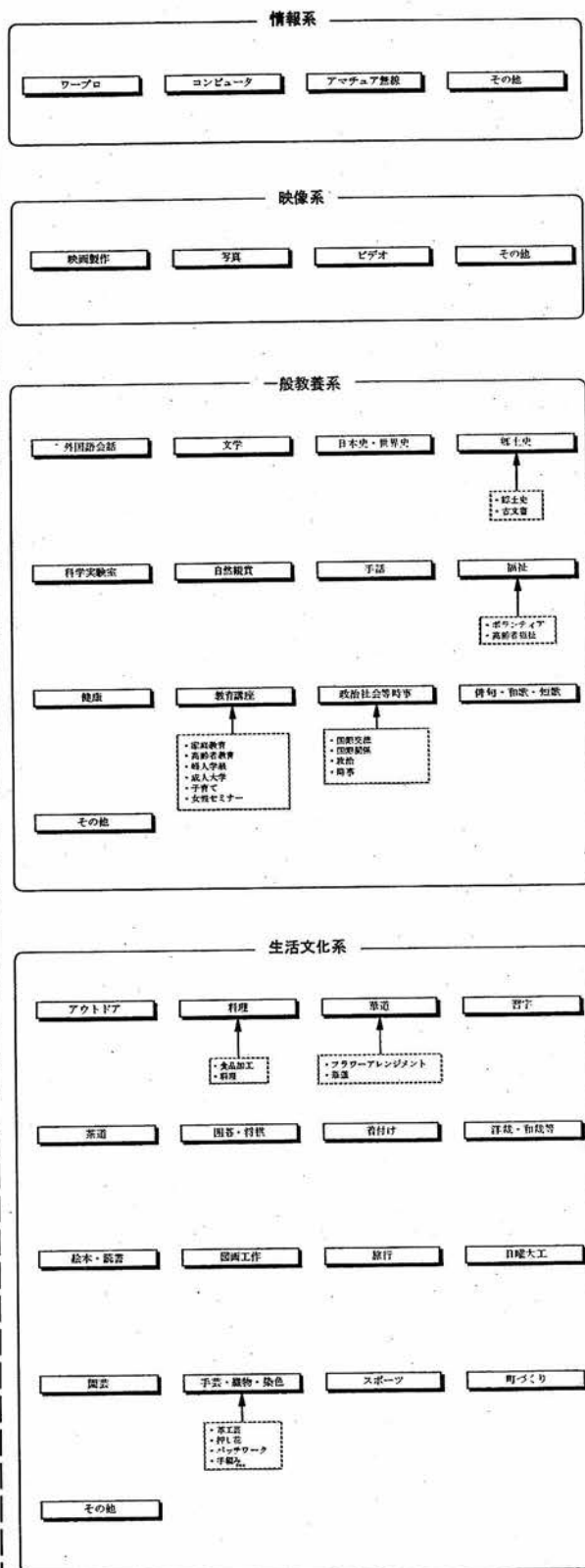


図 2-1. 参加型趣味活動再編成図

表 2-3. 観賞型文化活動（編成前）

ジャンル	観賞活動
音楽系	a. 歌謡コンサート 回: b. クラシックコンサート 回: c. その他 () 回:
舞台芸術系	d. 演劇 回: e. バレエ・ダンス 回: f. オペラ 回: g. 能・狂言・歌舞伎 回: h. 映画 回: i. 落語 回: j. その他 () 回:
講演系	k. 講演会 回: l. トークショー 回: m. その他 () 回:
美術系	n. 絵画展 回: o. 彫刻展 回: p. その他 () 回:
合計	回:

再編成

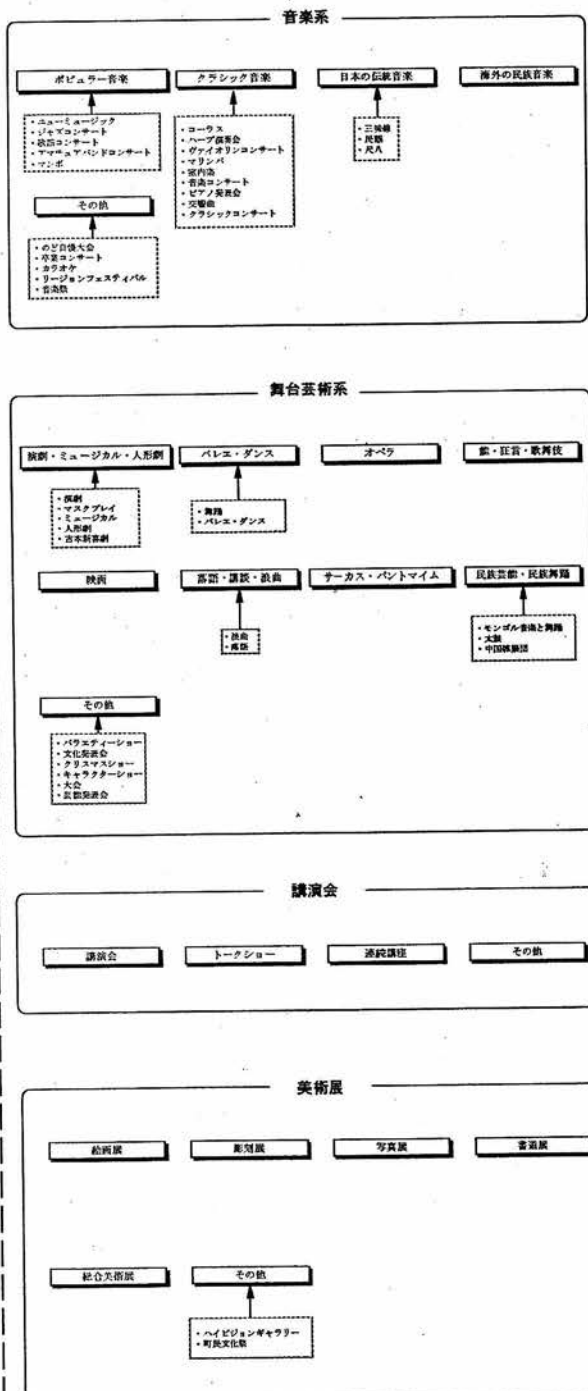


図 2-2. 観賞型文化活動再編成図

Chapter2

3. 調査結果

3-1. 参加型趣味活動

3-1-1. 全体比較 (図2-3)

多くの施設が開催しているものを順に挙げると、料理、外国語会話、絵画（平面美術）、陶芸・焼き物、郷土史、習字、ワープロ、華道、コーラス、着付け、茶道、福祉、日本の伝統音楽、囲碁・将棋、俳句・和歌・短歌、演劇・ミュージカル、絵本・読書、日舞・民舞等である。これらの内料理は火を使える部屋、ワープロは器材が必要であるが、その他の活動はホール、研修室といった部屋と指導者を用意すれば開催できるものである。陶芸・焼き物はより専門的に行うためには窯などがある特別な部屋が必要であろう。

料理、外国語会話、絵画（平面美術）、習字、ワープロ、華道、着付け、茶道といったものはレッスン教室として町中でよく見かけることができる。その中でも最も多かったのが料理講座であったのだが、料理講座は多くの参加者を見込める婦人を対象にしたものであるため、ほとんどの施設が開設したと考えられる。外国語会話、ワープロは国際化、情報化が進につれ、今後益々必要となってくるであろう。習字、華道、着付け、茶道は日本の伝統的な趣味活動として深く根付いている。また高齢者を対象にした日本の伝統音楽、囲碁・将棋、俳句・和歌・短歌とものを開催している施設も多かった。

1割程度の施設しか開催していなかったものとして、園芸、洋裁・和裁等、オーケストラ・ブラスバンド、自然観賞、写真、手話、コンピュータ、図画工作、海外の民族音楽、文学、ビデオ、アウトドア、教育講座、彫刻（立体美術）、スポーツ、手芸・織物・染色、政治・社会等時事、その他、バレエ・ダンス、ロック・ジャズバンド等、日本史・世界史、漆細工、音楽教室・レッスン、町づくり、旅行、科学実験室、その他、その他、その他、健康、映画制作、その他、その他、オペラ、日曜大工、アマチュア無線、彫金、能・狂言

外の民族音楽、文学、ビデオ、アウトドア等が挙げられる。これらの内園芸、自然観賞、アウトドアは施設外の自然環境が必要であり、オーケストラ・ブラスバンド、写真、コンピュータ、海外の民族音楽、ビデオは特別な器材が必要であり、部屋と指導者を用意するだけでは開催できないものである。

開設している施設がかなり少ないものを挙げると、器材を必要とするアマチュア無線、映画製作、科学実

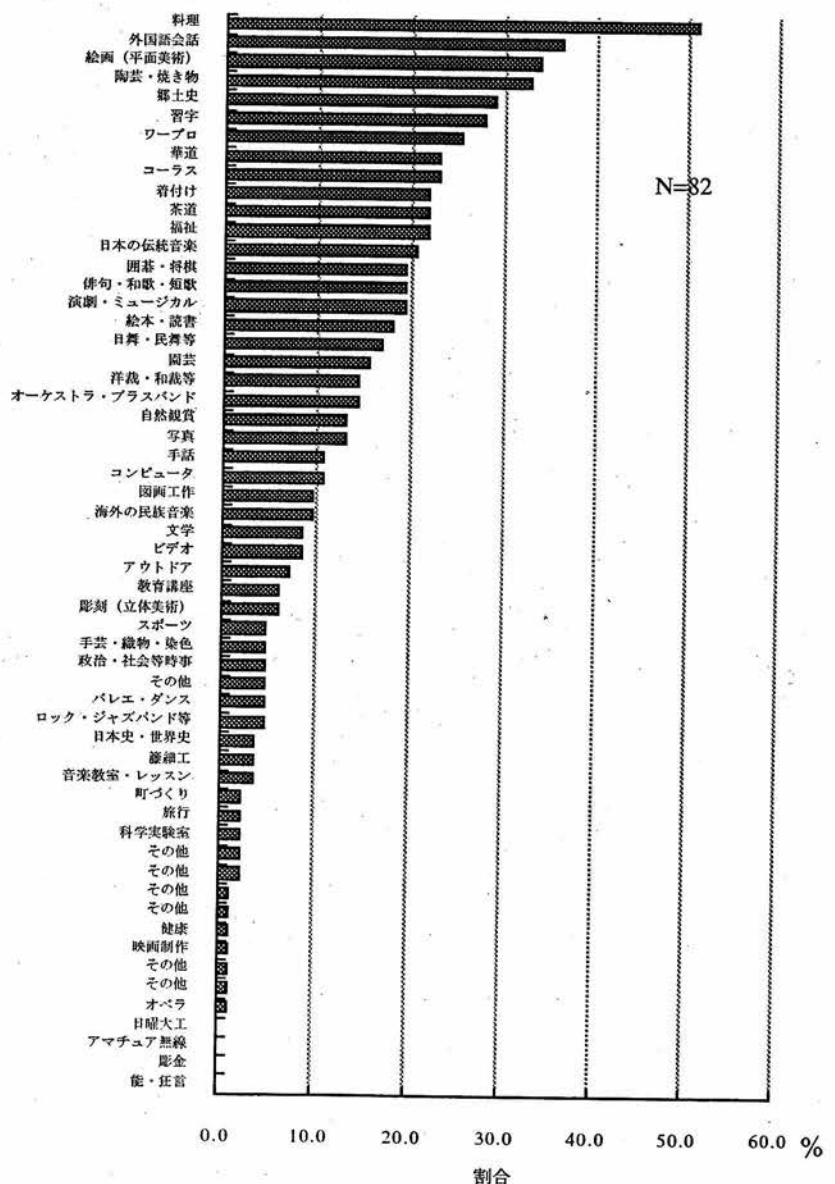


図 2-3. 参加型趣味活動 (全体比較図)

験室、ロック・ジャズバンド等の他、施設外環境を必要とする旅行、スポーツ等であった。

3-1-2. ジャンル比較 (図2-4)

音楽系ではコーラス、日本の伝統音楽が2割以上の施設が開設していた。しかしオーケストラ・ブラスバンド、海外の民族音楽、ロック・ジャズバンド等の若者向けのものを行っている施設が少なかった。また

これらは、個人が器材を用意するのには金銭面で負担が大きいのだが、こういったものこそ施設が提供するべきではないか。また音楽教室・レッスンが最も少ないが、公民館では営利目的の事業が禁止されていることが関連していると考えられる。

舞台芸術系では演劇・ミュージカル、日舞・民舞等が多かったが、その他指導者が少ないと考えられるバレエ・ダンス、オペラ、能・狂言はかなり少なかった。

美術系では陶芸・焼き物、絵画(平面美術)がかなり多かったのに対して、彫刻(立体美術)、籐細工、彫金かなり少なく、偏りがある。

情報系ではワープロが多かったが、コンピュータはいまだ多いとは言えない。今後の社会の流れから考えて、コンピュータの必要性はますます高まってくると予想されるから、コンピュータ講座の開催は今後よりいっそう必要となってくるであろう。また個人がコンピュータを購入するには負担が大きいため、施設が用意することが望まれるであろう。

映像系は全体的に少ない。こ

れらは対象が若者、或いは男性であり、かつ器材の購入の面で困難であるためではないか。

一般教養系で多くの施設が開催しているものとして外国語会話、俳句・和歌・短歌の他、郷土史、福祉、自然観賞、教育講座のような、民間では行えない公共文化施設特有のものを開催している。今後健康、科学実験室、日本史・世界史、政治社会等時事、文学、手話といったものの開催も必要となってくるのではな

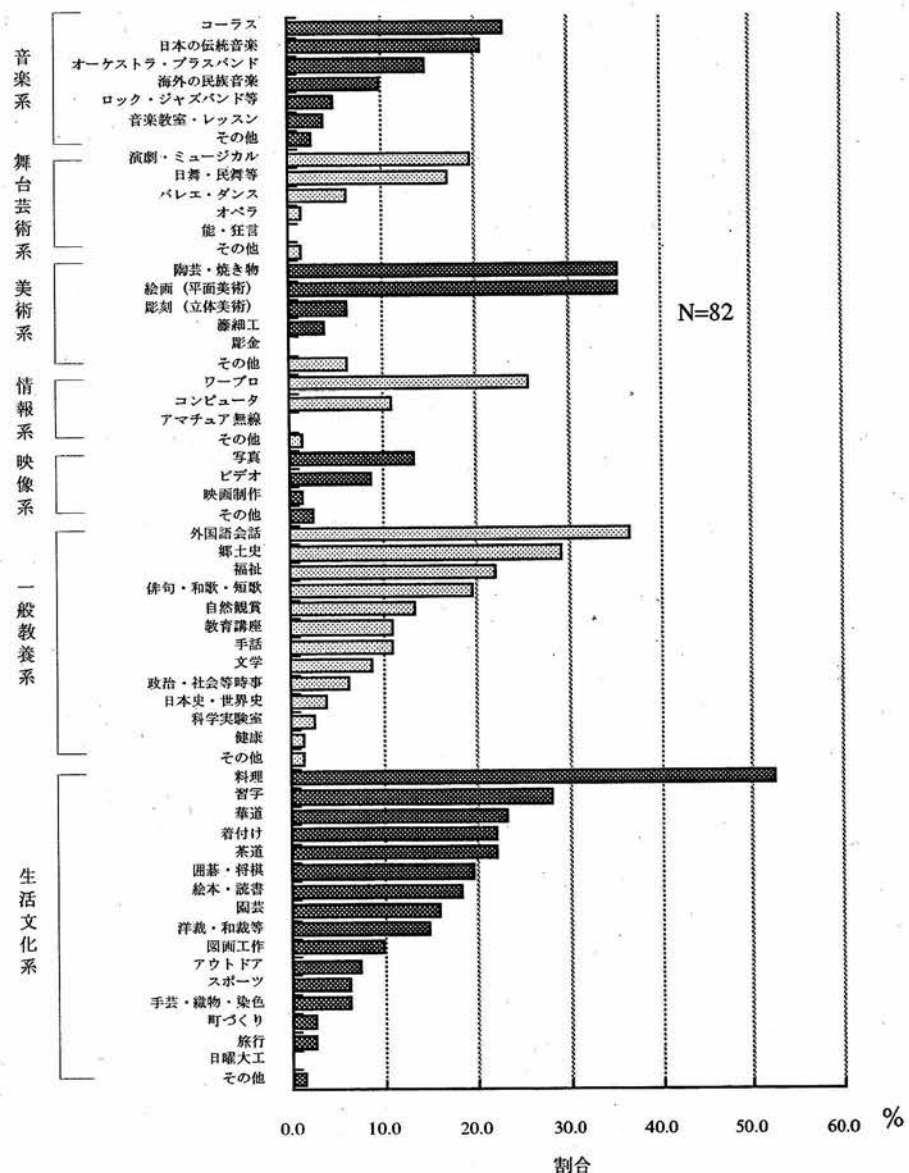


図2-4. 参加型趣味活動 (ジャンル別比較図)

Chapter2

いか。

生活文化系では全体的に充実していると言えるが、これらのほとんどは研修室のような部屋を用意すれば開催できるからであろう。これに対しアウトドア、スポーツ、旅行といった自然を舞台にするものや、図画工作日曜大工といった若者や男性が興味を持っていそうなものは少なかった。

3-2. 観賞型文化活動

3-2-1. 全体比較（図2-5）

活動によってほとんどの施設が実施しているものと、実施していないものとに大きく分かれる。演劇・ミュージカル・人形劇、映画、クラシック音楽、講演会、ポピュラー音楽は、ほぼ半分以上の施設が実施しているが、その他は開催している施設がほとんどなく、かなり偏りがある。それぞれの施設の独自性が感じられない。

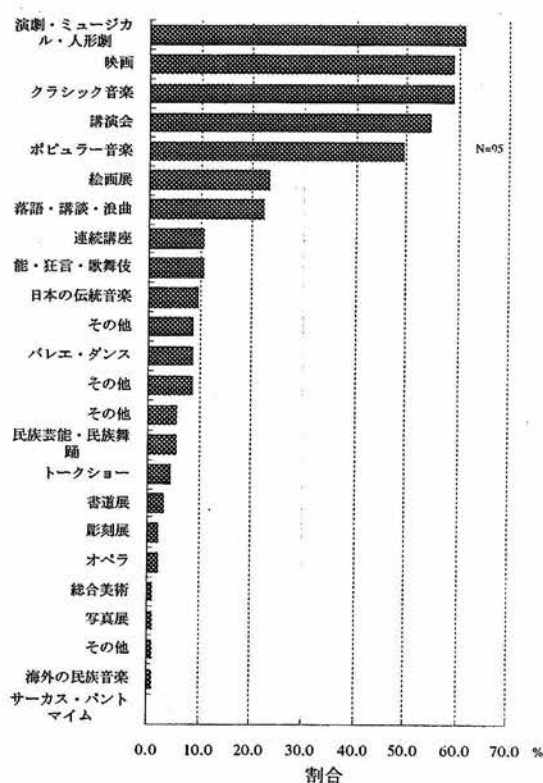


図2-5. 観賞型文化活動（全体比較図）

3-2-2. ジャンル比較（図2-6）

音楽系ではクラシック音楽、ポピュラー音楽が多かったものの、日本の伝統音楽、海外の民族音楽はかなり少なかった。日本の伝統音楽、海外の民族音楽はこれらを行う団体自体が少ないことも考えられる。

舞台芸術系では演劇・ミュージカル・人形劇、映画が多いが、その他は落語・講談・浪曲がかるうじて2割の施設が行ったものの、この他はかなり少ない。バレエ・ダンス、民族芸能・民族舞踊、オペラ、サーカス・パントマイムといった洋風のものには特に少なかったが、これらについてもこれらを行っている団体を呼ぶための予算が無いためであろうか。

講演系では講演会が約半数の施設が開催していたもののその他は少ない。

美術系は全体的に少なかった。一番多いものが絵画展で約2割の施設が開催していたが、それ以外はかなり少なかった。

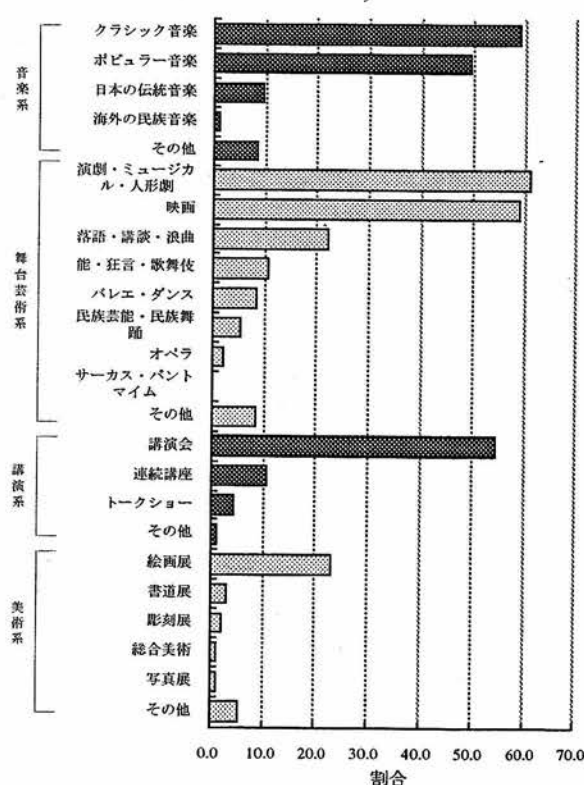


図2-6. 観賞型文化活動（ジャンル別比較図）

3-3. 住民のニーズの把握状況

施設側が住民の意見をいかに取り入れているかについて、様々な質問を行った。ここでわかりやすくするため、設問部分を『』でくくることにする。

まず『利用者である地域の人々のニーズや利便性についての意見・要望が設計に反映されましたか』という設問に対しては、約7割の施設が Yes と答えた（図3-7）。その方法はa.市民の代表や有識者からなる委員会等を発足して意見を聞いたが最も多く6割を占めており、b.地方自治体等の既存の調査資料を参考にしたが3割を占めていた。しかし、c.当該施設の建設にあたり、特別に市民の意識調査等を実施したという施設はほとんどなかった（図3-8）。

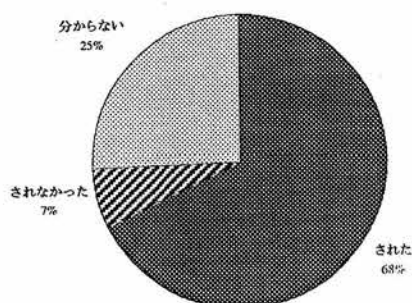


図 2-7. 利用者の意見の設計への反映状況

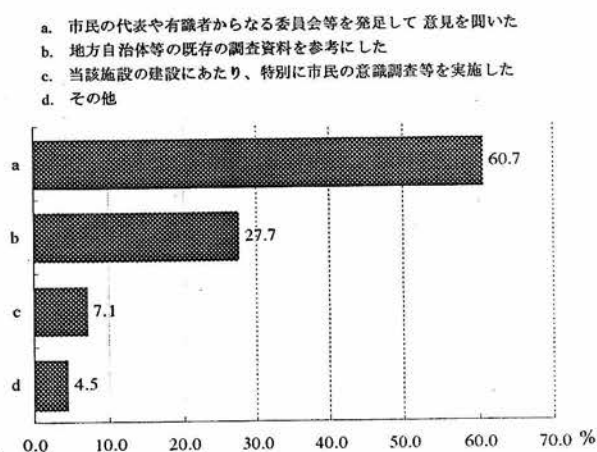


図 2-8. 設計への反映の方法

次に『利用者である地域の人々の要望や意見を定期的に集め、運営に反映させていますか』という設問では、させていないが34%、必要に応じてが52%、そしてさせているはわずか14%であった（図3-9）。ほとんどの施設が住民不在の運営を行っているという事が明らかとなった。

さらにさせていると答えた施設にその周期を答えていただいた。半年以内の周期で意見を収集している施設が65%、1年周期が35%であった（図3-10）。その他、投書箱によって常に住民の意見を取り入れている施設も中には存在し、見習うべきであろう。

またさせていないと回答のあった施設にその理由を伺った。それによると最も多かったのが、a.地域の

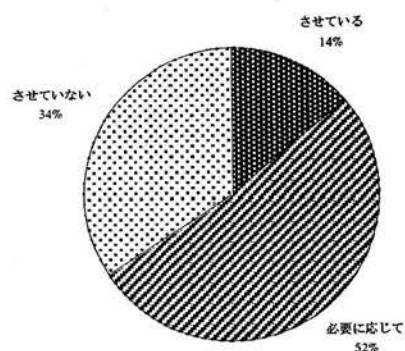


図 2-9. 利用者の意見の運営への反映状況

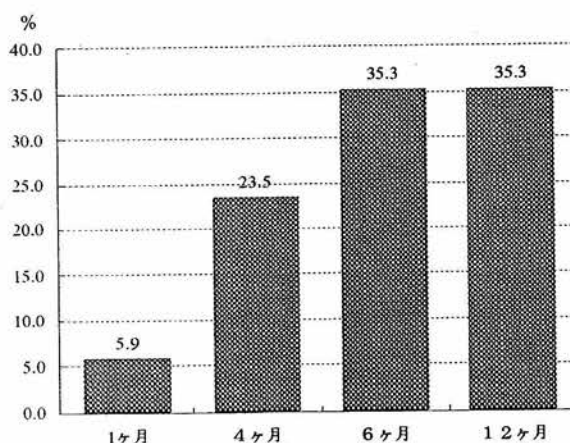


図 2-10. 反映周期

Chapter2

人々の要望や意見を集める作業に多大な労力を要するからと回答した施設が半分で、その他 b. 地域の人々の要望や意見を集めても、運営に反映させることは難しいが1割であった（図3-11）。施設の活性化のためには、まず施設を運営する職員の意識を改革することが第一ではないか。

さらに、『利用者側の享受能力の開発への取り組みを実施していますか』という設問では半分以上の施設が実施していないという回答であった（図3-12）。また実施している施設にその方法を伺ったが、b. 普及・啓発資料の作成、配布、d. 相談口の設置はごくわずかであった（図3-13）。

3-4. 文化創造活動の支援状況

ここでは、文化創造活動に関する公共文化施設の取り組みについて着目してみた。

まず『施設を拠点とした文化創造活動を行う集団はありますか（文化創造活動とは、創作、実演、発表等を伴う文化活動を言う）』という設問では Yes が7割、No が3割であった（図3-14）。ほとんどの施設に住民との関わりが見られる。

また『地域の文化創造活動を支援するための特別な事業を実施していますか』という設問でも、Yes が7割、No が3割であった（図3-15）。

さらに Yes と回答のあった施設に対し、その具体的な内容を伺った。それによると、a. 文化団体に対する

- a. 地域の人々の要望や意見を集めても、運営に反映させることは難しいから
b. 地域の人々の要望や意見を集める作業に多大な労力を要するから
c. 地域の人々の要望や意見を集めていたが、ほとんど集まらないので現在は中止している
d. その他

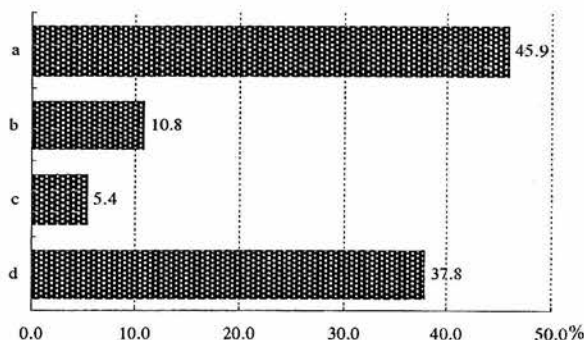


図2-11. 利用者の意見を集めていない理由

- a. 講座や講習会の開催 b. 普及・啓発資料の作成、配布 c. シンポジウムやセミナーの開催
d. 相談口の設置 e. ワークショップの開催 f. その他

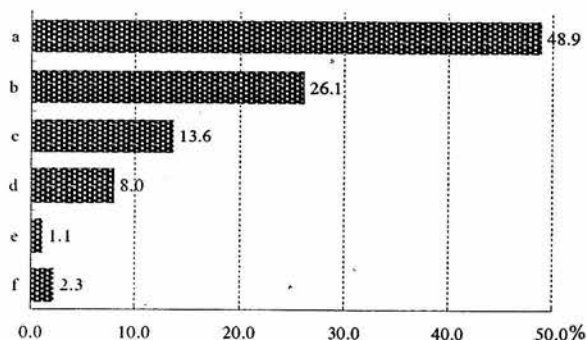


図2-13. 利用者享受の取り組み方

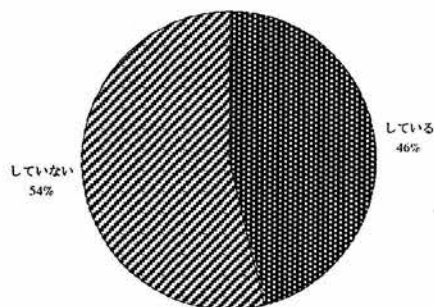


図2-12. 利用者の享受の取り組みの有無

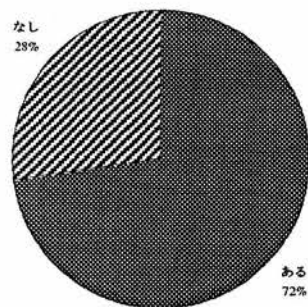


図2-14. 文化創造活動を行う集団の有無

活動への助成が4割、b.講座や講習会の開催が3割であったが、d.普及・啓発資料の作成、配布、e.相談口の設置はかなり少なかった（図3-16）。

またNoと答えた施設に、実施していない理由をたずねたところ、a.創造活動支援のための指導や企画が出来る人材がいないという人材の不足を挙げている施設が25%であった。次に多かったのが、b.創造活動を行う人や団体が存在しないから、c.そのようなニーズがないであったが、創造活動を行う人や団体をつくり、ニーズを生み出すのが公共文化施設の役目ではないか。またc.創造活動を支援できる設備が整っていないからというハード面の問題を指摘する施設も存在した（図3-17）。

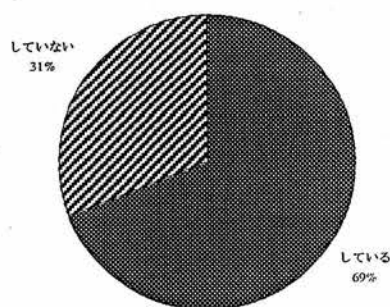


図 2-15. 文化創造活動支援事業の有無

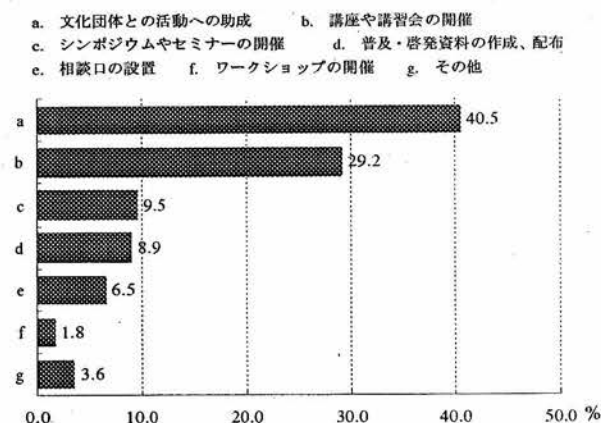


図 2-16. 文化支援事業の種類

3-5. 連携・協力

ここでは近隣施設との連携・協力状況についてについて分析を行う。

まず、『施設の計画にあたって、当初から自治体内や近隣自治体との連携・協力が考慮されていきましたか』という設問では、YesとNoが半分ずつであった（図2-18）。

また現在ではそういった連携・協力がなされているかという設問では6割以上の施設がなされていないという回答であった（図2-19）。ほとんどの施設他施設と協力することなしに独自で運営していることが明らかとなった。

さらにYesと答えた施設にその内容をたずねると、

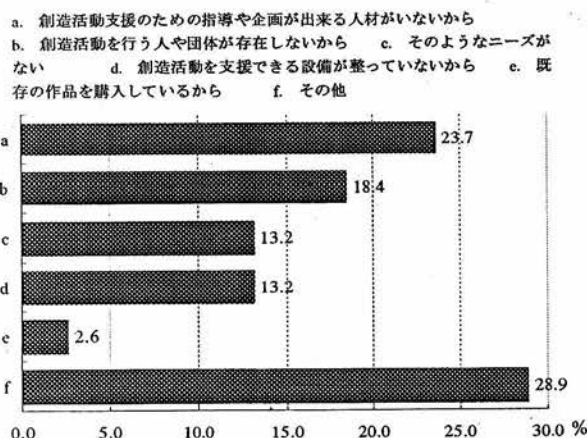


図 2-17. 文化創造活動支援を行っていない理由

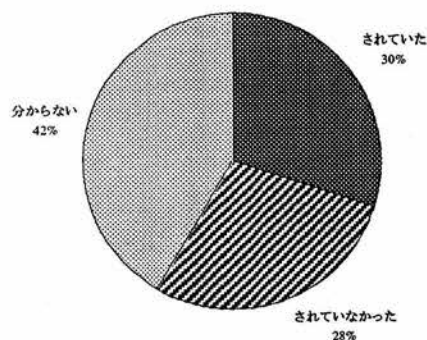


図 2-18. 計画段階での提携の考慮の有無

Chapter2

半分の施設がa.公演・展覧会等企画の調整（同種企画の開催時期の重複回避等）、25%の施設がb.公演・展覧会等の共同企画（企画の持ち回り等）による連携・協力を行っていた。しかしd.企画スタッフ、技術スタッフ等の人材の共同活用はほとんどなかった（図2-20）。その他に各種事業の宣伝や、共同研修会の開催、図書の貸し出し共同ネットワークを連携・協力している施設もあった。

次に民間非営利団体（観賞団体、友の会、ボランティア活動団体、婦人会等）との連携・協力状況を伺った。これによると、こちらも半分の施設が連携・連携できていない状況であった（図2-21）。またでき

ていると答えた施設にその内容をたずねると、a.催事等の広報、販売等提携、b.催事等の共同企画を3割以上の施設が回答した。c.人材提供、d.資金提供はほとんどの施設が行っていないことが明らかとなった（図2-22）。

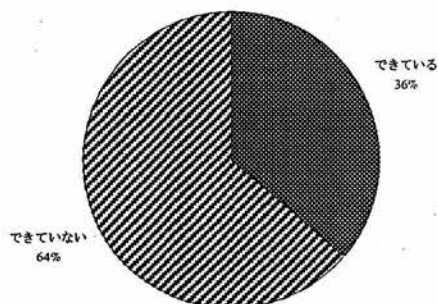


図 2-19. 現在提携の有無

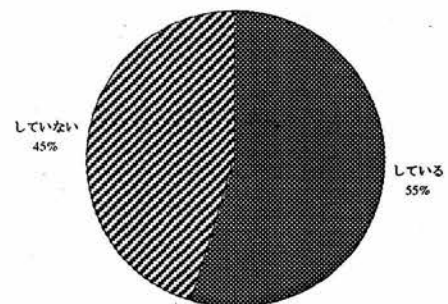


図 2-21. 民間非営利団体との連携

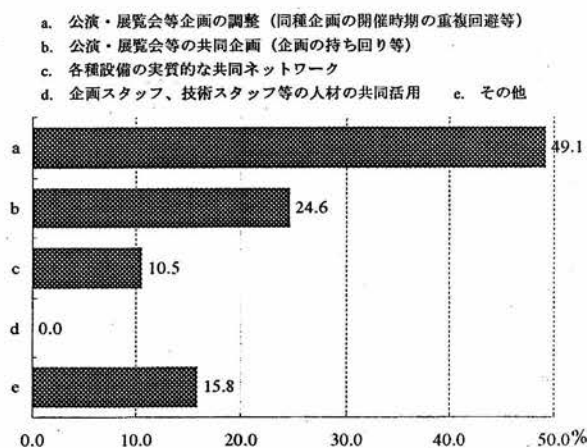


図 2-20. 役割分担の種類

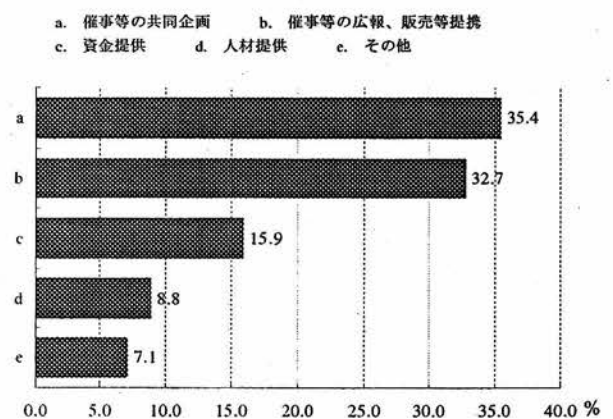


図 2-22. 連携内容

4. まとめ

以上全国の施設の運営状況を中心に分析を行ってきたが、様々な問題点が明らかとなった。

参加型趣味活動では、多くの施設が開催している活動を挙げると、料理、外国語会話、絵画（平面美術）、陶芸・焼き物、郷土史、習字、ワープロ、華道、コーラス、着付け、茶道、福祉、日本の伝統音楽、囲碁・将棋、俳句・和歌・短歌、演劇・ミュージカル、絵本・読書、日舞・民舞等である。この内料理、陶芸・焼き物、ワープロ以外は既にある部屋を使えば容易に開催できるもの、或いは婦人向け老人向けのものではあった。つまり園芸、オーケストラ・ブラスバンド、写真、自然鑑賞、コンピュータ、ビデオ、アウトドア、スポーツ、政治・社会等時事、ロック・ジャズバンド等、科学実験室、映画製作、日曜大工、アマチュア無線等の様な器材を必要としたり施設外で行わなければならないもの、また対象が若者や男性のものを開催している施設は少なかった。

観賞型文化活動では事業内容にかなりの偏りが見られた。演劇・ミュージカル・人形劇、映画、クラシック音楽、講演会、ポピュラー音楽は約半分の施設が開催しているが、その他のものを開催している施設はごく少数であった。活動数が少ないためにどうしても万人向けするもの、確実に客を集めることが出来るものになってしまうのであろう。

『住民の意見を設計に反映させたかどうか』という設問では『させた』という回答が68%、『させていない』という回答が7%であった。しかし『させた』としている施設にその方法を伺うとほとんどが住民とは言い切れない有識者の意見や既存のマニュアルのみを基にしている施設がほとんどで、『住民の意識調査を実施した』とする施設はわずか7%で、住民の直接的な意見を反映している施設はほとんどなかった。また『現在住民の意見を運営に反映させているかどうか』という設問では『させている』という施設はわずか14%にすぎなかった。すなわちほとんどの施設が住民不在の運営を行っていることが言えるであろう。真に住民に密着した施設とするためには、変化する住民のニーズを常に把握することが重要と考えられるが、中には取り入れても無駄であるといった、最初から諦めているような施設もあり、運営側の意識

改革の必要性が感じられた。

文化創造活動の支援状況について『地域の文化創造活動を支援するための特別な事業を実施しているか』という設問では7割がYesと答えたが、相談口の設置といった直接住民の意見を取り入れるシステムが確立されていなかった。またNoと答えた施設に、実施していない理由をたずねたところ、創造活動支援のための指導や企画が出来る人材がいないという人材の不足を挙げている施設が25%であった。次に多かったのが、創造活動を行う人や団体が存在しないから、そのようなニーズがないであったが、創造活動を行う人や団体をつくり、ニーズを生み出すのが公共文化施設の役目ではないか。

『近隣自治体との連携・協力はできていますか』という問いでは6割以上の施設がNoという回答であった。しかしYesと回答のあった施設でも人材や資金面での協力を行っている施設はほとんどなかった。予算も人材も少ないこういった施設こそ、人材の共同活用、各種事業の宣伝、資金提供、図書の貸し出しネットワークといった協力を活発に進めて行くべきではないか。また事業内容についても役割分担を行っていくべきであろう。運営の効率を高めていくためにはこういった施設間の連携・協力も必要であろう。

Chapter2

Chapter3

長久手町文化の家が提供すべき 文化事業の考察

1. 背景と目的

2. 分析方法

3. 分析結果

3-1. 参加型趣味活動

3-2. 鑑賞型文化活動

4. 属性別分析

4-1. 参加型趣味活動

4-2. 観賞型文化活動

5. まとめ

Chapter3

1. 背景と目的

長久手町文化の家が住民のニーズを把握した後は、それらから何を提供するかを取捨選択するための手法が必要である。

1章に於いて、長久手町住民の文化活動に対する意識を分析したが、本章では長久手町文化の家が長久手町住民に対してどういった事業を行って行くべきかを考察、提言することを目的とする。

2. 分析方法

全国の町村における公共文化施設に対して行ったアンケートの結果を統計的な平均像と考え、これと長久手町住民に対して行ったアンケート調査とを比較考察する。その際に全国の施設が提供している活動の割合と住民が希望する活動の割合を基準値に置き換えて、それぞれを縦軸、横軸にとり、4つのグループに分類したもので考察を行う（図3-1）。

Aグループ・・・住民のニーズが高く、全国の施設の多くも提供している活動。

Bグループ・・・住民のニーズが高いが、全国の多くの施設は開催していない活動。

Cグループ・・・住民のニーズが低く、同様に全国で開催している施設も少ない活動。

Dグループ・・・住民のニーズが低いが、全国の施設の多くが開催している活動。

また参加型趣味活動と観賞型文化活動のそれぞれの項目の基準値は表3-1、表3-2の通りである。

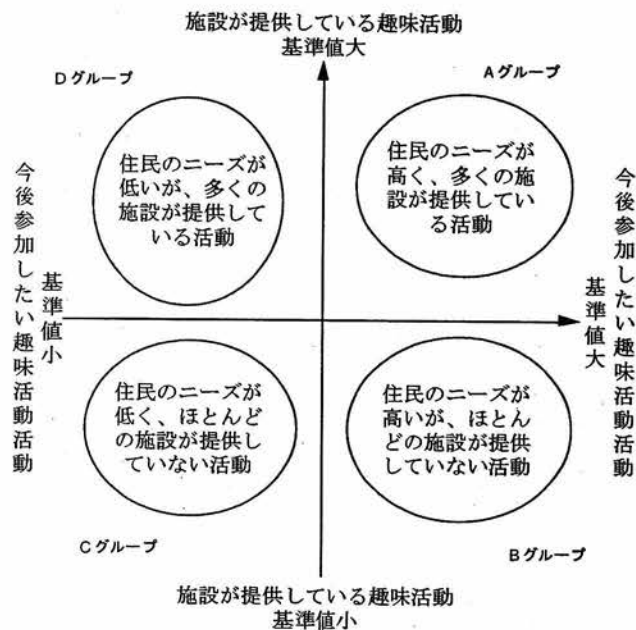


図3-1. 分析方法図

表 3-1. 参加型趣味活動の基準値

活動内容	基準値		施設が提供している趣味活動		今後参加したい趣味活動	
	件数	基準値	件数	基準値	割合A (%)	基準値
音楽系	オーケストラ・ブラスバンド	12	0.2	4.6	-0.41	
	コーラス	19	1.0	6.4	-0.08	
	ロック・ジャズバンド	4	-0.6	6.1	-0.13	
	日本の伝統音楽	17	0.8	7.6	0.14	
	海外の民族音楽	8	-0.2	4.9	-0.36	
	音楽教室・レッスン	3	-0.7	7.9	0.20	
	その他	2	-0.8	0.6	-1.14	
	演劇・ミュージカル	16	0.7	11.2	0.81	
	オペラ	1	-0.9	2.4	-0.80	
	洋舞等	4	-0.6	1.5	-0.97	
舞台芸術系	日舞・民舞等	14	0.5	4.9	-0.36	
	能・狂言	0	-1.0	6.1	-0.13	
	その他	1	-0.9	0.6	-1.14	
	絵画(平面型美術)	28	2.0	13.4	1.20	
	彫刻(立体系美術)	5	-0.5	3.6	-0.58	
美術系	彫金	0	-1.0	4.9	-0.36	
	陶芸・焼き物	27	1.9	25.2	3.38	
	簞芸	3	-0.7	4.9	-0.36	
	その他	4	-0.6	0.3	-1.19	
	ワープロ	21	1.2	15.2	1.54	
情報系	コンピューター	9	-0.1	19.5	2.32	
	アマチュア無線	0	-1.0	5.2	-0.30	
	その他	1	-0.9	0.3	-1.19	
	映画製作	1	-0.9	3.0	-0.69	
	写真	11	0.1	14.3	1.37	
映像系	ビデオ	7	-0.3	5.2	-0.30	
	その他	2	-0.8	0.0	-1.25	
	外国語会話	30	2.2	20.4	2.49	
	文学	7	-0.3	3.6	-0.58	
	日本史・世界史	3	-0.7	9.4	0.48	
一般系	郷土史	24	1.5	4.6	-0.41	
	科学実験室	2	-0.8	3.0	-0.69	
	自然観賞	11	0.1	8.2	0.26	
	手話	9	-0.1	15.5	1.59	
	福祉	18	0.9	6.1	-0.13	
養育系	健康	1	-0.9	7.6	0.14	
	教育講座	5	-0.5	2.7	-0.75	
	政治・社会福祉等	4	-0.6	3.0	-0.69	
	俳句・和歌・短歌	16	0.7	4.0	-0.52	
	その他	1	-0.9	0.6	-1.14	
生活文化系	アウトドア	6	-0.4	12.8	1.09	
	料理	42	3.5	14.0	1.32	
	華道	19	1.0	4.0	-0.52	
	習字	23	1.4	9.4	0.48	
	茶道	18	0.9	5.8	-0.19	
	囲碁・将棋	16	0.7	1.8	-0.91	
	着付け	18	0.9	10.0	0.59	
	洋裁・和裁等	12	0.2	5.2	-0.30	
	絵本・読書	15	0.6	4.3	-0.47	
	園芸工作	8	-0.2	1.8	-0.91	
	旅行	2	-0.8	7.0	0.03	
	日曜大工	0	-1.0	7.3	0.09	
	園芸	13	0.4	13.7	1.26	
	手芸・織物・染色	4	-0.6	10.3	0.65	
	スポーツ	4	-0.6	9.1	0.42	
	町づくり	2	-0.8	2.7	-0.75	
	その他	1	-0.9	0.6	-1.14	
平均値		9.72		22.4		
標準偏差		9.29		17.9		

表 3-2. 観賞型文化活動の基準値

		施設が提供する鑑賞型文化活動		住民の希望する鑑賞型文化活動		
		件数	基準値	件数	基準値	
音楽系	ポピュラー音楽	47.0	1.45	176.0	2.2	
	クラシック音楽	56.0	1.88	122.0	1.2	
	日本の伝統音楽	9.0	-0.37	36.0	-0.4	
	海外の民族音楽	1.0	-0.75	34.0	-0.5	
	その他	8.0	-0.42	3.0	-1.1	
	演劇・ミュージカル・人形劇	58.0	1.98	139.0	1.5	
舞台芸術系	バレエ・ダンス	8.0	-0.42	30.0	-0.5	
	オペラ	2.0	-0.71	31.0	-0.5	
	能・狂言・歌舞伎	10.0	-0.32	39.0	-0.4	
	映画	56.0	1.88	171.0	2.2	
	落語・講談・浪曲	21.0	0.20	61.0	0.0	
	サーカス・パントマイム	0.0	-0.80	28.0	-0.6	
	民族芸能・民族舞踊	5.0	-0.56	24.0	-0.7	
	その他	8.0	-0.42	3.0	-1.1	
	講演系	講演会	52.0	1.69	78.0	0.4
		トークショー	4.0	-0.61	72.0	0.3
連続講座		10.0	-0.32	38.0	-0.4	
その他		1.0	-0.75	1.0	-1.1	
絵画展		22.0	0.25	127.0	1.3	
美術系	彫刻展	2.0	-0.71	23.0	-0.7	
	書道展	3.0	-0.66	30.0	-0.5	
	写真展	1.0	-0.75	51.0	-0.1	
	総合美術	1.0	-0.75	82.0	0.4	
	その他	5.0	-0.56	6.0	-1.0	
	平均値		16.74		58.54	
標準偏差		20.85		52.23		

3. 分析結果

3-1. 参加型趣味活動

Aグループの長久手町住民のニーズが高く、全国の施設の多くも提供している活動として料理、外国語会話、絵画、陶芸、習字、ワープロ、着付け等が挙げられる。他の多くの施設と同様にこれらの活動を行っても多くの利用者を見込めると考えられる。

Bグループの住民のニーズが高いが、全国の多くの施設は開催していない活動としてコンピュータ、手話、アウトドア、手芸・織物・染色、写真、園芸、日本史・世界史、スポーツ等が挙げられる。長久手町住民は他の施設が行っていないこれらの特殊性のある活動を希望しており、これらを開催していく必要があるであろう。

Cグループの住民のニーズが低く、同様に全国で開催している施設も少ない活動として映画製作、オペラ、彫金、アマチュア無線、町づくり、洋舞等、能・狂言、簞細工、彫刻、教育講座等が挙げられる。長久手町の対応としてはこれらを全く切り捨てるのではなく、これらのニーズを喚起させることも忘れてはならない。

Dグループの住民のニーズが低い、全国の施設の多くが開催している活動として郷土史、福祉、華道、茶道、俳句等、囲碁将棋、絵本・読書、コーラスが挙げられる。これらは長久手町住民の特異点であり、長久手町文化の家が他の施設と同様にこれらを提供しても多くの利用者は見込めないであろう。

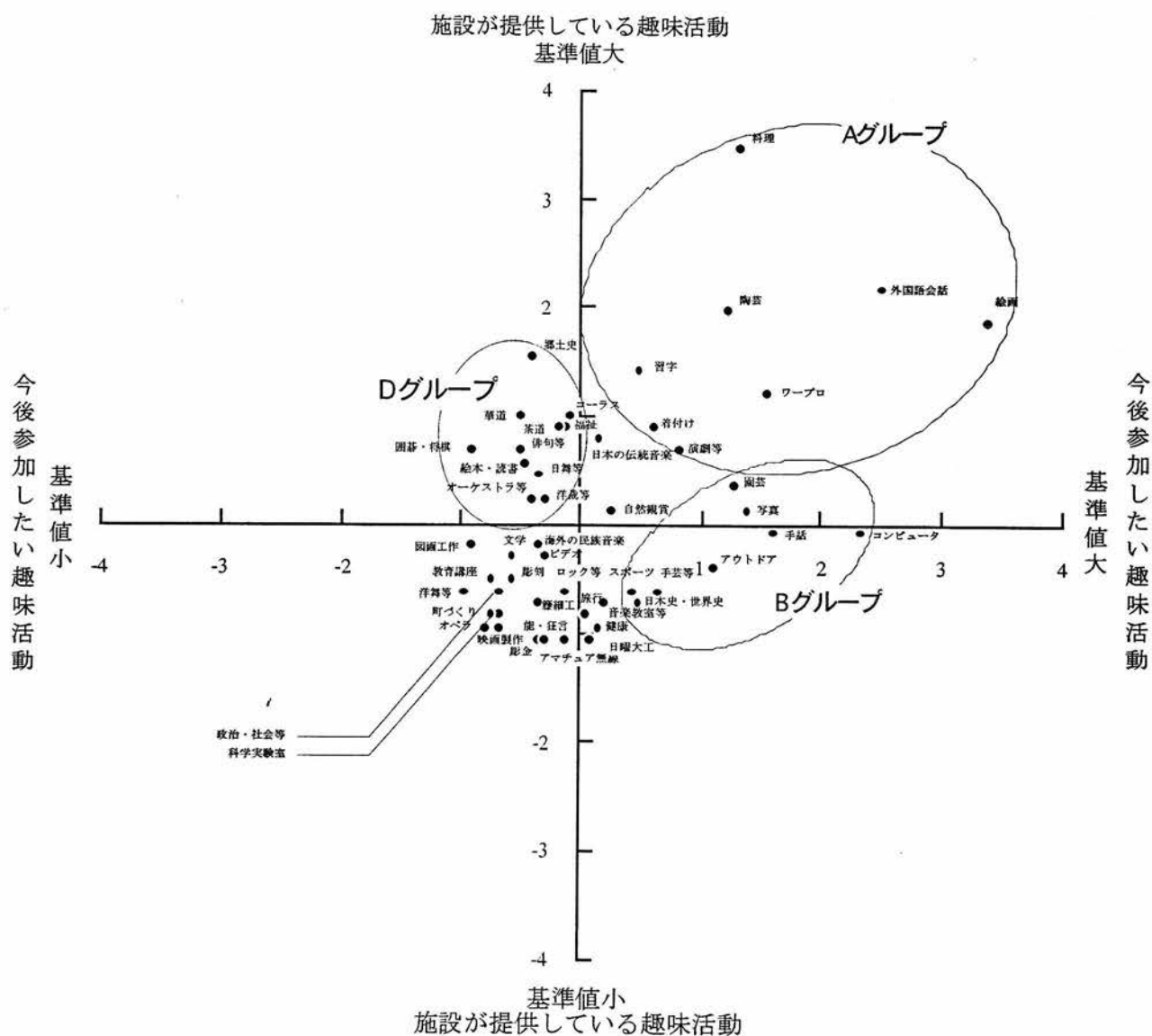
しかしAグループ、Bグループといった活動は提供すればある程度の利用者数を見込めるものであるが、運営と建築計画に無駄がなくバランスのとれたものとするためにはこれらの中から適切に取捨選択を行う必要がある。その

Chapter3

ためには、予算、対象とする属性、また他の施設との間でどう特性を持たせるのか等を考慮に入れる必要があり、場合によってはCグループの提供もありうる。

さらに長久手町は大都市と隣接しているため、周辺施設との役割分担を考慮に入れる必要がある。例えば料理、外国語会話、ワープロ、習字等といったAグループの活動は長久手町住民の多くが希望しているが、他の多くの施設でも開催しているためこれらを切り捨て、その代わりにCグループのオペラ、能・

狂言、科学実験室、映画製作といった大都市を始めとする他の施設では開催していない活動を提供することも一つの方法であると考えられる。



3-2. 観賞型文化活動

Aグループの長久手町住民のニーズが高く、全国の施設の多くも提供している活動は映画、演劇・ミュージカル、ポピュラー音楽、クラシック音楽、講演会である。

Bグループの住民のニーズが高いが、全国の多くの施設は開催していない活動はトークショー、総合美術展である。

またCグループの住民のニーズが低く、同様に全国で開催している施設も少ない活動として連続講座、

能・狂言・歌舞伎、日本の伝統音楽、パレエ・ダンス、民族芸能・民族舞踊、彫刻展、書道展、オペラ、写真展、海外の民族音楽、サーカス・パントマイムが挙げられる。

長久手町文化の家はAグループや、Bグループの活動を開催すればある程度の利用者が見込めると予想されるが、当然全ての活動を提供することは不可能であるため、どれを選択していくか検討する必要がある。特に長久手町は名古屋市に接しているため、どの活動を名古屋市に任せてどの活動を自分の町で開

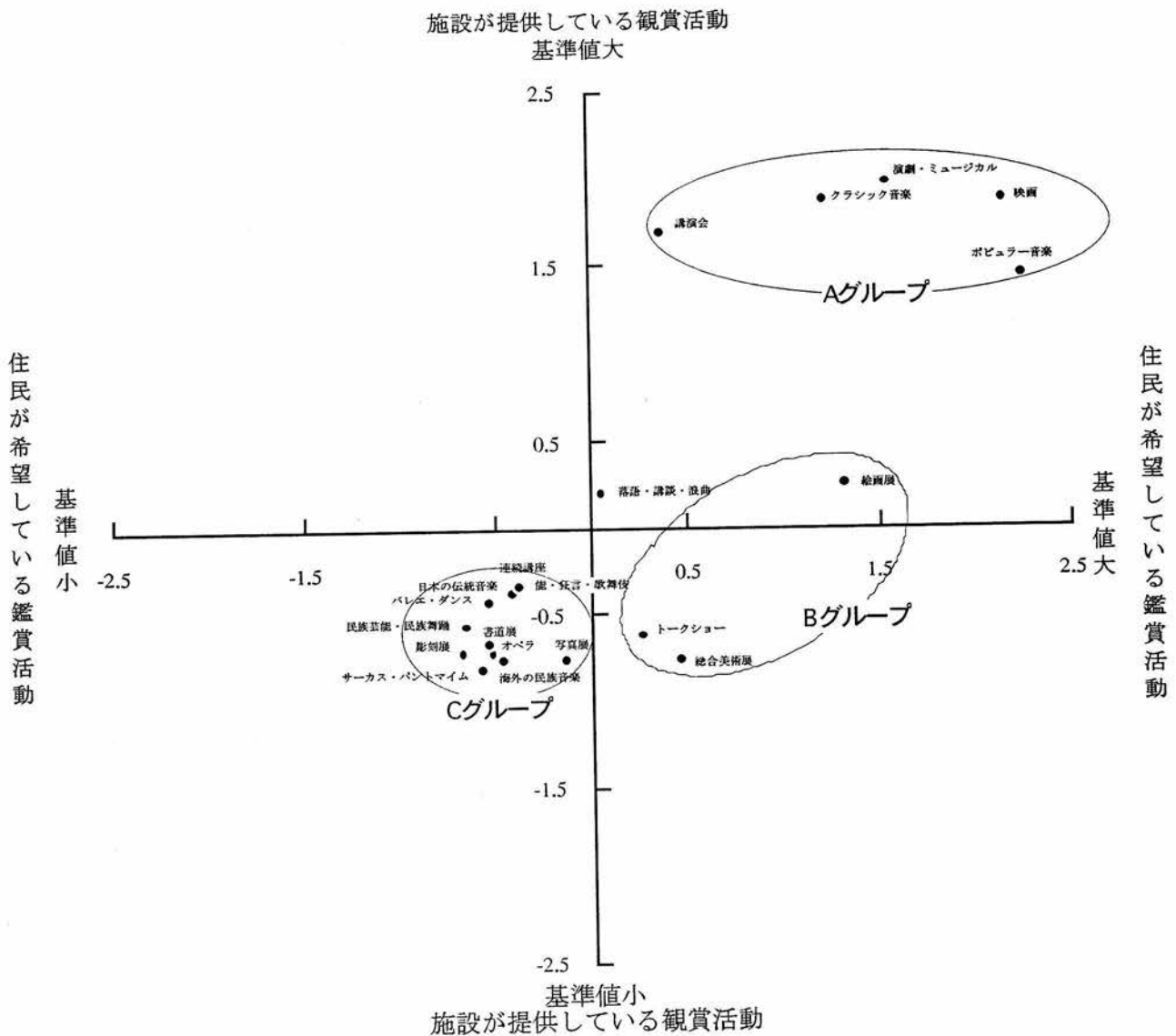


図 3-3. 施設が提供している観賞活動と住民が希望する鑑賞活動

Chapter3

催すべきかという役割分担も考慮に入れるべきである。

例えばポピュラー音楽、演劇・ミュージカルの住民ニーズが高いが、予算面から十分なサービスを提供することは困難であると考えられるためこれらは名古屋市の施設に任せ、その代わりに限られた予算で提供しうるトークショー、写真展などを選択するといった運営戦略も考えられるであろう。

4. 属性別分析

次に同様な分析を属性別で行い、長久手町文化の家がそれぞれに提供していくべき活動をさらに深く追求する。特に各属性に特徴的な活動を中心に述べる。各属性の参加型趣味活動、観賞型文化活動の基準値は表3-3、表3-4の通りである。またBグループに於いて特に施設が整備すべき活動をそれぞれの表において太字で表す。

表 3-3. 属性別参加型趣味活動の基準値

	活動内容	属性別提供している活動		男性		女性		10代		20代		30代		40代		50代		60代		
		行数	基準値	行数	基準値	行数	基準値	行数	基準値	行数	基準値	行数	基準値	行数	基準値	行数	基準値	行数	基準値	
音楽	オーケストラ・ブラスバンド	12	0.2	3.5	-0.49	5.1	-0.30	4.5	0.15	7.4	0.19	3.1	-0.43	2.5	-0.69	4.2	-0.67	2.7	-0.67	
	ロック・ジャズバンド	19	1.0	7.1	7.5	0.08	5.6	0.22	13.6	1.15	1.1	0.75	6.3	0.22	10.0	0.15	16.7	0.74	10.8	0.55
	日本の伝統音楽	17	0.8	8.8	0.37	7.0	0.01	4.5	0.15	5.6	0.09	6.3	-0.22	7.5	0.15	20.8	1.21	10.8	0.55	
	海外の伝統音楽	8	-0.2	5.3	-0.20	4.7	0.37	2.3	0.15	7.1	0.19	1.7	0.12	5.0	-0.41	14.6	0.51	2.7	0.67	
	音楽教室・レッスン	3	0.2	8.0	0.22	7.9	0.16	9.1	0.50	5.6	0.09	14.1	0.82	2.5	0.69	10.4	0.04	10.8	0.55	
演劇・舞台芸術	演劇・ミュージカル	16	0.7	12.4	0.94	10.7	0.61	4.5	0.15	11.1	0.75	17.2	1.23	13.0	0.70	18.8	0.98	2.7	0.67	
	オペラ	1	0.9	2.7	0.63	2.3	0.75	0.0	0.81	0.0	0.93	3.1	0.63	2.5	0.69	4.2	0.67	0.0	1.08	
	洋舞等	4	-0.6	0.9	-0.92	1.9	-0.83	0.0	0.81	1.9	0.65	0.0	1.05	5.0	-0.41	0.0	1.14	2.7	-0.67	
	日舞・民舞等	14	0.5	4.4	0.35	5.1	-0.30	4.5	0.15	5.6	0.09	3.1	-0.63	5.0	-0.41	10.4	0.04	8.1	0.14	
	劇・狂言	0	1.0	10.8	0.08	5.6	0.22	1.5	0.15	5.7	0.37	7.8	0.01	7.5	0.15	14.6	0.51	5.4	0.26	
美術	その他	1	-0.9	0.9	-0.92	0.5	-1.06	0.0	0.81	0.0	0.93	0.0	1.05	5.0	-0.41	0.0	1.14	0.0	1.08	
	絵画（平面・立体）	28	2.0	15.9	1.51	11.7	0.77	4.5	0.15	11.1	0.75	20.3	1.65	10.0	0.15	33.3	2.62	13.5	0.96	
	彫刻（立体・平面）	5	0.5	5.3	-0.20	2.8	0.08	2.3	0.45	0.0	0.93	6.3	-0.22	2.5	-0.69	10.4	0.04	5.4	-0.26	
	版画	0	1.0	0.9	0.92	7.0	0.01	0.0	0.81	7.1	0.19	7.8	0.01	12.5	0.43	4.2	0.67	0.0	1.08	
	陶芸・焼き物	27	1.9	23.0	2.65	26.6	3.20	9.1	0.50	25.0	3.00	12.8	3.31	45.0	4.05	29.2	2.15	21.6	2.17	
スポーツ	その他	3	-0.7	0.9	-0.92	7.0	0.01	0.0	0.81	0.0	0.93	9.1	0.20	10.0	0.15	4.2	-0.67	8.1	0.14	
	テニス	21	1.2	12.4	0.94	16.8	1.69	11.4	0.32	11.1	0.75	13.6	1.00	22.5	1.54	20.8	1.21	16.2	1.36	
	ゴルフ	9	-0.1	27.4	3.46	15.4	1.37	18.6	1.71	16.7	1.60	12.5	0.61	30.0	2.38	22.9	1.45	10.8	0.55	
	アマチュア野球	0	1.0	0.0	0.37	3.3	0.60	2.3	0.45	1.7	0.37	7.8	0.01	7.5	0.15	10.4	0.04	2.7	0.67	
	その他	1	-0.9	0.9	-0.92	0.0	-1.13	2.3	0.15	0.0	0.93	0.0	1.05	0.0	0.97	0.0	1.14	0.0	1.08	
読書	読書会	1	-0.9	5.3	-0.20	1.9	0.83	6.8	0.17	1.9	0.65	1.6	-0.31	0.0	0.97	6.1	0.43	2.7	-0.67	
	雑誌	11	0.1	12.4	0.94	15.4	1.37	6.8	0.17	2.16	1.14	0.82	10.0	0.15	22.9	1.45	16.2	1.36		
	ビデオ	7	-0.3	7.1	0.08	4.2	0.15	4.5	0.15	1.9	0.65	3.1	0.63	2.5	0.69	14.6	0.51	10.8	0.55	
	その他	2	0.4	0.0	1.06	0.0	1.13	0.0	0.81	0.0	0.93	0.0	1.05	0.0	0.97	0.0	1.14	0.0	1.08	
	外国語学習	30	0.7	16.8	1.65	22.4	2.51	23.0	2.51	2.4	0.65	26.6	3.20	5.0	1.51	27.1	1.92	13.5	0.96	
一般	文学	7	0.1	0.9	0.92	5.1	0.30	0.0	0.81	7	0.65	6.3	0.22	5.0	0.41	4.2	0.67	8.1	0.14	
	日本史・世界史	3	0.7	10.6	0.65	8.4	0.23	6.8	0.17	7.1	0.19	14.1	0.82	7.5	0.15	10.4	0.04	13.5	0.96	
	郷土史	24	1.5	10.6	0.65	1.4	0.01	2.4	0.15	0.0	0.93	3.1	-0.63	2.5	-0.69	12.5	0.27	13.5	0.96	
	自然観察	2	0.8	0.0	0.92	8.1	0.23	9.1	0.50	1.9	0.65	0.0	0.93	5.0	0.41	0.0	1.14	0.0	1.08	
	自然観察	11	0.1	10.6	0.65	7.0	0.01	9.1	0.50	1.9	0.65	6.3	-0.22	7.5	0.15	22.9	1.45	13.5	0.96	
教育	手話	9	-0.1	4.4	-0.35	21.5	2.16	20.5	2.11	1.8	1.12	28.1	2.68	20.0	1.26	12.5	0.27	5.4	-0.26	
	福祉	18	0.9	0.0	0.92	8.1	0.23	9.1	0.50	1.9	0.65	0.0	0.93	5.0	0.41	0.0	1.14	0.0	1.08	
	健康	1	-0.9	7.1	0.08	7.9	0.16	0.0	0.81	7.1	0.19	6.3	-0.22	5.0	0.41	20.8	1.21	13.5	0.96	
	教育講座	5	-0.5	0.9	-0.92	3.7	0.53	0.0	0.81	1.9	0.65	9.1	0.20	5.0	0.41	0.0	1.14	0.0	1.08	
	政治・社会福祉等	4	0.6	5.3	0.20	1.9	0.83	2.3	0.15	1.2	0.37	3.1	0.63	0.0	0.97	2.1	-0.90	5.4	-0.26	
文化	俳句・和歌・短歌	16	0.7	2.7	-0.63	8.2	0.45	0.0	0.81	0.0	0.93	1.6	0.31	2.5	0.69	8.3	0.20	21.6	2.17	
	その他	7	-0.9	0.9	-0.92	0.5	-1.06	2.3	0.15	1.9	0.65	0.0	1.05	0.0	0.97	0.0	1.14	0.0	1.08	
	料理	6	1.0	22.1	2.50	19.9	1.86	13.6	1.15	11.1	0.75	18.8	1.44	20.0	1.26	16.7	0.74	2.7	-0.67	
	洗濯	19	1.0	5.3	0.20	16.7	1.91	18.2	1.80	25.0	3.00	17.2	1.23	15.0	0.70	8.3	0.20	8.1	0.14	
	裁縫	19	1.0	0.0	-1.06	6.1	0.15	4.5	0.15	5.6	0.09	6.3	-0.22	5.0	0.41	2.1	-0.90	0.0	1.08	
生活	習字	23	1.4	8.0	0.22	10.3	0.51	2.3	0.45	11.1	0.75	9.4	0.20	12.5	0.43	8.3	0.20	27.0	2.99	
	茶道	18	0.9	3.5	0.49	7.0	0.01	9.1	0.50	7.1	0.19	1.6	0.31	5.0	0.41	4.2	0.67	10.8	0.55	
	園芸・花壇	16	0.7	4.4	-0.35	0.0	1.06	0.0	0.81	0.0	0.93	1.6	-0.31	0.0	0.97	0.0	1.14	13.5	0.96	
	香付け	18	0.9	1.8	0.77	14.5	1.22	2.3	0.45	11.1	0.75	12.5	0.61	20.0	1.26	6.3	0.43	8.1	0.14	
	文芸	12	0.2	0.0	-0.92	0.0	1.13	0.0	0.81	7.1	0.19	6.3	-0.22	7.5	0.15	4.2	0.67	8.1	0.14	
文化	絵本・読書	15	0.6	1.5	0.49	4.7	-0.37	6.8	0.17	9.1	0.65	9.4	0.20	5.0	0.41	4.2	-0.67	5.4	-0.26	
	旅行	8	-0.2	3.5	-0.49	0.0	0.98	4.5	0.15	0.0	0.93	1.7	-0.42	0.0	0.97	0.0	1.14	2.7	-0.67	
	園芸	2	0.8	7.1	0.08	7.0	0.01	9.1	0.50	3.7	0.37	3.1	0.63	10.0	0.15	20.8	1.21	5.4	-0.26	
	日曜大工	0	1.0	-1.0	-1.42	1.7	0.53	1.7	0.15	1.6	0.09	19.9	1.70	15.0	0.70	10.4	0.04	0.0	1.08	
	園芸	13	0.4	15.0	1.36	13.1	0.99	2.3	0.45	7.4	0.19	9.4	0.20	27.5	2.10	29.2	2.15	21.6	2.17	
生活	手芸・織物・染色	4	-0.6	0.0	-1.06	15.9	1.45	9.1	0.50	5.6	0.09	20.3	1.65	17.5	0.98	4.2	-0.67	8.1	0.14	
	スポーツ	4	0.6	14.2	1.22	6.5	0.07	11.1	0.82	1.8	1.12	6.3	0.22	15.0	0.70	10.4	0.04	0.0	1.08	
	町づくり	2	0.8	5.3	-0.20	1.4	0.01	0.0	0.81	0.0	0.93	3.1	-0.63	0.0	0.97	8.3	0.20	5.4	-0.26	
	その他	1	-0.9	1.5	-0.77	0.0	-1.13	0.0	0.81	0.0	0.93	0.0	1.05	0.0	0.97	0.0	1.14	0.0	1.08	
	平均値	9.72		6.57		6.96		5.67		6.14		7.29		5.68		10.08		7.16		6.63
	標準偏差	9.29		6.21		6.14		5.65		6.39		7.54		5.97		8.35		6.63		6.65

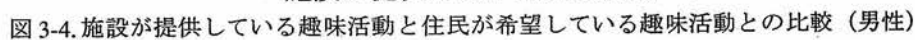
*Appendix に拡大表

表 3-4. 属性別観賞型文化活動の基準値

活動内容	属性別提供している活動		男性		女性		10代		20代		30代		40代		50代		60代		
	行数	基準値	行数	基準値	行数	基準値	行数	基準値	行数	基準値	行数	基準値	行数	基準値	行数	基準値	行数	基準値	
ポピュラー音楽	47	1.45	42.4	2.08	50.6	3.58	56.9	3.44	46.6	2.21	51.8	2.03	54.0	2.17	58.5	1.98	22.0	0.47	
クラシック音楽	56	1.88	31.1	1.23	33.8	1.16	21.6	0.45	25.9	0.86	46.6	1.58	41.3	1.57	35.8	0.73	28.0	0.93	
日本の伝統音楽	19	0.17	13.6	0.08	7.2	0.62	2.0	0.65	1.7	0.72	8.2	0.49	6.3	0.63	24.5	0.10	22.0	0.47	
海外の伝統音楽	1	0.75	9.1	0.42	9.3	0.47	7.8	0.32	1.7	0.72	5.5	0	0.63	22.6	0.00	6.0	0.75		
その他	8	0.42	0.0	1.10	1.1	-0.07	5.9	-0.51	0.0	-0.75	1.4	-0.86	0.0	-1.03	0.0	-1.26	0.0	-1.21	
ダンス・バレエ	2	0.75	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
バレエ・ダンス	4	0.42	1.5	0.99	11.8	0.31	5.9	0.51	13.8	0.07	8.2	-0.49	7.9	0.53	9.4	-0.74	2.0	-1.05	
オペラ	2	0.71	5.3	0.71	10.1	0.81	3.9	0.43	6.9	0.38	12.3	0.27	6.3	0.43	9.4	-0.74	4.0	-0.90	
演劇・舞台・教育	7	0.32	7.6	0.26	6.2	0.65	6.2	0.65	19.2	0.32	14.3	0.12	14.3	0.12	15.1	0.42	3.9	0.62	
演劇・舞台・教育	56	1.88	47.0	2.42	46.0	1.97	68.6	5.10	50.0	2.44	89.3	1.73	60.0	1.40	35.8	0.40	24.0	1.69	
演劇・舞台・教育	20	0.80	20.0	21.2	0.49	13.9	0.10	0.0	0.65	3.1	0.61	9.6	-0.42	22.2	0.37	41.5	1.04	34.0	0.62
演劇・舞台・教育	5	0.20	0.1	-0.42	6.8	0.60	25.5	0.67	10.3	-0.16	4.1	-0.71	1.6	-0.93	7.5	-0.84	0.0	-1.21	
演劇・舞台・教育	5	0.56	9.1	0.6	1.6	0.78	6.5	0.7	14.7	1.7	6.3	1.6	0.78	2.2	0.0	14.1	0.14	0.7	
演劇・舞台・教育	8	0.42	0.8	1.05	0.8	-1.09	0.0	-0.76	0.0	-0.81	2.7	-0.79	1.6	-0.93	0.0	-1.26	0.0	-1.21	
演劇・舞台・教育	52	1.69	23.5	0.58	15.4	0.50	7.8	0.32	6.9	0.35	16.4	0.05	25.4	0.27	52.4	1.67	30.0	1.08	
演劇・舞台・教育	10	0.61	0.26	0.26	0.93	0.01	0.5	0.5	0.81	0.17	32.9	0.81	0.17	30.1	0.17	30.1	0.60	0.60	
演劇・舞台・教育	10	-0.32	7.6	-0.53	11.8	0.11	0.76	6.9	-0.35	6.8	-0.56	12.7	-0.52	13.2	-0.37	15.3	22.0	0.47	
演劇・舞台・教育	10	-0.75	0.8	-1.05	0.0	-1.09	0.0	-0.76	0.0	-0.81	1.9	-0.86	0.0	-1.03	0.0	-1.26	0.0	-1.21	
演劇・舞台・教育	1	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	
演劇・舞台・教育	2	0.71	5.3	-0.71	6.8	0.60	7.8	0.63	10.3	-0.81	6.8	-0.56	6.3	-0.63	9.4	-0.74	8.0	-0.60	
演劇・舞台・教育	3	0.66	6.8	0.59	8.4	-0.51	7.5	-0.32	1.7	-0.72	4.1	-0.71	6.3	-0.63	7.5	-0.84	26.0	0.78	
演劇・舞台・教育	3	1.16	-0.06	6.9	13.5	0.01	13.5	0.01	13.5	0.01	13.5	0.01	13.5	0.01	13.5	0.01	13.5	0.01	
演劇・舞台・教育	1	-0.75	21.2	0.49	22.8	9.43	9.5	16.21	2.11	0.75	35.6	0.99	2.37	28.3	0.31	28.3	0.47	0.47	
演劇・舞台・教育	3	-0.56	0.8	-1.05	2.1	-0.95	2.0	-0.63	3.4	-0.61	2.7	0.79	0.0	-1.03	0.0	-1.26	0.0	-1.21	
演劇・舞台・教育	10	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
演劇・舞台・教育	13.5	13.5	13.5	6.14	13.5	13.5	13.5	13.5	13.5	13.5	13.5	13.5	13.5	13.5	13.5	13.5	13.5	13.5	

■ 男性

Bグループは特にコンピュータ、アウトドア、日曜大工を希望している住民が多かったが、全国の施設はこれらを住民に提供している施設は少なかった。



Bグループ	コンピュータ	アウトドア	日曜大工			
Bグループ	日本史・世界史	スポーツ				
Aグループ	陶芸・焼き物	外国語会話	絵画（平面美術）	ワープロ	郷土史	演劇・ミュージカル

Chapter3

■女性

長久手町の女性に人気の高い料理、外国語会話、陶芸・焼き物は全国の施設に於いて提供している所が多かった。

しかしBグループの中でも特に人気の高かった手

話、手芸・織物・染色を開催している施設は少なかった。

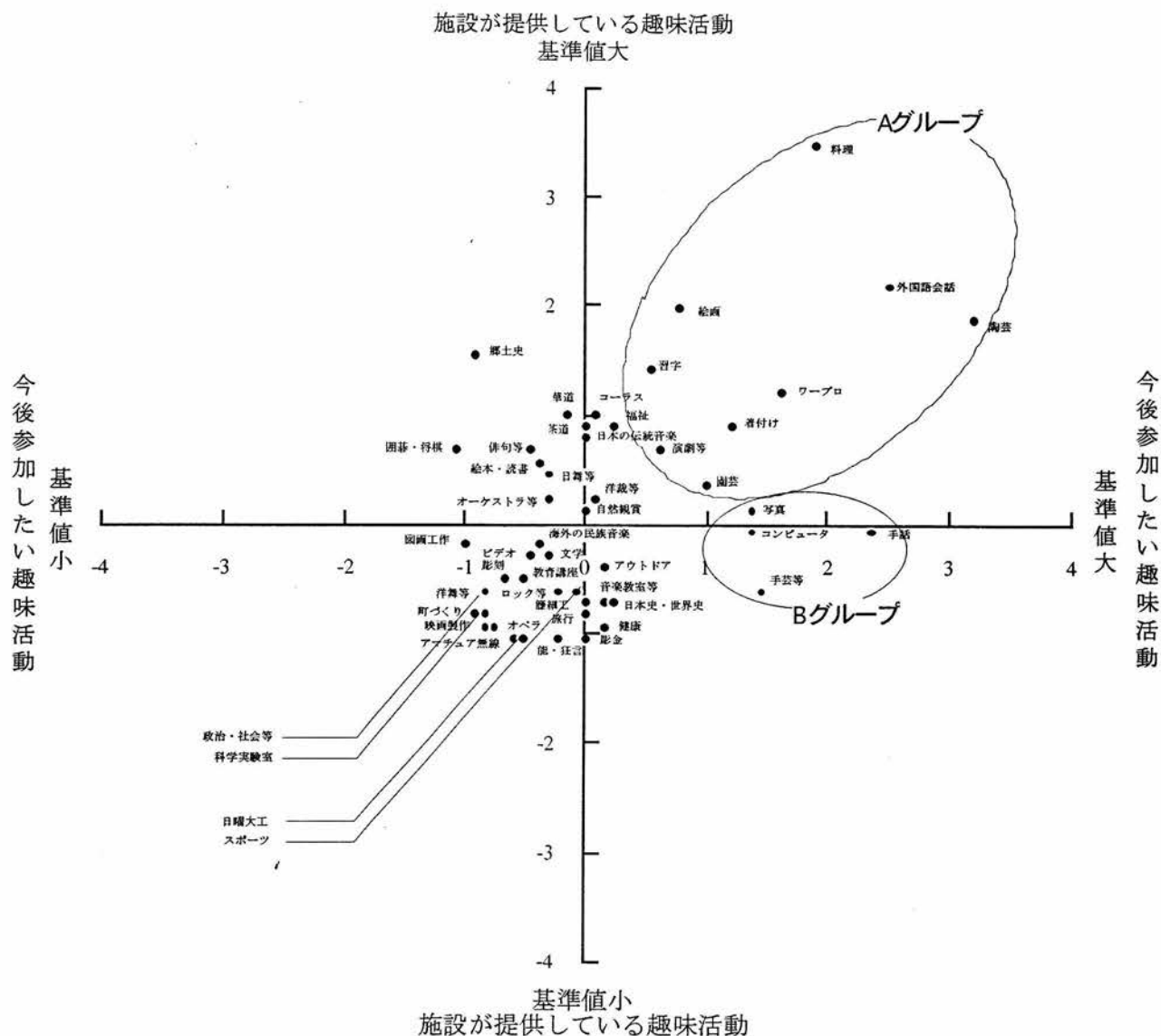


図 3-5. 施設が提供している趣味活動と住民が希望している趣味活動との比較（女性）

表 3-6. 人気の高かった参加型趣味活動（女性）

Bグループ	手話	手芸・織物・染色
Bグループ	コンピュータ	写真
Aグループ	料理	陶芸・焼き物
Aグループ	習字	外国語会話
		演劇・ミュージカル
		ワープロ
		絵画（平面美術）
		習字
		着付け

■ 10代

10代の特徴として茶道の人気の高かったが、これを開催している施設は多かった。

またコンピュータの値がかなり高かったが、全国的に見るとこれを開催している施設は少ない。さらにロック等がこの年代の特徴であったがこれを開催している施設もほとんど無かった。

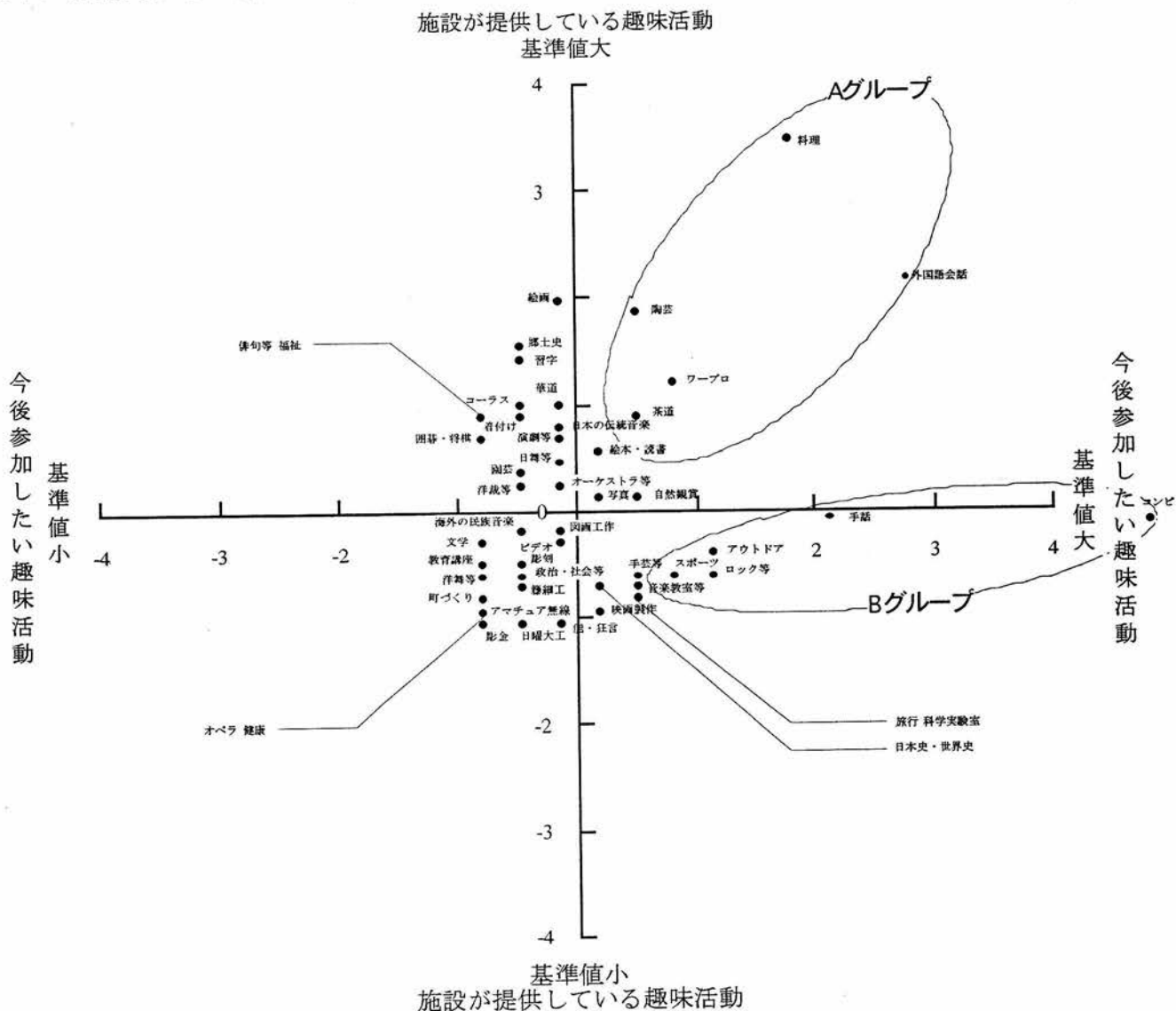


図 3-6. 施設が提供している趣味活動と住民が希望している趣味活動との比較 (10代)

表 3-7. 人気の高かった参加型趣味活動 (10代)

Bグループ	コンピュータ	手話					
Bグループ	アウトドア	ロック等	スポーツ	手芸・織物等	音楽教室等	旅行	科学実験室
Aグループ	料理	外国語会話	陶芸・焼き物	ワープロ	茶道	自然観賞	

■ 30代

長久手町の30代の特徴として音楽教室・レッスンの希望者が多かったが、これを開催している施設は多くなかった。

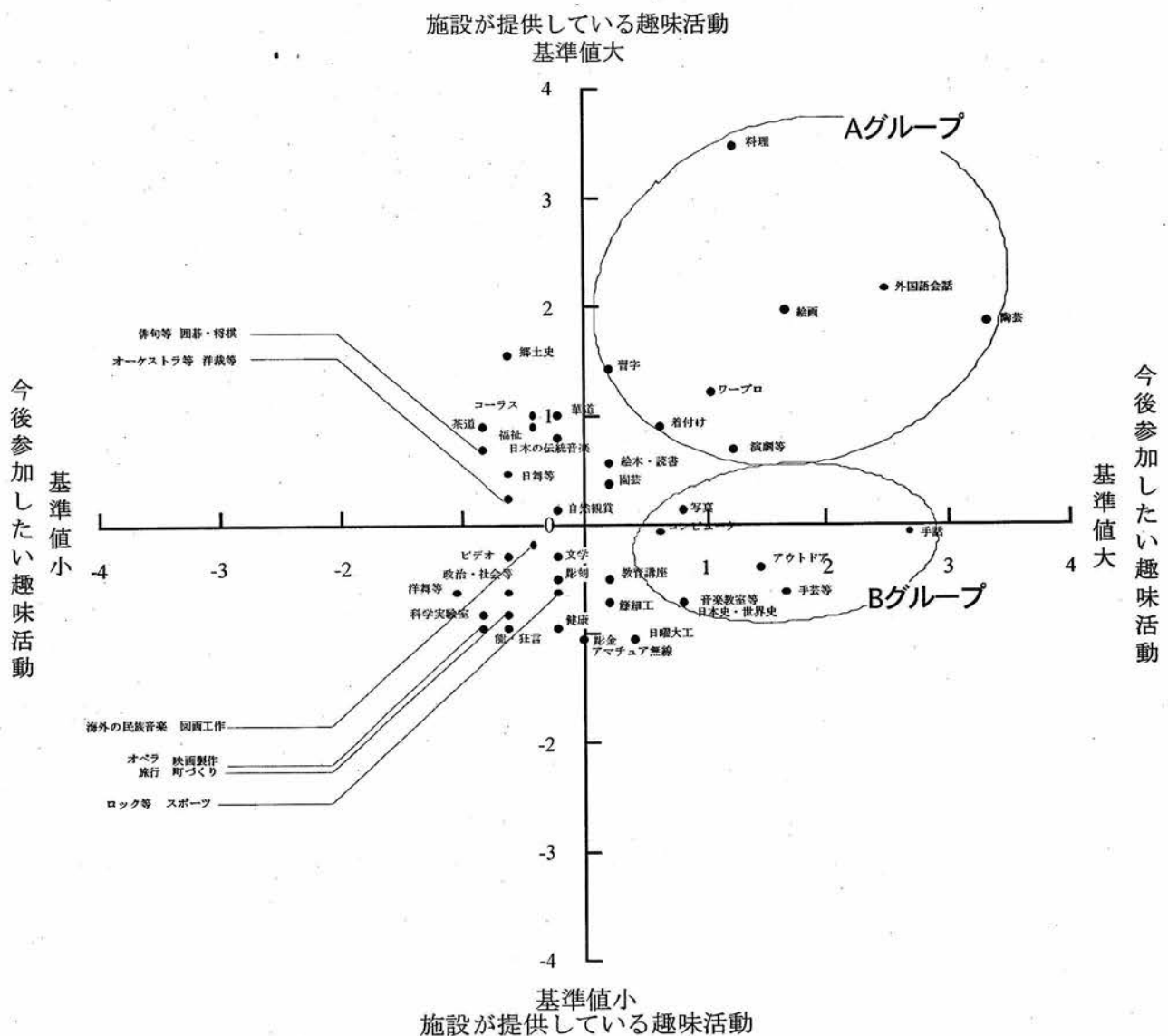


図 3-8. 施設が提供している趣味活動と住民が希望している趣味活動との比較 (30代)

表 3-9. 人気の高かった参加型趣味活動 (30代)

Bグループ	手話	手芸・織物・染色					
Bグループ	アウトドア	音楽教室等	日本史・世界史	日曜大工			
Aグループ	陶芸・焼き物	料理	外国語会話	絵画 (平面美術)	ワープロ	演劇等	着付け

Chapter3

■ 40代

40代に特徴的な活動の一つとして福祉が挙げられるが、全国に於いてこれを開催している施設は多かった。

Bグループにおいてコンピュータ、園芸の希望者が特に多かったが、これらを開催している施設は少ない。

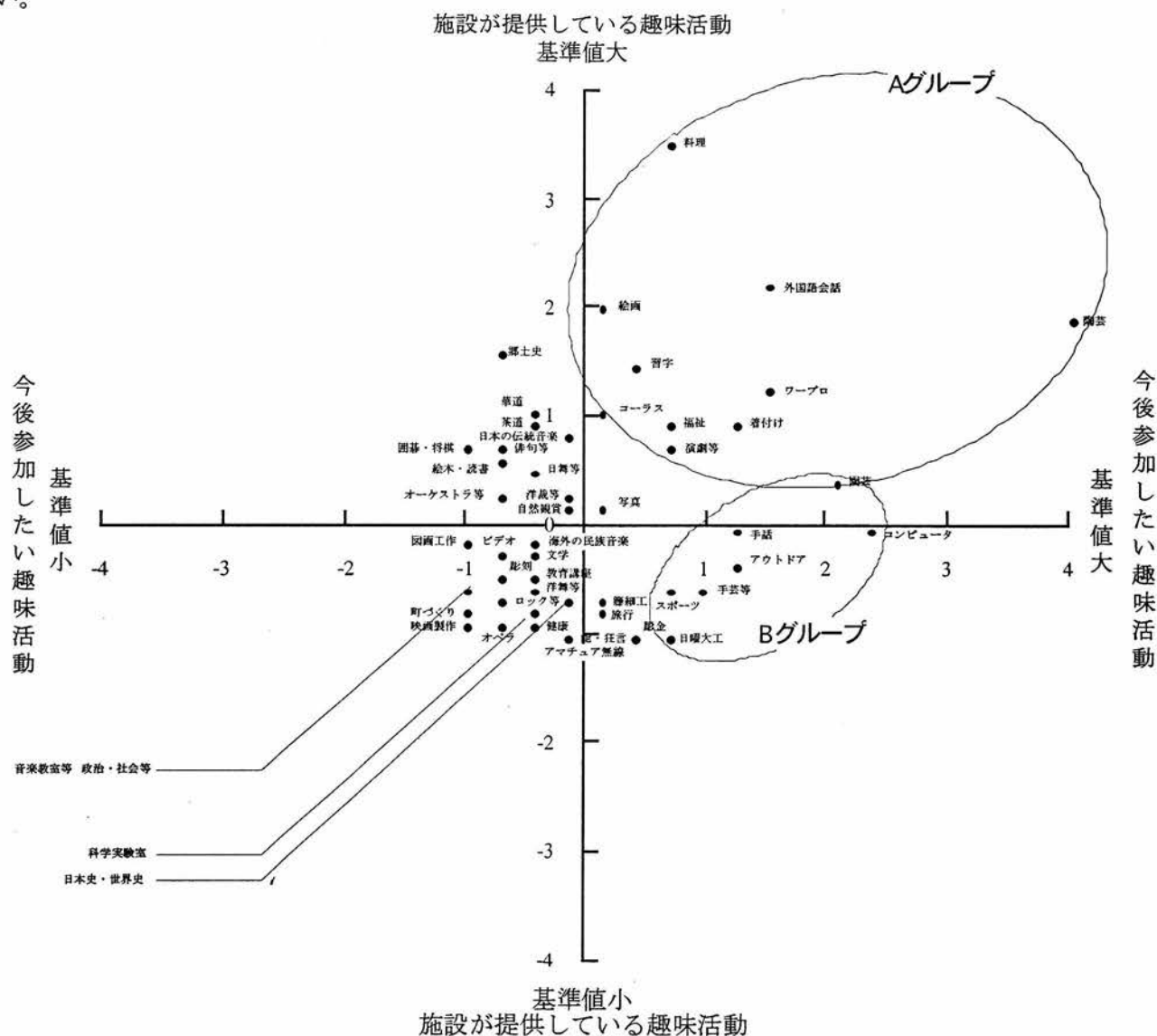


図 3-9. 施設が提供している趣味活動と住民が希望している趣味活動との比較 (40代)

表 3-10. 人気の高かった参加型趣味活動 (40代)

Bグループ	コンピュータ						
Bグループ	園芸	アウトドア	日曜大工	手芸・織物等	手話	スポーツ	彫金
Aグループ	陶芸・焼き物	外国語会話	料理	ワープロ	着付け	福祉	演劇等

■ 50代

50代に特徴的な活動の一つとして日本の伝統音楽が挙げられるが、これを開催している施設は多い。

同様に50代に特徴的な活動として能・狂言、健康、旅行、ビデオ、海外の民族音楽、自然観賞を希望している長久手町住民が多かったが、これらを提供している施設は少なかった。

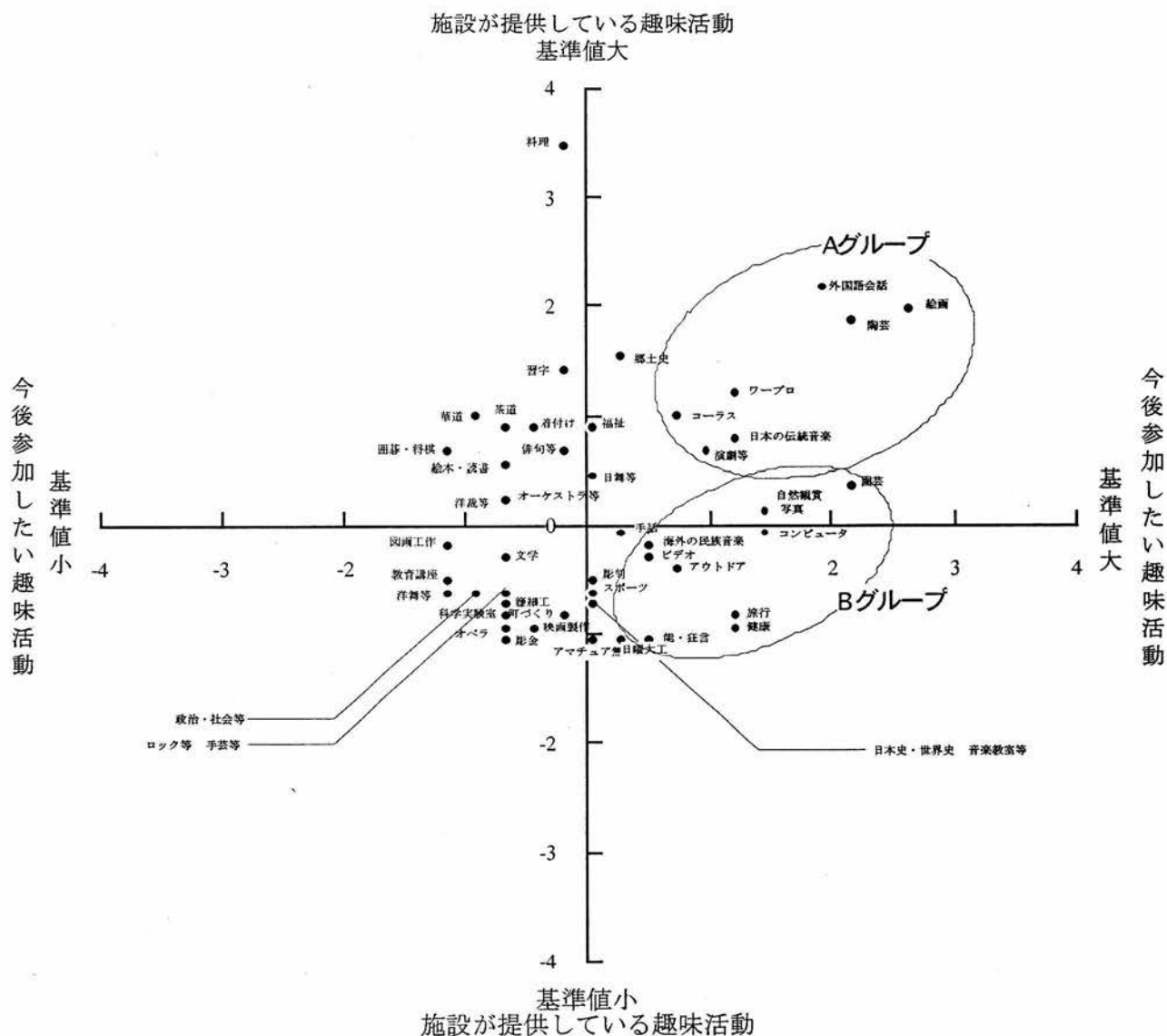


図 3-10. 施設が提供している趣味活動と住民が希望している趣味活動との比較（50代）

表 3-11. 人気の高かった参加型趣味活動（50代）

Bグループ	健康	旅行					
Bグループ	園芸	自然観賞	写真	コンピュータ	アウトドア	能・狂言	海外の民族音楽
Aグループ	絵画（平面美術）	外国語会話	陶芸・焼き物	ワープロ	日本の伝統音楽	コーラス	演劇等

Chapter3

■ 60代以上

60代に特徴的な活動の一つとして俳句・若・短歌、囲碁・将棋、日本の伝統音楽、郷土史が挙げられるが、これを開催している施設は多い。

同様に60代の多くが希望している活動のなかで特徴的なものとして健康、音楽教室・レッスン、自然観賞が挙げられるが、これらを提供している施設は少なかった。

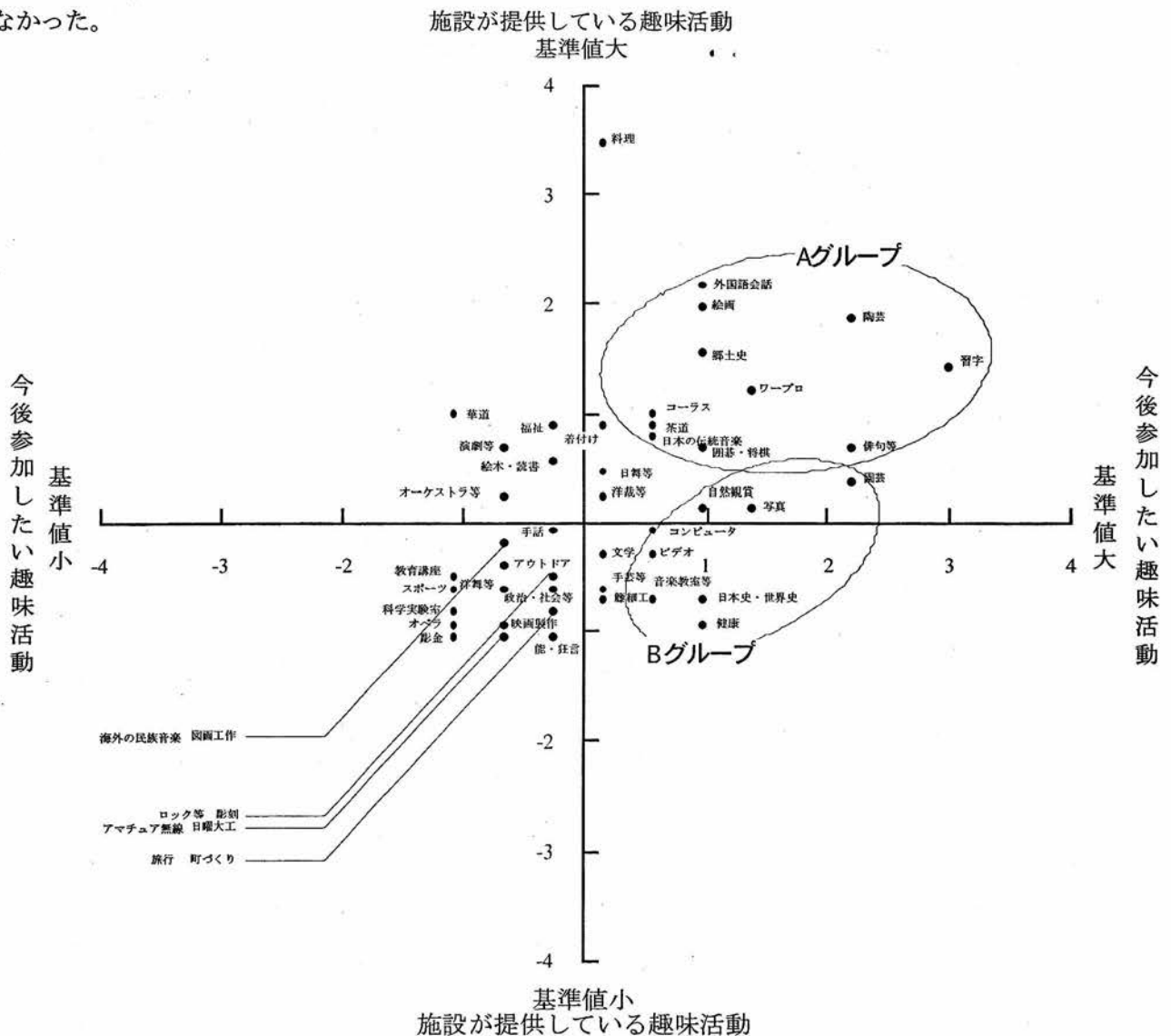


図 3-11. 施設が提供している趣味活動と住民が希望している趣味活動との比較 (60代以上)

表 3-12. 人気の高かった参加型趣味活動 (60代以上)

Bグループ	園芸	健康	日本史・世界史	写真	自然観賞	コンピュータ
Bグループ	習字	陶芸・焼き物	外国語会話	絵画 (平面美術)	俳句・若・短歌	郷土史
Aグループ	囲碁・将棋	コーラス	茶道	日本の伝統音楽		ワークプロ

4-2. 観賞型文化活動

■男性

男性に人気がある特徴的なものとして落語・講談・浪曲が挙げられるが、これらを開催している施設は多くなかった。

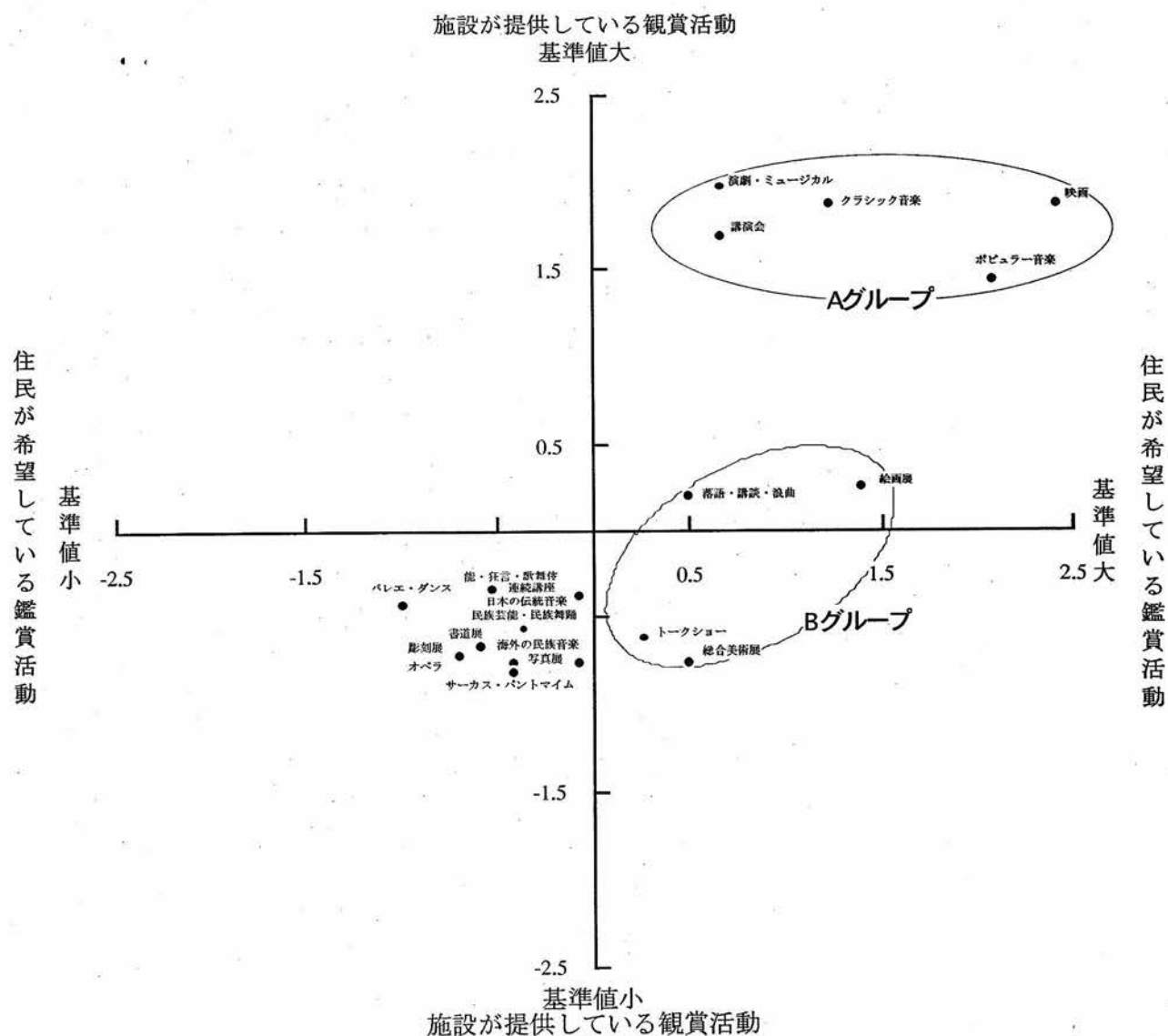


図 3-12. 施設が提供している観賞活動と住民が希望している観賞活動との比較（男性）

表 3-13. 人気の高かった観賞型文化活動（男性）

Bグループ	絵画（平面美術）	総合美術展	トークショー	落語・講談・浪曲	
Aグループ	映画	ポピュラー音楽	クラシック音楽	演劇・ミュージカル	講演会

Chapter3

■女性

長久手町の女性の傾向は全体のものと同通っていた。絵画展、総合美術展、トークショーの人気が高かったが、これらを開催している施設は少なかった。

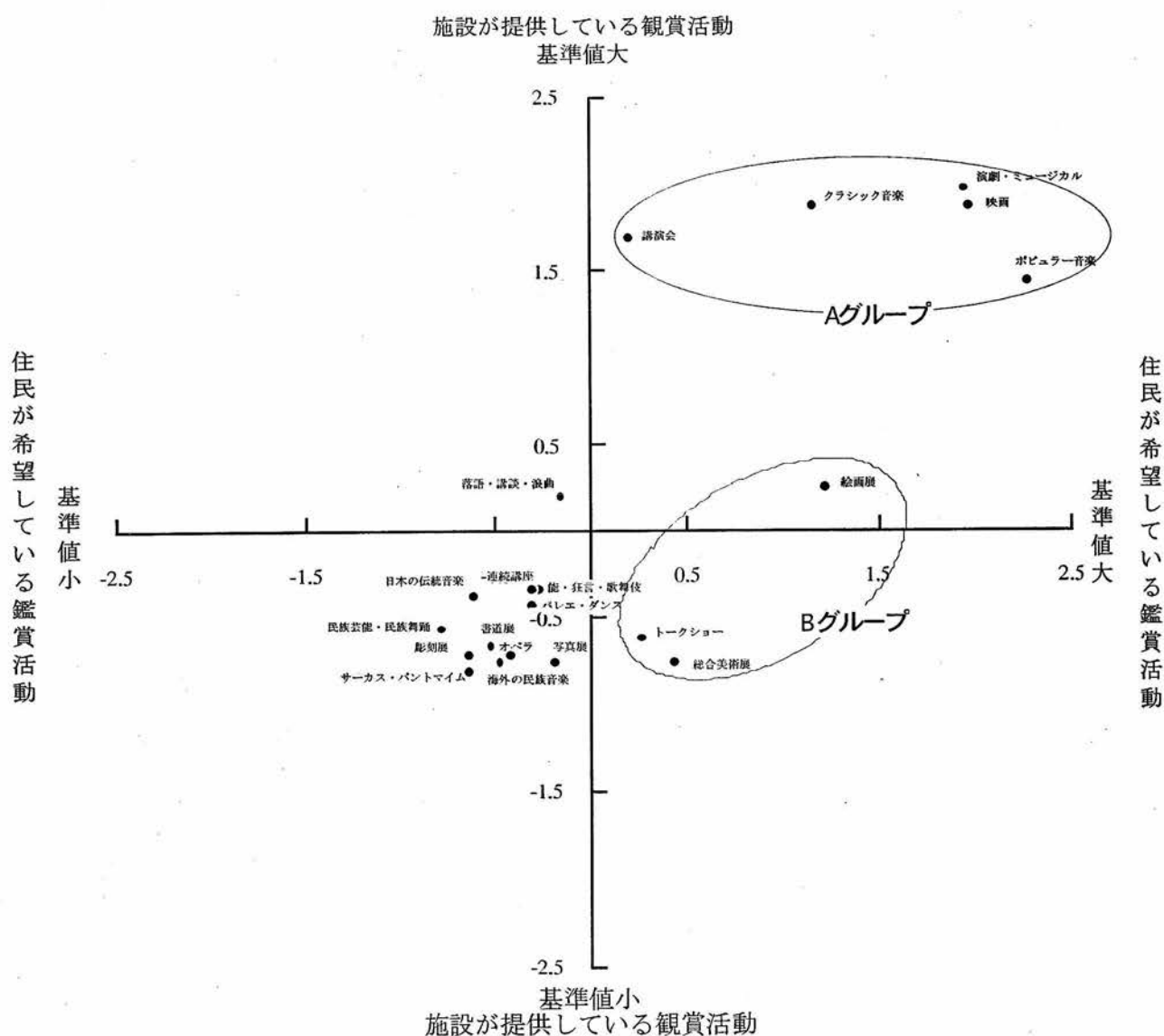


図 3-13. 施設が提供している観賞活動と住民が希望している観賞活動との比較（女性）

表 3-14. 人気の高かった観賞型文化活動（女性）

Bグループ	総合美術展	トークショー	絵画（平面美術）		
Aグループ	演劇・ミュージカル	映画	ポピュラー音楽	クラシック音楽	講演会

■ 10代

10代に人気があるものの一つとしてサーカス・パントマイムが挙げられるが、これを開催している施設はほとんどなかった。

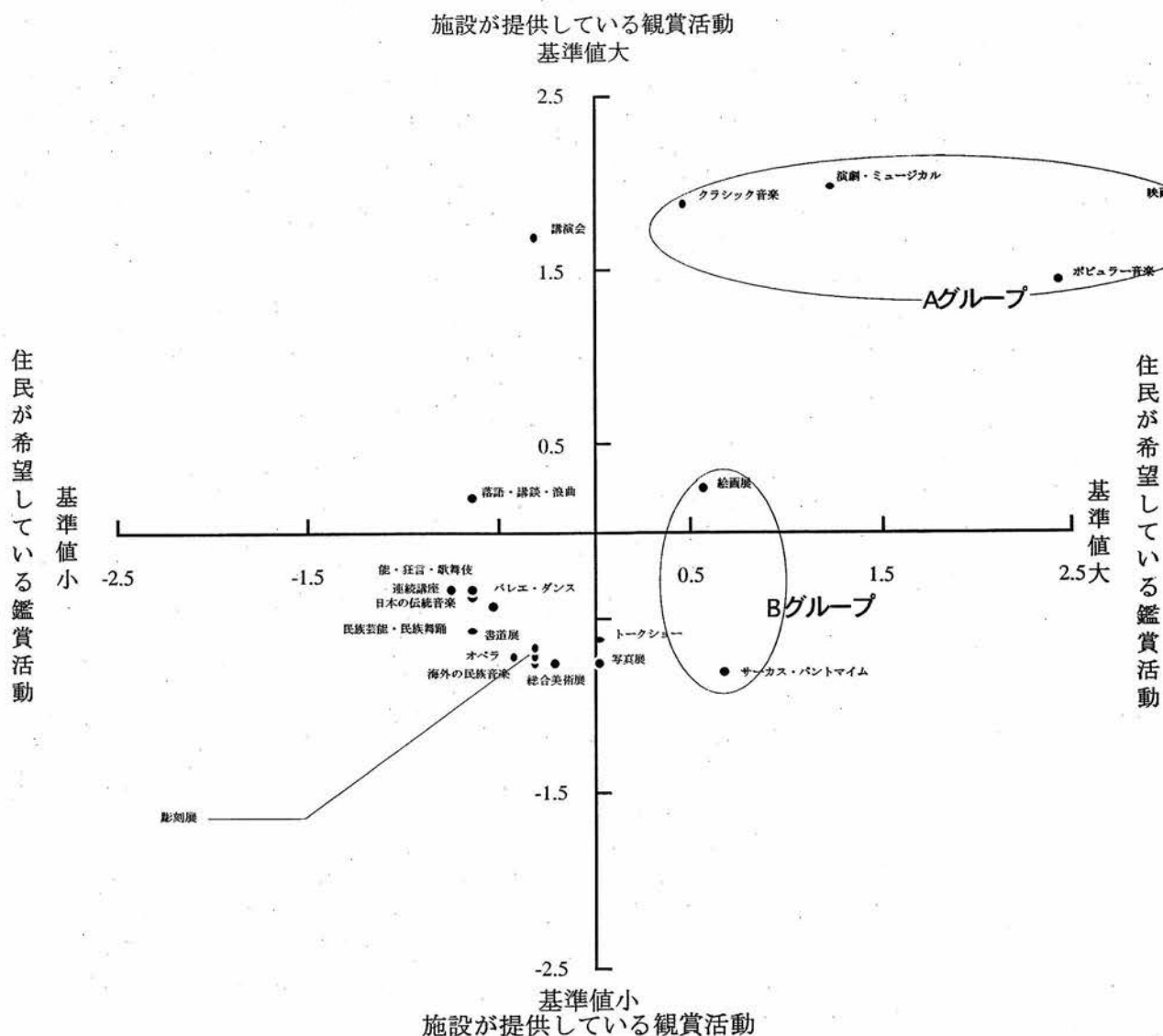


図 3-14. 施設が提供している観賞活動と住民が希望している観賞活動との比較 (10代)

表 3-15. 人気の高かった観賞型文化活動 (10代)

Bグループ	サーカス・パントマイム 絵画 (平面美術)			
Aグループ	映画	ポピュラー音楽	演劇・ミュージカル	クラシック音楽

Chapter3

■ 20代

20代では他の年代と比べてバレエ・ダンスの人気の高かったが、これを開催している施設は少なかった。

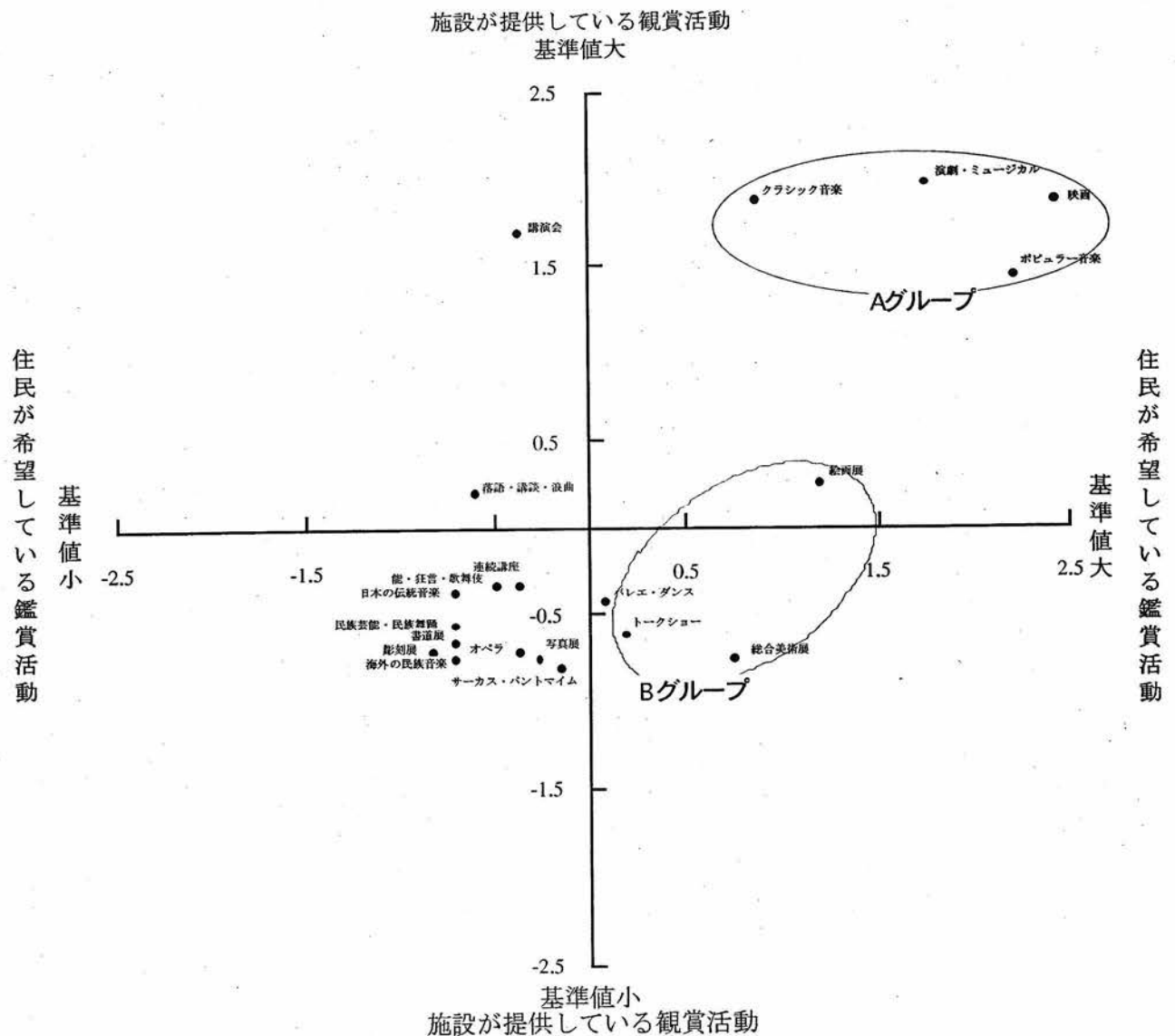


図 3-15. 施設が提供している観賞活動と住民が希望している観賞活動との比較 (20代)

表 3-16. 人気の高かった観賞型文化活動 (20代)

Bグループ	総合美術展	絵画 (平面美術)	トークショー
Aグループ	映画	ポピュラー音楽	演劇・ミュージカル
			クラシック音楽

■ 30代

30代では演劇・ミュージカル、ポピュラー音楽、映画、クラシック音楽の人気はかなり高かったが、全国の施設の多くがこれらを開催している。

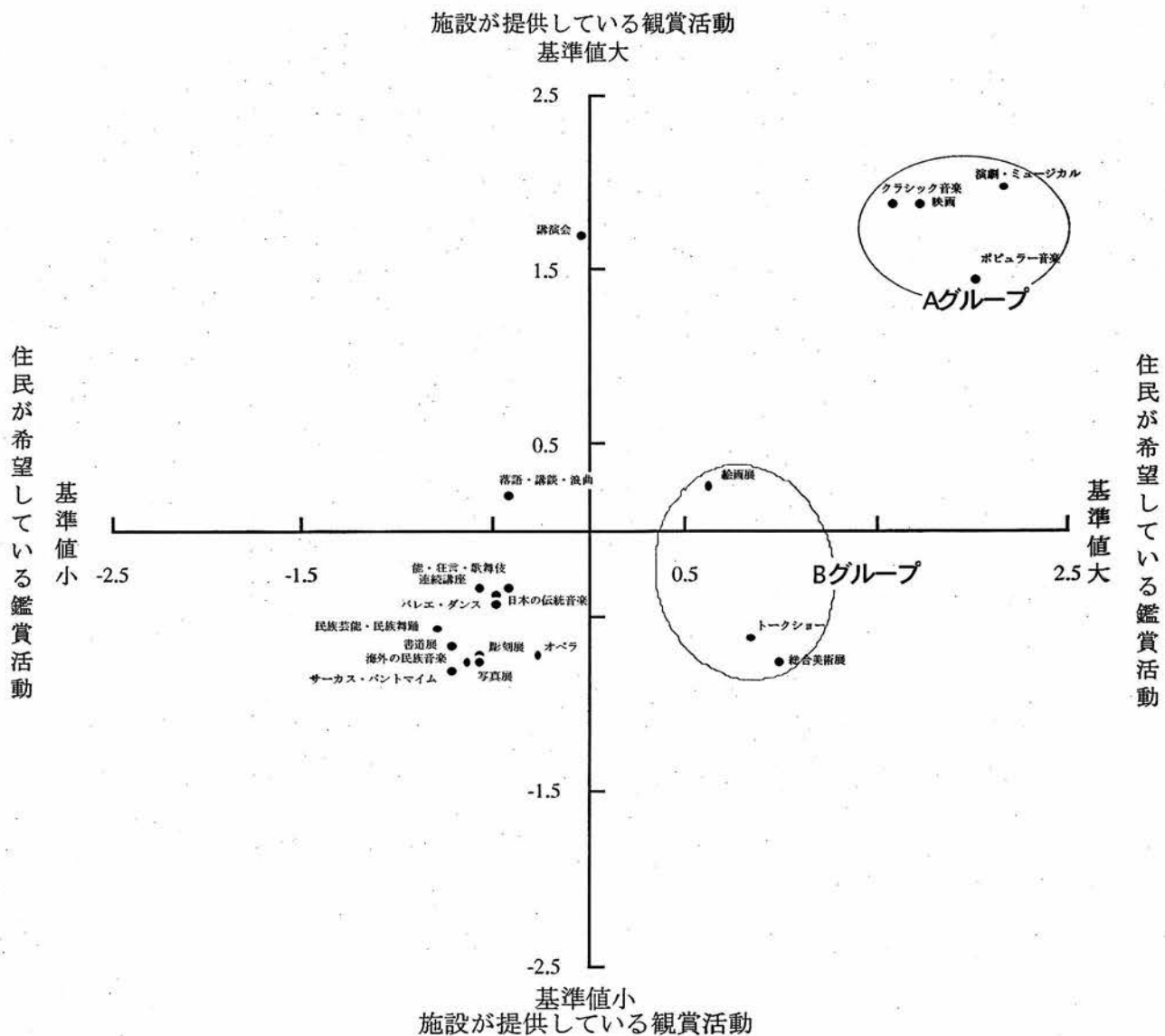


図 3-16. 施設が提供している観賞活動と住民が希望している観賞活動との比較 (30代)

表 3-17. 人気の高かった観賞型文化活動 (30代)

Bグループ	総合美術展	トークショー	絵画 (平面美術)
Aグループ	演劇・ミュージカル	映画	ポピュラー音楽

Chapter3

■ 40代

40代に人気があったものの一つとして落語・講談・浪曲が挙げられるが、これを開催している施設は少なかった。

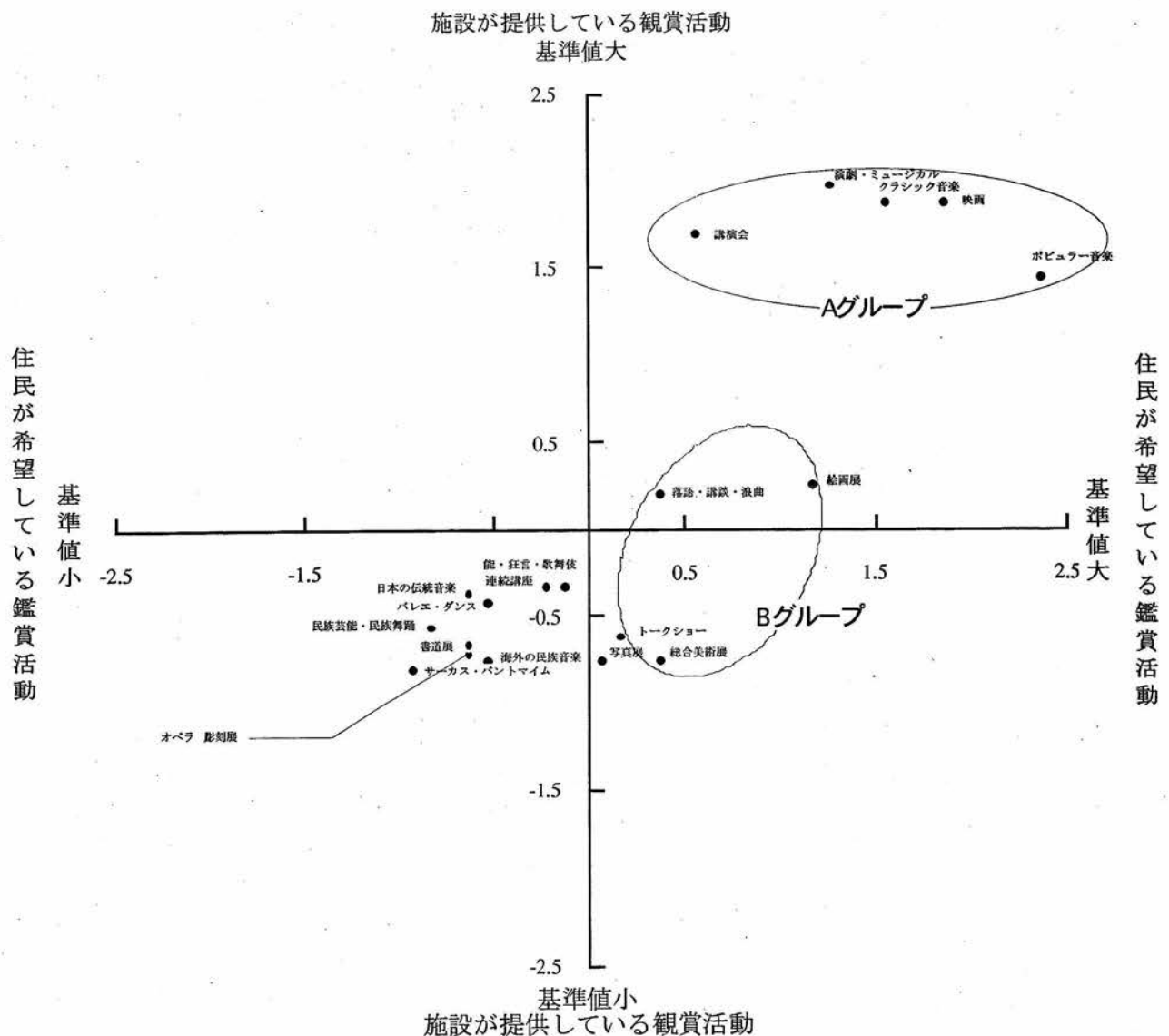


図 3-17. 施設が提供している観賞活動と住民が希望している観賞活動との比較 (40代)

表 3-18. 人気の高かった観賞型文化活動 (40代)

Bグループ	総合美術展	トークショー	絵画 (平面美術)	落語・講談・浪曲
Aグループ	ボビュラー音楽	映画	クラシック音楽	演劇・ミュージカル 講演会

■ 50代

50代では他の年代と比べて日本の伝統音楽、写真展の人気の高かったがこれらを開催している施設は少なかった。

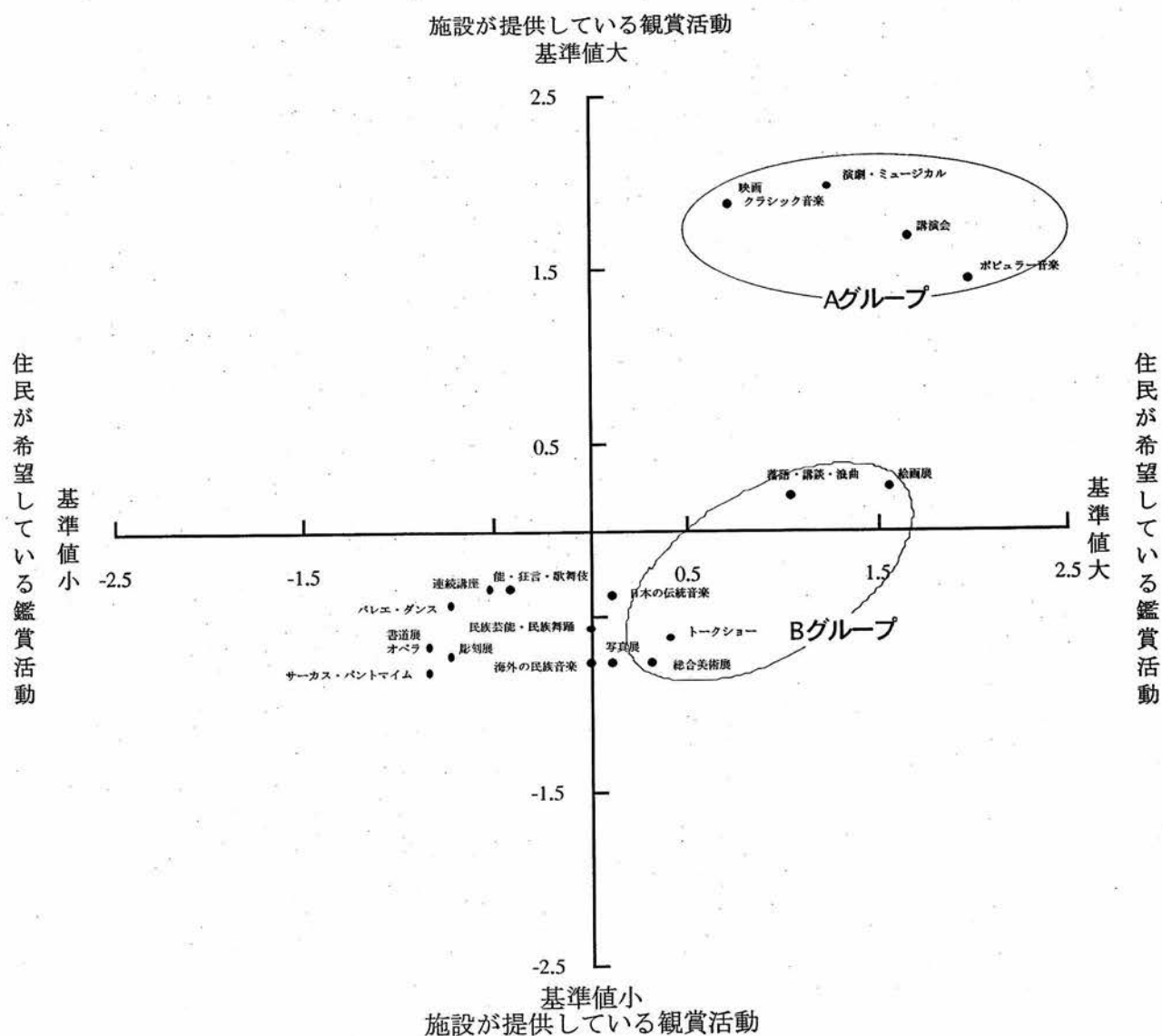


表 3-19. 人気の高かった観賞型文化活動 (50代)

Bグループ	総合美術展	トークショー	絵画 (平面美術)	落語・講談・浪曲	写真
Aグループ	ポピュラー音楽	講演会	演劇・ミュージカル	映画	クラシック音楽

Chapter 3

■ 60代以上

60代では興味の幅が広く、落語・講談・浪曲・能・狂言、書道展、連続講座、写真展等、多くの活動に関心を持っているが、これらを開催している施設は少なかった。

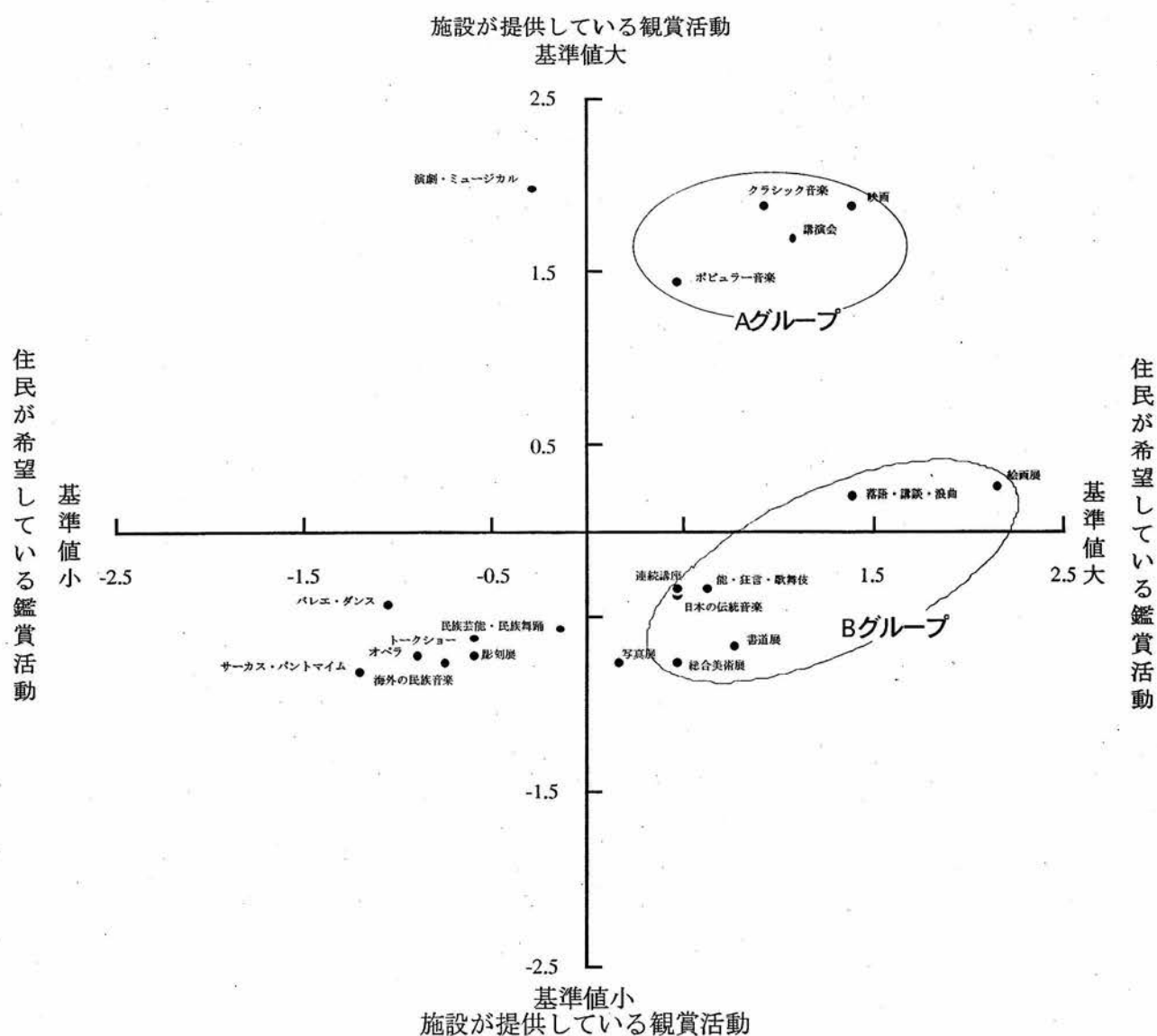


図 3-19. 施設が提供している観賞活動と住民が希望している観賞活動との比較 (60 代以上)

表 3-20. 人気の高かった観賞型文化活動（60代以上）

Bグループ	絵画(平面美術)	書道展	総合美術展	落語・講談・浪曲	写真展
	能・狂言	日本の伝統音楽	連続講座		
Aグループ	映画	クラシック音楽	講演会	ポピュラー音楽	

5. まとめ

全国の町村における公共文化施設の文化事業に対する平均的なサポート体制と長久手町住民の文化事業に対する希望構造を比較することにより、A、B、C、Dの4つのグループに分けて分析を行ってきた。

参加型趣味活動、鑑賞型文化活動ともに多くの他町村のように既存のマニュアルを元にしたリ、有識者の意見だけを参考にしているのは長久手町住民の要望とかなりずれたものとなるであろう。

参加型趣味活動ではAグループの長久手町住民のニーズが高く全国の施設の多くも提供している活動として料理、外国語会話、絵画、陶芸、習字、ワープロ、着付け等が、Bグループの住民のニーズが高いが全国の多くの施設は開催していない活動としてコンピュータ、手話、アウトドア、手芸・織物・染色、写真、園芸、日本史・世界史、スポーツ等が、またCグループの住民のニーズが低く同様に全国で開催している施設も少ない活動として映画製作、オペラ、彫金、アマチュア無線、町づくり、洋舞等、能・狂言、籐細工、彫刻、教育講座等が挙げられた。

また観賞活動ではAグループとして映画、演劇・ミュージカル、ポピュラー音楽、クラシック音楽、講演会が、Bグループとしてトークショー、総合美術展が、Cグループとして連続講座、能・狂言・歌舞伎、日本の伝統音楽、バレエ・ダンス、民族芸能・民族舞踊、彫刻展、書道展、オペラ、写真展、海外の民族音楽、サーカス・パントマイムが挙げられた。

長久手町文化の家の対応としてはAグループ、Bグループの全てを提供しようとするのではなく、予想される予算、機能、職員数等を考慮に入れた上でそれらの中から選択する必要がある。またCグループのものを全く提供しないのではなく、それらに力を入れることによって住民のニーズを引き出すことも必要であろう。

また長久手町は多くの施設が存在する名古屋市に隣接しているということから、他の施設との連携・協力を考慮に入れる必要があるであろう。

さらに住民を属性別で分析してみると属性によって異なったグループとなることが理解できる。例えば希望者が多いのだが、全国の施設で見ると開催し

ている施設が少ない活動では、参加型趣味活動においては男性の日曜大工、アマチュア無線、10代のロック等、音楽教室・レッスン、20代のロック等、40代の日曜大工、50代の自然観賞、海外の民族音楽、ビデオ、能・狂言、60代以上の健康、自然観賞が、観賞型文化活動においては男性の落語・講談・浪曲、10代のサーカス・パントマイム、20代のバレエ・ダンス、40代の落語・講談・浪曲、50代の落語・講談・浪曲、トークショー、日本の伝統音楽、写真展、60代の落語・講談・浪曲、能・狂言、日本の伝統音楽、連続講座などである。

このようにどの属性をターゲットにするかということも考慮に入れることが重要であろう。

以上より長久手町文化の家の運営、建築計画に対して提言することは、まず全国の町村における公共文化施設の文化事業に対する平均的なサポート体制と長久手町住民の文化事業に対する希望構造とから住民ニーズの普遍性や特殊性を読みとり、次にこういった普遍性や特殊性或いは立地条件、さらに各属性の特徴をふまえた上で、どの活動を取捨選択し、プログラム、サービスを提供するかを計画、決定する。そして次の段階としてこれらのプログラム、サービスを満足させるために施設機能、施設規模に反映し、それに見合った職員数、組織を決定することである(図3-20)。

この様に住民のニーズを基本とした考え方で計画することにより、運営と計画に無駄がなくバランスのとれた施設づくりができるのではないかと。

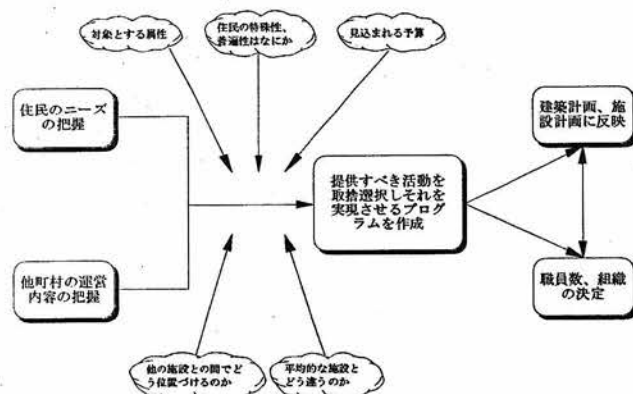


図3-20. 住民のニーズの計画への反映手法

Chapter3

Chapter4

総括

1. 各章のまとめ
2. 本調査の限界と今後の展望

Chapter 4

1. 各章のまとめ

以上、長久手町住民に対するアンケート調査、全国の町村における公共文化施設施設に対するアンケート調査を基に、長久手町住民の文化事業に対するニーズを分析し、長久手町文化の家が提供すべき文化事業を考察してきた。その結果様々な発見をすることができた。具体的には

●住民全体について『今までに参加経験のある趣味活動』の割合が高かったものは、スポーツ、習字、料理、華道、音楽教室・レッスン、茶道、外国語会話、絵画（平面美術）、ワープロ、アウトドア、着付けといったものであった。ほとんどが生活文化系のものであった。

またこれは属性ごとによって大きく異なることが明らかとなった。特に男性と女性とでは男性の幅が狭いのに対して、女性は広い範囲の分野を経験している。

●住民全体について『今後経験したい趣味活動』の割合が高かったものは、陶芸・焼き物、外国語会話、コンピュータ、手話、ワープロ、写真、料理、園芸、絵画（平面美術）、アウトドア、演劇・ミュージカルといったものであった。『今までに参加経験のある趣味活動』と比べ広いジャンルにわたっており、これらの中には国際化、情報化、社会福祉の流れを感じさせるものも位置している。

これについても属性ごとによって大きく異なることが明らかとなった。男性と女性とでは男性の幅が狭いのに対して、女性は広い範囲の分野に興味を持っていることがわかった。年代についても興味の幅、分野に大きな差異がある。特に50代以上の興味の範囲はかなり広く、参加型趣味活動に対して強い関心を持っていることが明らかとなった。

●『今までに参加経験のある趣味活動』と『今後経験したい趣味活動』とを一つの平面上に表し、根強い人気がある活動、人気上昇してきた活動、既に満足している人が多い、或いは新しく始めようとする人が少ない活動、人気がない、或いは潜在化している活動の4つに分類した。

住民全体を分類すると、根強い人気がある活動が陶芸・焼き物、外国語会話、コンピュータ、ワープロ、写真、料理、絵画（平面美術）、アウトドア、演劇・ミュージカル、手芸・織物・染色、習字、スポーツ、着付け、音楽教室・レッスン、健康、旅行であった。

人気上昇してきた活動は手話、園芸、日本史・世界史、自然観賞、日本の伝統音楽、日曜大工であった。

新しく始めようとする人が少ない活動はコーラス、茶道、華道、オーケストラ・プラスバンドであった。

またこれについても属性ごとに様々な特徴が見られた。以下に挙げる。

男性・・・男性の特徴として、根強い人気がある活動では日曜大工、日本史・世界史、人気が出てきた活動では演劇・ミュージカル、郷土史、能・狂言、ビデオが挙げられる。

女性・・・女性の特徴として、根強い人気がある活動ではコーラス、茶道、洋裁・和裁等、人気が出てきた活動では写真、コンピュータが挙げられる。

10代・・・10代の特徴として、根強い人気がある活動では茶道、日本史・世界史、人気が出てきた活動ではロック・ジャズバンド等、手芸・織物・染色、科学実験室、映画製作、絵本・読書が挙げられる。

20代・・・20代の特徴として、根強い人気がある活動ではオーケストラ・プラスバンド、茶道、人気が出てきた活動ではロック・ジャズバンド等、演劇・ミュージカル、海外の民族音楽、健康、洋裁・和裁等、彫金が挙げられる。

30代・・・30代の特徴として、根強い人気がある活動では日曜大工、人気が出てきた活動では絵本・読書、教育講座、籐細工、彫金、アマチュア無線、能・狂言が挙げられる。

40代・・・40代の特徴として、根強い人気がある活動ではコーラス、人気が出てきた活動ではコンピュータ、ワープロ、福祉、演劇・ミュージカル、彫金、籐細工、写真が挙げられる。特にコンピュータ、ワープロといった情報系への関心がこの年代でも高まっているようだ。

50代・・・50代の特徴として、根強い人気がある活動では日本の伝統音楽、コーラス、人気が出てきた活動では海外の民族音楽、能・狂言、ビデオ、郷土史、日舞・民舞等、彫刻（立体美術）、アマチュア無線、福祉が挙げられる。

60代以上・・・60代の特徴として、根強い人気がある活動では茶道、洋裁・和裁等、人気が出てきた活動では俳句・和歌・短歌、囲碁・将棋、郷土史、ビデオ、文学、簾細工、日舞・民舞等が挙げられる。

●住民全体について参加型趣味活動の『希望度』が大きかったものは、陶芸・焼き物、コンピュータ、外国語会話、手話、ワープロ、写真、園芸、アウトドア、演劇・ミュージカル等であった。これらの中には全国の町村における公共文化施設の多くが開催していないものもあった。逆に『希望度』が小さかったものはスポーツ、華道、習字、旅行、茶道、図画工作等であった。また『希望度』は属性によって大きく異なる。以下に各属性ごとの特徴を挙げる。

男性・・・『希望度』が特に大きかったのはコンピュータ、陶芸・焼き物、アウトドアである。その他『希望度』が大きく特徴のあったものは日舞・民舞等が挙げられる。

女性・・・『希望度』が大きく特徴のあったものは手芸・織物・染色、が挙げられる。

10代・・・『希望度』が特に大きかったのはコンピュータ、外国語会話、手話である。その他『希望度』が大きく特徴のあったものはロック・ジャズバンド等、科学実験室が挙げられる。

20代・・・『希望度』が特に大きかったのは陶芸・焼き物、料理、写真、外国語会話である。その他『希望度』が大きく特徴のあったものはロック・ジャズバンド等が挙げられる。

30代・・・『希望度』が特に大きかったのは陶芸・焼き物、手話である。その他『希望度』が大きく特徴のあったものは絵画（平面美術）が挙げられる。

40代・・・『希望度』が特に大きかったのは陶芸・焼

き物、コンピュータ、園芸、ワープロ、手話である。その他『希望度』が大きく特徴のあったものは福祉、彫金が挙げられる。

50代・・・『希望度』が特に大きかったのは園芸、絵画（平面美術）、陶芸・焼き物、自然観賞である。その他『希望度』が大きく特徴のあったものは旅行、健康が挙げられる。

60代以上・・・『希望度』が特に大きかったのは俳句・和歌・短歌、園芸、陶芸・焼き物、習字である。その他『希望度』が大きく特徴のあったものは郷土史、囲碁・将棋、健康が挙げられる。

●住民全体について『今後観賞したい文化活動』の上位はポピュラー音楽、映画、演劇・ミュージカル、絵画展、クラシック音楽、総合美術展、講演会といった広いジャンルに及んでいた。これらは全国の町村における公共文化施設の多くが開催している観賞型文化活動とは若干異なる。

●全国の町村における公共文化施設に対して行った文化事業に関するアンケート結果を平均的な体制と仮定し、これと長久手町住民の文化事業に対する希望との比較を試みたが、これらは明らかに異なることがわかった。長久手町住民には長久手町住民のための独自の支援体制が必要であることが言えるであろう。

全国の町村と同じ様な事業を行っていて特に不足すると考えられる参加型趣味活動は、園芸、写真、手話、コンピュータ、アウトドア、手芸・織物・染色、日本史・世界史、スポーツ等である。また観賞型文化活動は絵画展、トークショー、総合美術展等である。またこれらは属性によって大きく異なる。

参加型趣味活動において属性ごとで特に不足していると考えられるものを以下に挙げる。

男性・・・コンピュータ、アウトドア、日曜大工

女性・・・手話、手芸・織物・染色

10代・・・コンピュータ、手話

Chapter4

20代・・・写真

30代・・・手話、手芸・織物・染色

40代・・・コンピュータ

50代・・・健康、旅行

同様に観賞型文化活動について属性ごとに不足していると考えられるものを以下に挙げる。

男性・・・絵画展、総合美術展、トークショー、落語・講談・浪曲

女性・・・総合美術展、トークショー、絵画展

10代・・・サーカス・パントマイム、絵画展

20代・・・総合美術展、絵画展、トークショー

30代・・・総合美術展、トークショー、絵画展

40代・・・総合美術展、トークショー、絵画展、落語・講談・浪曲

50代・・・総合美術展、トークショー、絵画展、落語・講談・浪曲、写真

60代以上・・・絵画展、書道展、総合美術展、落語・講談・浪曲、写真

2. 本調査の問題点と今後の展望

以上長久手町住民の文化事業に対するニーズを把握すると共に、長久手町文化の家が提供すべき文化事業の考察を行ってきたが、多くの事が明らかになった反面、分析に関する問題点、課題等が数多くある。それらを以下に挙げ、本調査に対する今後の展望としたい。

●まず住民アンケートにおいて住民が選択した項目についてであるが、住民がこれらを選択するにあたって、従来の公共文化施設の運営状況を連想してしまい、多くのことは期待できない、町のレベルでは

この程度であろう、といったこれまでの固定観念に左右された可能性が考えられる。

●属性ごとの分析に於いて男性、女性、10代、20代・・・といった具合に属性分けをおこなったが、より特徴を捉えるには10代の男性、10代の女性というようにより細かく分類することが望ましいであろう。そのためには今回以上にアンケートの回収率を上げるか、送付数を多くする必要がある。

●参加型趣味活動、鑑賞型文化活動に関して、最初からイメージを基にジャンル別に分けたが、人（スタッフ、組織、ソフト）やモノ（施設、場所、機能）といったものを考慮に入れた上で、再度編成し直す必要があるであろう。

●数年後に長久手町住民に対して同様なアンケート調査を行い、住民の文化構造の変化を捉えるための追跡調査を行うべきであろう。

3. 長久手町文化の家の方針

長久手町文化の家はこれまでの施設には見られない文化事業の提供方法に取り組もうとしている。以下、私が気付いた他の施設とは違った取り組みの方向性を挙げて、本調査報告書を終わりとしたい。

長久手町は名古屋市という大都市に接しており、また周囲にも中規模の市がたくさん存在する。そのため長久手町文化の家が考えている立場としては、大規模な事業は名古屋市等に任せて、その代わりに住民がおのおのの領域で活動できる場の提供に力を入れていく方針である。例えば名古屋市等の大都市では不足している、練習型スタジオの充実等により、舞台芸術系の住民の参加方法を考え、新しい形の文化施設を目指している。また、舞台芸術の領域に限らず、できるだけ広範囲の芸術・文化活動領域に視野と活動範囲を広げることも必要と考えている。そして、特にその活動の牽引役として創造スタッフというインストラクト機能を準備しているのも特徴である。このように住民が発表、公開、展示ができるような住民に密着した施設とする方針である。

Appendix

- A-1. 長久手町住民アンケート用紙
- A-2. 長久手町住民アンケート集計シート
- B-1. 施設アンケート用紙
- B-2. 施設アンケート集計シート
- C. 基準値分析表

Appendix

A-1. 長久手町住民アンケート用紙

長久手町文化の家(仮称)の事業に関する調査

おねがい

長久手町では、名古屋大学工学部建築学科清水研究室と共に、現在計画中の「長久手町文化の家(仮称)」のための基礎資料として、町民の小学校5年生以上の1000人を対象に、趣味に関するご意見ご希望を収集しています。

「長久手町文化の家(仮称)」は、現在はまだ設計の段階ですが、町民の皆様に密着したより良い施設とするために、以下のアンケートにご協力下さいますようお願いいたします。

なお、調査は無記名で、結果につきましてはすべて統計的に処理いたしますので、ご回答いただいた皆様にご迷惑をおかけすることは絶対にございません。ご記入後は、同封の返信用封筒にて9月20日までにご返送ください。

ご多忙のところまことに恐縮に存じますが、なにとぞご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

平成7年9月1日

長久手町長 山田 市



連絡先：長久手町総務部文化会館建設事務局 0561-63-1111 (内線205、206)

名古屋大学工学部建築学科清水研究室 中西 渉 052-789-3753 (ダイヤル)

アンケート内容

(参加型活動について)

質問1. 以下の趣味活動の参加経験についてお伺いします。下の趣味活動の中で今までに参加経験があるなら○を、経験はないが参加したいと感じているなら△を、それぞれ3つまでご記入下さい。

ジャンル	趣味活動			
音楽系	a. オーケストラ・ブラスバンド	b. コーラス	c. ロック・ジャズバンド	d. 日本の伝統音楽
	e. 海外の民族音楽	f. 音楽教室・レッスン	g. その他 ()	
舞台芸術系	h. 演劇・ミュージカル	i. オペラ	j. 洋舞等	k. 日舞・民謡等
	l. 能・狂言	m. その他 ()		
美術系	n. 絵画 (平面系美術)	o. 彫刻 (立体系美術)	p. 彫金	q. 陶芸・焼き物
	r. 彫芸	s. その他 ()		
情報系	t. ワードプロ	u. コンピューター	v. アマチュア無線	
	w. その他 ()			
映像系	x. 映画制作	y. 写真	z. ビデオ	
	A. その他 ()			
一般教養系	B. 外国語会話	C. 文学	D. 日本史・世界史	E. 郷土史
	F. 科学実験教室	G. 自然観賞	H. 手話	I. 福祉
	J. 健康	K. 教育講座	L. 政治・社会等時事	M. 俳句・和歌・短歌
	N. その他 ()			
生活文化系	O. アウトドア	P. 料理	Q. 華道	R. 習字
	S. 茶道	T. 囲碁・将棋	U. 着付け	V. 洋服・和裁等
	W. 絵本・読書	X. 図画工作	Y. 旅行	Z. 日曜大工
	aa. 園芸	ab. 手芸・織物・染色	ac. スポーツ	ad. 町づくり
	ae. その他 ()			

質問2. 質問1で○をつけたものの内、最も力を入れたものについてお伺いします。

質問2-1. それは何ですか。表中の記号でお答え下さい。()

質問2-2. 時間帯はいつですか。

- a. 朝 (9時～12時) b. 昼 (13時～17時) c. 夜 (18時～21時)

質問2-3. 期間はどれくらいですか。

- a. 3カ月以内 b. 3～6カ月以内 c. 6カ月～1年以内 d. 1～2年以内 e. 2年以上

質問2-4. 誰とですか。

- a. 友達 b. 両親 c. 子ども d. 兄弟 e. 一人

質問2-5. 活動の目的は何ですか。(複数回答可)

- a. 技術を身につける・伸ばす
b. 感性を身につける・伸ばす
c. 趣味の幅を広げる
d. 趣味を深める・追求する
e. 自己を表現する機会を得る
f. 生活にはりあいを持つ
g. 仕事や家事や勉強などからの気分転換
h. 友人をつくる
i. 人との一体感を得る
j. その他 ()

質問3. 質問1で△をつけたものの内、最も興味があるものについてお伺いします。

質問3-1. それは何ですか。表中の記号でお答え下さい。()

Appendix

その2

質問 3-2. これまで参加しなかった理由は何ですか。(複数回答可)

- a. 時間がなかった
- b. 友人がいなかった
- c. きっかけがなかった
- d. 場所が遠かった
- e. お金が高かった
- f. 気に入った講座がなかった
- g. その他

質問 3-3. 参加したい時間帯はいつですか。

- a. 朝 (9時～12時)
- b. 昼 (13時～17時)
- c. 夜 (18時～21時)

質問 3-4. 参加したい期間はどれくらいですか。

- a. 3カ月以内
- b. 3～6カ月以内
- c. 6カ月～1年以内
- d. 1～2年以内
- e. 2年以上

質問 3-5. 誰と参加したいですか。

- a. 友達
- b. 両親
- c. 子ども
- d. 兄弟
- e. 一人

質問 3-6. 活動したい目的は何ですか。(複数回答可)

- a. 技術を身につける・伸ばす
- b. 感性を身につける・伸ばす
- c. 趣味の幅を広げる
- d. 趣味を深める・追求する
- e. 自己を表現する機会を得る
- f. 生活にはりあいを持つ
- g. 仕事や家事や勉強などからの気分転換
- h. 友人をつくる
- i. 人との一体感を得る
- j. その他 ()

(観賞型活動について)

質問1. あなたはどのような文化活動を観賞したいですか。あてはまるものに3つまで○をおつけ下さい。

ジャンル	観賞活動	
音楽系	a. ポピュラー音楽 (歌謡ショー・ロック・ジャズ等含) c. 日本の伝統音楽 e. その他 ()	b. クラシック音楽 d. 海外の民族音楽
舞台芸術系	f. 演劇・ミュージカル・人形劇 i. 能・狂言・歌舞伎 l. サーカス・パントマイム n. その他 ()	g. バレエ・ダンス j. 映画 m. 民族芸能・民族舞踊
講演系	o. 講演会 r. その他 ()	p. トークショー q. 連続講座
美術系	s. 絵画展 v. 写真展 x. その他 ()	t. 彫刻展 w. 総合美術展 u. 書道展

質問2. それらの観賞活動はあわせて年に何回くらい行きたいですか。

回

(あなたご自身について)

質問1. 性別

- a. 男 b. 女

質問2. 年齢

- a. 10～14歳 b. 15～19歳 c. 20～24歳 d. 25～29歳
 e. 30～34歳 f. 35～39歳 g. 40～44歳 h. 45～49歳
 i. 50～54歳 j. 55～59歳 k. 60歳以上

質問3. 結婚されていますか。

- a. 未婚(独身) b. 既婚

質問4. お子さまがいらっしゃいますか。

- a. いない b. いる→一番したのお子さまは何歳ですか。()歳

質問5. お仕事についておたずねします。

質問5-1. お仕事はお持ちですか。

- a. 有職 b. パート c. 無職

質問5-2. 下記の中から該当するものをお選び下さい。

- a. 農林漁業従事
 b. 自営業従事
 c. 会社・団体・役所の役員・管理職
 d. 専門職(研究者、技術者、教員、医師、宗教家など)
 e. 文筆家、芸術家、芸能家
 f. 事務職
 g. 販売・サービス(セールス、店員、飲食店員など)
 h. 技能・熟練職・労務(理・美容師、工員、土木作業員、大工、運転手など)
 i. 保安職(警察官、守衛など)
 j. 運輸・通信職(鉄道・自動車・船舶・航空機運転従事者、交換手など)
 k. 家で内職
 l. 主婦事業・家事
 m. 小学生
 n. 中学生
 o. 高校生
 p. 大学生
 q. その他

質問6. 現在のお住まいはどちらですか。

- a. 熊張 b. 長湫 c. 前熊 d. 岩作 e. その他

ご協力有り難うございました。

Appendix

No.1～131-⑤

番号	その他	質問1	質問2	質問3	質問4	質問5	質問6	その他		
1		2	b	k	b	17	a	b	d	
2		12	a	b	a	a	41	c	i	d
3		12	b	k	b	b	18	a	b	b
4		4	a	i	b	b	18	a	b	b
5		3	b	a	a	a	c	m	d	
6		6	a	k	b	a	c	d	d	
7		5	b	i	b	b	a	b	b	
8		1	b	e	b	a	44	c	a	e
9		12	b	d	b	b	1	c	i	b
10		5	b	d	b	b	6	c	a	b
11		8	a	e	b	b	a	b	b	
12		4	a	k	b	b	28	b	a	a
13		3	b	e	b	b	a	d	b	
14		3	b	b	a	a	c	a	b	
15		6	b	i	b	b	7	c	i	b
16		2	b	i	b	b	22	b	e	b
17		12	a	k	b	b	20	c	a	
18		6	b	a	a	a	c	b	b	
19		6	b	i	b	b	24	a	e	d
20		6	a	b	a	a	a	a	b	
21		4	a	b	a	a	c	d	b	
22		12	b	e	b	b	6	c	a	b
23		10	a	i	b	b	18	a	c	b
24		10	a	k	b	b	44	c	a	b
25		3	b	d	b	a	b	e	b	
26		6	b	i	b	b	20	a	c	d
27		12	b	i	b	b	5	b	e	d
28		7	b	b	b	b	21	c	i	b
29		5	b	i	b	b	48	c	i	b
30		6	b	e	b	b	17	b	k	b
31		12	b	b	a	a	4	c	i	b
32		12	b	b	a	a	c	a	b	
33		2	a	i	b	b	10	a	e	e
34		10	a	e	b	b	11	a	b	d
35		10	a	b	a	a	a	a	b	
36		4	b	e	b	b	2	a	c	d
37		4	b	e	b	b	2	c	i	b
38		3	b	e	b	b	9	c	i	b
39		3	a	a	a	a	c	m	b	
40		5	b	e	b	b	15	a	k	a
41		2,5	b	i	b	b	23	b	e	b
42		5	b	e	a	a	b	d	d	
43		5	b	e	a	a	b	d	d	
44		12	a	e	a	a	a	e	b	
45		2	b	e	b	b	1	c	i	b
46		12	b	d	b	b	2	c	i	b
47		6	b	e	b	b	5	a	d	b
48		10	b	i	b	b	2	c	i	b
49		3	a	k	b	b	13	a	c	b
50		3	a	k	b	b	27	a	b	a
51		6	b	e	b	b	5	b	e	b
52		12	a	e	a	a	c	a	d	
53		12	a	i	b	b	24	a	d	b
54		10	b	e	b	b	10	c	i	b
55		2	b	d	b	b	10	c	i	e
56		12	a	i	b	b	7	a	c	b
57		10	b	d	b	a	a	i	b	
58		6	b	e	a	a	a	i	b	
59		3	a	b	b	b	20	a	i	d
60		6	b	d	b	b	10	e	i	b
61		6	a	b	a	a	c	p	b	
62		5	a	d	a	a	a	d	b	
63		2	b	e	b	b	16	a	d	b
64		10	a	k	b	b	58	c	a	b
65		12	a	d	a	a	a	i	b	
66		6	b	e	b	b	17	c	a	b
67		3	b	i	b	b	26	a	e	e
68		5	b	e	b	b	10	b	a	c
69		2	b	e	b	b	8	c	i	b
70		5	a	e	a	a	a	d	e	
71		5	a	b	a	b	11	a	e	c
72		6	b	i	b	b	a	c	d	
73		5	b	d	a	a	a	i	b	
74		5	a	a	a	a	c	m	b	
75		12	a	i	b	b	22	a	c	d
76		2	b	d	b	b	1	c	i	d
77		3	a	k	b	b	4	a	c	e
78		3	a	k	b	b	27	a	i	d
79		3	b	e	b	b	3	a	i	d
80		6	a	i	b	b	15	a	c	b
81		2	b	k	b	b	27	a	i	b
82		3	a	c	a	a	c	p	b	
83		12	b	d	b	a	b	e	b	
84		6	b	i	b	b	5	e	a	b
85		2	a	k	b	b	81	c	a	e
86		4	a	k	b	b	25	a	d	b
87		3	a	k	b	b	14	a	d	b
88		10	b	d	a	a	c	a	a	
89		5	b	e	a	a	c	a	a	
90		12	b	e	b	b	4	a	b	
91		1	b	d	b	b	1	c	i	b
92		2	b	e	a	a	a	d	b	
93		3	a	e	a	a	a	c	d	
94		3	b	a	a	a	c	m	b	
95		12	b	e	b	b	17	a	i	d
96		12	b	b	b	1	1	c	i	b
97		5	b	k	b	b	31	a	c	b
98		6	b	i	b	b	28	a	b	b
99		2	a	d	a	a	a	b	b	
100		3	a	i	b	b	25	a	c	b
101		6	a	b	a	a	4	c	i	b
102		6	b	i	b	b	6	b	e	b
103		10	b	k	b	b	41	c	i	b
104		2	b	e	a	a	15	a	e	e
105		2	a	b	b	b	9	a	c	b
106		12	b	i	b	b	24	b	e	b
107		10	a	c	a	a	a	d	d	
108		5	a	a	a	a	c	m	b	
109		12	a	i	b	b	11	b	i	b
110		4	b	e	b	b	21	a	c	b
111		10	b	i	b	b	6	a	b	
112		5	b	e	b	b	12	b	i	b
113		5	b	e	a	a	a	e	b	
114		4	b	e	b	b	11	c	d	b
115		4	b	e	b	b	14	c	i	b
116		3	b	e	a	a	c	p	e	
117		5	a	b	a	a	a	a	b	
118		6	a	i	b	b	9	a	c	b
119		4	b	e	b	b	e	a	e	
120		6	b	i	b	b	15	c	k	e
121		5	b	i	b	b	20	a	d	b
122		5	b	e	b	b	1	c	i	b
123		4	a	k	b	b	41	c	a	b
124		5	b	k	b	b	31	a	c	b

[illegible]

[illegible]

Appendix

No.132~262-④

[illegible]

番号	あなた自身						その他
	質問1	質問2	質問3	質問4	質問5	質問6	
その他の内容	質問1	質問2	質問3	質問4	質問5	質問6	その他
132	a	f	b	b	7	a	c
133	a	i	b	b	23	a	c
134	b	c	a	a	1	a	f
135	b	i	b	b	22	c	i
136	b	k	b	b	44	c	i
137	b	f	b	b	53	a	d
138	k	b	b	b	20	c	c
139	f	b	b	b	1	e	i
140	b	f	b	b	33	c	b
141	a	e	b	b	34	a	e
142	b	k	b	b	25	c	i
143	b	d	b	a	c	i	b
144	b	a	b	b	14	c	i
145	b	e	b	b	53	a	k
146	b	i	b	b	20	a	b
147	a	h	b	b	13	a	c
148	b	h	b	b	17	b	e
149	b	f	b	b	5	c	b
150	b	f	b	a	a	b	c
151	b	f	b	b	7	b	g
152	a	h	b	b	19	a	c
153	a	i	b	b	20	a	f
154	b	i	b	b	21	c	i
155	a	a	a	a	c	m	d
156	b	c	b	b	2	e	i
157	a	k	b	b	46	c	c
158	d	b	a	a	24	a	d
159	b	h	b	b	21	a	h
160	b	f	b	b	1	c	i
161	a	f	b	b	1	a	g
162	a	k	b	b	33	a	h
163	a	a	a	a	a	f	b
164	b	b	a	a	c	o	b
165	b	e	b	b	10	c	i
166	a	i	b	b	24	a	d
167	b	i	b	b	32	b	d
168	b	e	b	b	1	e	b
169	a	i	b	b	22	a	f
170	b	i	b	b	20	a	d
171	b	b	b	b	11	b	e
172	b	h	b	b	20	c	b
173	a	a	b	b	10	a	h
174	b	e	b	b	9	c	i
175	a	k	b	b	34	a	c
176	b	b	b	b	10	b	d
177	b	h	b	b	20	b	f
178	a	k	b	b	43	c	i
179	b	d	b	a	c	i	e
180	a	k	b	a	c	d	a
181	a	f	b	a	a	b	d
182	b	d	a	a	2	a	f
183	b	e	a	b	1	a	k
184	a	d	a	a	a	d	b
185	a	a	a	a	c	n	d
186	b	b	a	a	c	d	d
187	b	i	b	b	24	b	b
188	b	i	b	b	27	b	e
189	b	h	b	b	18	b	h
190	b	e	a	a	0	b	b
191	b	e	b	b	2	a	f
192	a	e	b	b	15	a	c
193	a	k	b	b	40	a	e
194	b	a	a	a	c	o	b
195	b	h	b	b	10	c	i
196	b	i	b	b	22	c	i
197	b	i	b	b	43	b	i
198	a	k	b	b	43	b	i
199	a	e	a	a	a	d	b
200	a	b	a	a	a	d	b
201	b	k	b	b	31	c	i
202	b	a	a	a	a	o	d
203	a	h	b	a	a	b	b
204	a	-	-	-	-	-	-
205	b	h	b	b	22	c	i
206	a	d	a	a	a	h	c
207	b	k	b	b	30	c	i
208	b	e	b	b	10	b	i
209	b	a	a	a	c	n	d
210	b	e	a	a	a	d	e
211	b	i	b	b	23	c	i
212	a	h	b	b	22	a	f
213	b	d	b	a	c	i	b
214	b	e	b	b	12	b	h
215	b	k	b	b	30	b	d
216	b	i	b	b	27	b	e
217	b	h	b	b	20	c	i
218	a	a	a	a	a	n	e
219	b	i	b	b	24	c	i
220	b	h	b	b	18	c	i
221	b	e	b	b	1	c	e
222	b	h	b	b	17	a	c
223	b	e	b	b	13	a	e
224	a	e	a	a	c	p	b
225	a	k	a	a	41	c	i
226	b	k	b	b	32	c	i
227	b	d	a	a	a	f	b
228	b	i	b	a	c	i	b
229	b	d	b	a	h	g	b
230	b	e	a	a	b	g	d
231	b	e	a	a	a	f	b
232	b	e	b	b	2	c	i
233	b	e	a	b	3	c	k
234	a	a	a	a	c	m	b
235	b	k	b	b	36	c	i
236	b	i	b	b	17	a	d
237	a	h	b	b	27	a	i
238	b	e	b	b	4	b	f
239	a	i	b	b	24	a	h
240	a	e	b	a	a	g	b
241	b	b	a	a	c	p	b
242	a	e	b	b	3	a	d
243	b	b	a	a	c	e	d
244	a	a	a	b	45	c	i
245	b	i	b	a	c	i	b
246	a	h	b	b	15	a	e
247	b	e	a	a	c	p	b
248	b	e	a	a	a	f	d
249	b	i	b	b	35	c	i
250	b	i	b	b	0	c	i
251	a	e	b	b	1	a	d
252	b	d	a	a	c	o	b
253	b	d	b	b	1	c	b
254	b	h	a	a	c	o	d
255	a	e	b	b	2	a	c
256	b	k	b	b	25	a	c
257	b	i	b	b	8	b	e
258	a	h	b	b	25	a	d
259	a	b	a	a	a	o	d
260	b	a	a	a	c	m	b
261	a	e	a	a	a	h	b
262	b	i	b	b	25	a	d

Appendix

No.263~384-①

[illegible]

Appendix

No.263~384-③

[illegible]

[illegible]

表 a-1. 今後鑑賞したい鑑賞型文化活動（属性別）

ジャンル	音楽系					舞台芸術系								講演系				美術系							
観賞活動の種類	ポピュラー音楽	クラシック	日本の伝統音楽	海外の民族音楽	その他	映画 演劇・ミュージカル・人形劇	落語・講談・漫曲	能・狂言・歌舞伎	オペラ	バレエ・ダンス	サーカス・パントマイム	民族芸能・民族舞踊	その他	講演会	トークショー	連続講座	その他	絵画展	総合美術展	写真展	書道展	彫刻展	その他		
男性	56	41	18	12	0	62	31	28	10	7	2	12	13	1	31	24	10	1	44	28	18	9	7	1	
132.0	42.4	31.1	13.6	9.1	0.0	47.0	23.5	21.2	7.6	5.3	1.5	9.1	9.8	0.8	23.5	18.2	7.6	0.8	33.3	21.2	13.6	6.8	5.3	0.8	
女性	120	80	17	22	3	109	108	33	29	24	28	16	11	2	46	48	28	0	82	54	32	20	16	5	
237.0	50.6	33.8	7.2	9.3	1.3	46.0	45.6	13.9	12.2	10.1	11.8	6.8	4.6	0.8	19.4	20.3	11.3	0.0	34.6	22.8	13.5	8.4	6.8	2.1	
10代	29	11	1	4	2	35	18	1	1	3	2	13	1	0	4	7	0	0	12	5	7	4	4	1	
51	56.9	21.6	2.0	7.8	3.9	68.6	35.3	2.0	2.0	5.9	3.9	25.5	2.0	0.0	7.8	13.7	0.0	0.0	23.5	9.8	13.7	7.8	7.8	2.0	
20代	27	15	1	1	0	29	23	2	3	4	8	6	1	0	4	9	4	0	18	14	5	1	0	2	
58	46.6	25.9	1.7	1.7	0.0	30.0	39.7	3.4	5.2	6.9	13.8	10.3	1.7	0.0	6.9	15.5	6.9	0.0	31.0	24.1	8.6	1.7	0.0	3.4	
30代	40	34	6	4	1	36	42	7	7	9	6	3	2	2	12	24	5	1	21	26	5	3	5	2	
73	54.8	46.6	8.2	5.5	1.4	49.3	57.5	9.6	9.6	12.3	8.2	4.1	2.7	2.7	16.4	32.9	6.8	1.4	28.8	35.6	6.8	4.1	6.8	2.7	
40代	34	26	4	5	0	29	23	14	9	4	5	1	2	1	16	12	8	0	22	14	11	4	4	0	
63	54.0	41.3	6.3	7.9	0.0	46.0	36.5	22.2	14.3	6.3	7.9	1.6	3.2	1.6	25.4	19.0	12.7	0.0	34.9	22.2	17.5	6.3	6.3	0.0	
50代	31	19	13	12	0	19	24	22	8	5	5	4	12	0	28	16	7	0	27	15	13	4	5	0	
53	58.5	35.3	24.5	22.6	0.0	35.8	45.3	41.5	15.1	9.4	9.4	7.5	22.6	0.0	52.8	30.2	13.2	0.0	50.9	28.3	24.5	7.5	9.4	0.0	
60歳以上	11	14	11	3	0	17	6	17	12	2	1	0	7	0	15	4	11	0	22	11	9	13	4	0	
50	22.0	28.0	22.0	6.0	0.0	34.0	12.0	34.0	24.0	4.0	2.0	0.0	14.0	0.0	30.0	8.0	22.0	0.0	44.0	22.0	18.0	26.0	8.0	0.0	
会社・団体の役員・管理職	17	16	7	2	0	15	12	8	5	1	3	0	4	0	15	7	3	0	14	8	10	5	3	0	
38	44.7	42.1	18.4	5.3	0.0	39.5	31.6	21.1	13.2	2.6	7.9	0.0	10.5	0.0	39.5	18.4	7.9	0.0	36.8	21.1	26.3	13.2	7.9	0.0	
専門職	11	13	3	8	0	17	14	4	4	6	1	1	3	1	6	5	6	0	12	8	5	1	2	1	
39	28.2	33.3	7.7	20.5	0.0	43.6	35.9	10.3	10.3	15.4	2.6	2.6	7.7	2.6	15.4	12.8	15.4	0.0	30.8	20.5	12.8	2.6	5.1	2.6	
販売・サービス	31	11	3	2	0	22	21	7	2	3	5	1	0	2	6	9	2	1	11	5	7	2	3	1	
45	68.9	24.4	6.7	4.4	0.0	48.9	46.7	15.6	4.4	6.7	11.1	2.2	0.0	4.4	13.3	20.0	4.4	2.2	24.4	11.1	15.6	4.4	6.7	2.2	
事務職	19	14	2	1	1	16	12	4	2	5	5	4	2	0	11	7	4	0	15	8	4	2	1	1	
39	48.7	35.9	5.1	2.6	2.6	41.0	30.8	10.3	5.1	12.8	12.8	10.3	5.1	0.0	28.2	17.9	10.3	0.0	38.5	20.5	10.3	5.1	2.6	2.6	
主婦事業・家事	27	27	7	10	0	29	36	12	15	6	11	3	7	0	18	21	14	0	32	19	6	8	1	2	
74	36.5	36.5	9.5	13.3	0.0	39.2	48.6	16.2	20.3	8.1	14.9	4.1	9.5	0.0	24.3	28.4	18.9	0.0	43.2	25.7	8.1	10.8	1.4	2.7	
全体の平均	176	122	36	34	3	171	139	61	39	31	30	28	24	3	78	72	38	1	127	82	51	30	23	6	
371	47.4	32.9	9.7	9.2	0.8	46.1	37.5	16.4	10.5	8.4	8.1	7.5	6.5	0.8	21.0	19.4	10.2	0.3	34.2	22.1	13.7	8.1	6.2	1.6	

上段：延べ人数、下段：割合（％）

上段：延べ人数、下段：割合（%）

Appendix

B-1. 施設アンケート用紙

日野町

平成7年6月25日

御中

名古屋大学工学部建築学科
清水研究室 大学院2年
中西 渉

『施設運営に関する調査』ご協力をお願い

拝啓

初夏の候、皆様方には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。昨年度は当方の複合文化施設に関するアンケート調査にご協力いただきまして、誠に有り難うございます。これまでの研究成果をまとめましたのでお送りいたします。

さて、私は引き続き本学における修士論文において「町村における複合文化施設に関する研究」をテーマとして研究を進めておりますが、この度、より一層の理解を深めるため、新たなアンケートのご協力をお願い申し上げる次第です。

つきましては、ご多忙中、御手数をおかけし誠に恐縮ですが、貴施設についてもアンケートのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、皆様からの御回答は統計的に処理し、一切貴施設名等を公表しませんことを、付記させていただきます。

突然のお願いで誠に恐縮ではございますが、なにとぞ宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

- | | |
|-----------|---|
| 1. 送付書類 | 1. アンケート用紙（1部）
2. 返信用封筒（1部）
3. 研究結果（2部） |
| 2. 締め切り日 | 平成7年7月31日（月）迄に、ご返送をお願い申し上げます。 |
| 3. 返信の方法 | 同封の返信用封筒にてご返送下さい。 |
| 4. 問い合わせ先 | 〒464 名古屋市千種区不老町1名古屋大学
工学部建築学科清水研究室
中西 渉 |

『施設利用実態に関する調査』アンケート

(施設概要について)

Q1. 貴施設の正式名称をお答え下さい。()

Q2. 延べ床面積はいくらですか。あてはまるものに○をつけて下さい。

- a. ～2000㎡未満 b. 2000～4000㎡未満 c. 4000～6000㎡未満 d. 6000～8000㎡未満 e. 8000㎡以上

Q3. ホールの座席数はいくらか。あてはまるものに○をつけて下さい。(ホールが複数ある場合には、最も大きいホールについてお答え下さい。)

- a. 250 席未満 b. 250～500 席未満 c. 500～750 席未満 d. 750～1000 席未満 e. 1000 席以上

Q4. H 6 年度の、ホールの年間利用者数は何人ですか。あてはまるものに○をつけて下さい。(ホールが複数ある場合には、最も大きいホールについてお答え下さい。)

- a. ～5000 人未満 b. 5000～10000 人未満 c. 10000～15000 人未満 d. 15000～20000 人未満
e. 20000～25000 人未満 f. 25000～30000 人未満 g. 30000～35000 人未満 h. 35000～40000 人未満
i. 40000～45000 人未満 j. 45000～50000 人未満 k. 50000 人以上

(施設機能について)

Q1. 利用者である地域の人々のニーズや利便性についての意見・要望が設計に反映されましたか。

- a. 反映された → SQ1-1 どのようにして地域の人々のニーズや利便性についての

意見・要望が背景に反映されましたか。(複数回答可)

- a. 当該施設の建設にあたり、特別に市民の意識調査等を実施した
b. 地方自治体等の既存の調査資料を参考にした
c. 市民の代表や有識者からなる委員会等を発足して意見を聞いた
d. その他

- b. 反映されなかった
c. わからない

Q2. 貴施設において、拡張したいスペース及び機能はどれですか。(複数回答可)

- a. 図書室 b. 展示室 c. 工作室 d. 料理室 e. 集会・会議室 f. 多目的ホール
g. 専用ホール h. 情報センター i. 練習室 j. 体育室 la. レストラン b. 研修室
c. 学習・講義室 d. 福祉・医療関係 e. 和室 f. 資料室 g. 視聴覚室 h. 結婚・披露宴
i. 談話室 j. 児童・婦人・老人室 k. その他

Appendix

(文化戦略について)

Q1. 貴施設を拠点として文化創造活動を行う集団はありますか。(文化創造活動とは、創作、実演、発表等を伴う文化活動を言う。)

- a. ある b. ない

Q2. 地域の文化創造活動を支援するための特別な事業を実施していますか。

a. 実施している→ SQ2-1. 具体的にはどのような事業ですか。(複数回答可)

- a. シンポジウムやセミナーの開催
- b. 講座や講習会の開催
- c. ワークショップの開催
- d. 普及・啓発資料の作成、配布
- e. 相談口の設置
- f. 文化団体との活動への助成
- g. その他

b. 実施していない→ SQ2-2. 実施していない理由は何ですか。(複数回答可)

- a. 創造活動を行う人や団体が存在しないから
- b. 創造活動支援のための指導や企画が出来る人材がいないから
- c. 創造活動を支援できる設備が整っていないから
- d. 既存の作品を購入しているから
- e. そのようなニーズがない
- f. その他

(連携・協力について)

Q1. 貴施設の計画にあたって、自治体内や近隣自治体との連携が考慮されていましたが。

- a. 考慮されていた
- b. 考慮されていなかった
- c. わからない

Q2. 現在近隣自治体の施設との連携・協力はできていますか。

a. できている→ SQ2-1. どのような役割について分担していますか。(複数回答可)

- a. 公演・展覧会等企画の調整 (同種企画の開催時期の重複回避等)
- b. 公演・展覧会等の共同企画 (企画の持ち回り等)
- c. 各種設備の実質的な共同ネットワーク
- d. 企画スタッフ、技術スタッフ等の人材の共同活用
- e. その他

b. できていない

Q3. 民間非営利団体(観賞団体、友の会、ボランティア活動団体、婦人会等)とのパートナーシップを結ぶなどの連携をしていますか。

a. している→ SQ3-1. どのような連携をされていますか。(複数回答可)

- a. 催事等の共同企画
- b. 催事等の広報、販売等提携
- c. 資金提供
- d. 人材提供
- e. その他

b. していない

(管理運営について)

Q1. 貴施設の管理運営に関するH6年度の年間予算とその内訳はどうなっていますか。(万円単位でご記入下さい。)

予算総額	万円		
支出部門		収入部門	
人件費	万円	自治体等からの委託事業費	万円
施設維持管理費	万円	自主事業収入	万円
企画関係事業費	万円	施設使用料	万円
その他支出	万円	寄付金等	万円
		その他収入	万円
合計	万円	合計	万円

Q2. 定期的に、利用者である地域の人々の要望や意見を集め、運営に反映させていますか。

a. させている→ SQ2-1. その期間(周期)はどの位ごとですか。

ヶ月位ごと

b. 定期的ではないが、必要に応じて行っている

c. させていない→ SQ2-2. 行っていない理由は何ですか。(複数解答可)

- a. 地域の人々の要望や意見を集める作業に多大な労力を要するから
- b. 地域の人々の要望や意見を集めても、運営に反映させることは難しいから
- c. 地域の人々の要望や意見を集めていたが、ほとんど集まらないので現在は中止している
- d. その他

Q3. 貴施設において、利用者側の享受能力の開発への取り組みを実施していますか。

a. 実施している→ SQ3-1. 具体的にはどのようなものですか。(複数回答可)

- a. シンポジウムやセミナーの開催
- b. 講座や講習会の開催
- c. ワークショップの開催
- d. 普及・啓発資料の作成、配布
- e. 相談口の設置
- f. その他

b. 実施していない

Appendix

(自主事業について)

Q1. H6年度に貴施設が企画した観賞活動の内容及び、その年間回数はいくらかですか。下のあてはまるものすべてについてお答え下さい。

ジャンル	観賞活動	
音楽系	a. 歌謡コンサート	回
	b. クラシックコンサート	回
舞台芸術系	c. その他 ()	回
	d. 演劇	回
	e. バレエ・ダンス	回
	f. オペラ	回
	g. 能・狂言・歌舞伎	回
講演系	h. 映画	回
	i. 落語	回
	j. その他 ()	回
美術系	k. 講演会	回
	l. トークショー	回
美術系	m. その他 ()	回
	n. 絵画展	回
美術系	o. 彫刻展	回
	p. その他 ()	回
合計		回

Q2. H6年度に貴施設が企画した講座は何ですか。下の関連するものすべてに○をおつけ下さい。

ジャンル	講座			
音楽系	a. オーケストラ等	b. コーラス	c. ロック・ジャズバンド等	d. 民謡
	e. カラオケ	f. その他 ()		
舞台芸術系	g. 演劇	h. オペラ	i. 洋舞等	j. 日舞・民謡等
	k. 能・狂言	l. その他 ()		
美術系	m. 絵画	n. 彫刻	o. 彫金	p. 陶芸
	q. 漆芸	r. その他 ()		
情報系	s. ワークプロ	t. コンピューター	u. アマチュア無線	v. その他 ()
	w. 映画制作	x. 写真	y. ビデオ	z. その他 ()
映像系	A. 外国語会話	B. 文学	C. 日本史・世界史	D. 郷土史
	E. 科学実験教室	F. 自然観賞	G. 手話	H. 高齢者福祉
一般教養系	I. 俳句・和歌・短歌	J. その他 ()		
	K. アウトドア	L. 料理	M. 華道	N. 習字
生活文化系	O. 茶道	P. 囲碁・将棋	Q. 着付け	R. 洋裁・和裁等
	S. 絵本・読書	T. 図画工作	U. トラベル	V. 日曜大工
生活文化系	W. 園芸	X. その他 ()		

ご協力誠にありがとうございました。

番号	その他の内容	連携・協力		SQ2-1					その他の内容	SQ3-1					管理・運営 予算総額
		Q1	Q2	a	b	c	d	e		Q3	a	b	c	d	
1		a	b							b					
2		a	b							a	1	1			72,869
3		c	b							a	1	1			9,584
4		b	b							a	1	1			10,491
5		b	b							a			1		8,987
6		a	a	1						b					
7	五戸町文化協会（54団体）の公民館使用料は全額免除としている。	c								b					
8		b	a	1	1					b					
9		c	b							b					
10		a	b							b					2,145
11		b	b							b					
12		c	a	1	1					a		1	1		34,539
13		a	b	1	1	1				b					14,629
14		b	b							b					
15		b	a	1	1					a		1	1		3,057
16		c	b							a	1	1			5,787
17		a	b							b					
18		c	b							a		1			9,629
19		c	b							a					6,241
20		c	b							b					
21		c	b							b					618
22		b	b							b					2,199
23		b	b							b					8,635
24		a	b							a	1	1			15,643
25		c	a	1						a		1			
26		a	b							b					353,390
27		c	b							b					
28		c	b							a	1				4,480
29		b	b							b					3,576
30															
31		c	b							a			1		1,000
32		a	a	1						b					7,763
33		a	a	1						a		1			
34		b	a	1						a	1	1	1		
35		c	b							a					
36		c	a							a		1	1		
37		c	a	1						b					
38		c	a	1						a					
39		c	a	1						b					
40		c	a	1						a					
41		c	a	1						a					
42		c	a	1						b					
43		c	a	1						a					
44		c	a	1						a					
45		c	a	1						a					
46		c	a	1						a					
47		c	a	1						b					
48		c	a	1						a					
49		c	a	1						b					
50		a	b							a	1	1	1		7,057
51		c	b							a					9,411
52		a	a	1						b					6,137
53		a	a	1						a					
54		a	a	1						a					
55		c	a	1						a					5,533
56		c	a	1						b					
57		a	b							a	1	1			
58		a	a	1						a					
59		c	a	1						a					4,070
60		c	a	1						a					
61										a					
62										a					
63										a					
64		b	b							b					8,233
65		b	b							a		1	1		
66		a	b							a					
67		b	b							a		1	1		16,420
68		c	b							b					3,500
69		c	b							b					728
70		c	b							b					
71		c	b							b					
72		b	a							b					3,882
73		a							各種事業の宣伝	a		1			6,913
74		b	b							a					363,600
75		a	a	1	1					a	1	1	1		1,630
76		a	b							b					3,260
77		b	b							b					
78		b	a	1	1					a	1	1	1		
79		c	b							b					
80										a					
81		a	a	1						a	1				42,688
82		c	a	1						a					6,605
83		c	a	1						a					7,424
84		b	b							a					7,700
85		c	a							a	1	1			3,159
86		b	b							b					
87															
88															
89															
90															
91		b	a	1						b					3,691
92		b	b							a	1				6,094
93															
94															
95		a	b						1 高崎直市体ではなくてブロックで連携している	a		1	1		1,010
96		c	b							b					
97		a	b							b					4,065
98		b	b							a	1	1			
99		c	a	1						a					3,119
100		c	a						1 共同研修会の開催	a					2,892
101		c	a							a					
102		c	b							a	1				13,000
103		c	b							b					1,283
104										b					
105		b	a	1						b					2,511
106		a	a							a	1	1			10,167
107		c	b							a					
108										a	1	1			4,352
109		a	a	1						a					
110		c	b							a					
111															
112		a	a	1						a	1				23,859
113		c	b							b					1,023
114		c	a	1						a	1	1	1		4,185
115															

Appendix

No.1~115-④

番号	人件費	施設管理維持費	金庫関係	その他	合計	自治体	自主事業費	施設使用料	寄付金	その他	合計
1	24,000	48,869			72,869	0	0	946	0		946
2	0	6,102	1,796	1,686	9,584			1,000			1,000
3		3,590	62	1,168	4,820			270			270
4	4,398	1,510	2,023	2,087	10,018	0	475	678	0		1,153
5	1,202	4,455	1,063	2,267	8,987		370	120			490
6											
7	2,864	3,500		2,047	8,411		28				28
8											
9											
10	462	1,642			2,104			132			132
11	1,503	4,069	80		5,652		19	150			169
12											
13											
14	4,919	1,409	2,381		8,584		1,927	829			2,756
15	4,407	5,360	3,200	1,662	14,629	10,547	1,434	439	0		14,629
16											
17											
18	1,333	798	650	276	3,057	2,956	70	21			3,057
19											
20											
21	1,704	3,925	1,800	2,200	9,629	6,080	1,080	200			9,629
22	3,520	2,207	176	338	6,241			634			6,241
23											
24											
25	172			446	618	540		60			618
26	433	1,661	105	0	2,199	1,781	39	373			2,199
27	4,130	4,505	0	0	8,635	8,531		104	0		8,635
28	6,442	2,586		6,471	15,499		78	283			52
29	1,986	2,102	797	1,387	6,272	4,960	441	0	0		6,272
30	7,410	3,420	754	341,806	353,300		280	780			1,060
31											
32											
33	52	3,362	511	555	4,480			105			13
34											
35	530	562	373	1,955	3,420	0	0	150	0		150
36											
37											
38	370	610	20		1,000			20			980
39	2,562	3,550	1,445	206	7,763		560	882			1,442
40	1,842	1,465	2,956	1,389	7,652	2,062	1,113	679	2,330		1,518
41											
42											
43											
44											
45		1,316	347	97	1,762		164	100			600
46											
47											
48	0	3,106	2,368	1,583	7,057	551	2,121	534	0		120
49	1,943	4,625	2,428	315	9,311	6,850	1,908	0	200		294
50	266	3,424	1,458	1,270	6,417	5,020	917	200			9,311
51	7,100	3,200	2,200	1,000	13,500	7,100					
52											
53	762	2,475	2,356		5,593	2,187	414	121			2,732
54	2,070	5,907	200	250	8,517	5,915		1,200			1,423
55											
56	3,270	3,260.00	2,980	140	9,650	7,982	1,570	0	0		9,650
57											
58	217	3,058	400	395	4,070		370	122			20
59											
60											
61											
62											
63	1,555	4,012	2,536		8,103			130			130
64											
65											
66	3,225	7,469	5,411		16,105	12,450	2,564	990			175
67	700	1,800	500	500	3,500	1,500	0	1,800	0		200
68											
69	110	2,661	538	0	3,518	530	50	405	0		985
70	1,894	1,306	434		3,634	0	147	61	0		238
71	2,300	2,315	1,243	926	6,784	690	130	143			148
72	1,685	820	1,100		4,827	4,570	210	41			4,827
73	116	620		894	1,630	1,592		38			1,630
74											
75	610	2,411	239		3,260			1,550			54
76											
77											
78	1,000	5,000	0	0	14,000	0	0	0	0		6,000
79											
80											
81		2,551	1,400	2,654	6,605		650	408			1,067
82		2,204	661	1,749	7,424	0	274	31			962
83	2,887	2,447	1,420	946	7,700		699	453			
84	548	1,448	1,199	4	3,199		130	130			
85	2,860	3,718	2,580	12	9,170		813	200			2,000
86											
87											
88											
89		516	1,000	2,175	3,691	1,000	500	180			1,680
90		866	1,290	715	6,094		128	27	41		196
91	3,223										
92											
93	400	50	500	60	1,010	905	40	5			1,010
94	285	557			842	842					
95	2,212	1,611	116	126	4,065	40		20	120		55
96											
97											
98	1,158	1,100	280	581	4,119			528			2,561
99	96	1,201	900	409	2,606		62	72			240
100											
101	6,009	4,000	3,000		13,009			100			100
102	164	1,119			1,283	1,119		138			1,263
103											
104											
105	866	957	670	18	2,511	0	0	150	0		150
106	3,236	3,508	3,423		10,167	1,600	1,600	200			6,767
107											
108	1,628	1,105	273	1,346	4,452	124	80	1,200	0		2,949
109											
110											
111											
112	711	1,855	205		2,771			733			634
113	246	359	0	406	1,011			541			55
114	1,864	997	673	651	4,185						486
115											

番号	コメント
1	
2	管理運営について、自治体の公共施設。人件費は別科目に計上。
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	町一般財源
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
32	
33	平成6年度収支内訳について当会館は、一部を社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会が運営しているため、会計が別々ですので管理運営についてのQ1については回答できません。よろしくお願いします。
34	人件費は、時間外勤務手当のみで、教育委員会（社会教育課）で支出
35	
36	
37	
38	
39	
40	
41	
42	
43	
44	
45	
46	
47	
48	
49	予算経費（一般会計・基本会計）施設維持管理費（一般会計）企画関係事業費（基本会計）その他支出（一般会計）委託事業費（一般会計から基本会計への繰越金）
50	自主事業収入（基本会計）施設使用料（一般会計）その他収入（前年度からの基本会計繰越金）
51	
52	
53	
54	企画関係の支出の中に茶会事業費を含む2356万（支出）→2187万（収入）
55	
56	
57	
58	
59	
60	
61	
62	
63	
64	
65	
66	
67	
68	
69	
70	
71	
72	
73	
74	
75	
76	
77	
78	
79	
80	
81	
82	中央公民館の職員は教育委員会の中におり、人件費は教育費の中できまれているため、管理運営の中では予算額はされていない
83	
84	
85	
86	
87	
88	
89	
90	人件費については役場本庁より支給
91	
92	
93	
94	
95	町の会計
96	
97	
98	
99	
100	
101	
102	
103	
104	
105	
106	
107	
108	
109	
110	
111	
112	
113	
114	施設維持管理費は、工事治具費を含む。
115	収入は一般会計予算

Appendix

No.1~115-⑥

[illegible]

[illegible]

Appendix

No.1~115-⑧

番号	舞台芸術系 その他	舞台芸術系 演劇	舞台芸術系 その他	舞台芸術系 バラエティショー	舞台芸術系 文化祭委員会	舞台芸術系 クリスマスショー	舞台芸術系 観劇	舞台芸術系 太鼓	舞台芸術系 中国舞踊団	舞台芸術系 マスクブレイク	舞台芸術系 サーカス	舞台芸術系 ミュージカル	舞台芸術系 ぬいぐるみミュージカル	舞台芸術系 芸術祭委員会	舞台芸術系 日本舞踊団	舞台芸術系 舞踊	舞台芸術系 モンゴル音楽と舞踊
1																	
2		1		バラエティショー													
3	1			文化祭委員会													
4			1	クリスマスショー			1	1									
5			1														
6																	
7																	
8																	
9																	
10	3	1	2														
11																	
12																	
13																	
14																	
15		3															
16			2	1		1											
17	2		1														
18																	
19	3																
20	6																
21																	
22	5	1															
23																	
24																	
25																	
26																	
27	1																
28																	
29																	
30	1																
31	6	1															
32				1													
33																	
34	13																
35																	
36	2																
37																	
38																	
39																	
40	2																
41																	
42	9																
43																	
44																	
45																	
46	3		2														
47																	
48																	
49	1	1	3														
50	1																
51																	
52	1																
53																	
54	1	1															
55		1															
56																	
57	2	1															
58																	
59	1																
60																	
61																	
62																	
63																	
64	2		1														
65																	
66																	
67	3																
68																	
69																	
70	3																
71	1																
72		1	1														
73	1	1															
74	7	1															
75																	
76	3																
77																	
78	2																
79																	
80																	
81	4																
82	5	1															
83	4																
84	1																
85																	
86	1	1	2														
87																	
88																	
89																	
90																	
91	1																
92																	
93																	
94	2	1	8														
95																	
96	2		2														
97																	
98																	
99																	
100	1	2	2														
101																	
102	2																
103																	
104																	
105																	
106		1															
107																	
108	1																
109			2														
110																	
111																	
112																	
113	2																
114																	
115																	

[illegible]

1

No.1~115-⑩

[illegible]

[illegible]

[illegible]

Appendix

No.1~115-⑭

[illegible]

番号	生活文化系 その他	生活文化系 その他	生活文化系 その他	実がついたこと・コメント
	フラワーアレンジメント	絵画	手品	実がついたこと・コメント
1				
2				管理運営について、地域の人々の要望や意見の反映は、民間組織（文化事業協会）により企画している部分がある。
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
31				
32				
33				地域の人々の要望は、投票箱によって、運営に反映させている。
34				
35				
36				地区公民館のため課外中や公民館において主に実施している。そのため
37				当館の実施は、専任一人ですべての施設管理をしているため少ないのが現状である。
38				
39				
40				
41				
42				
43				
44				
45				自主事業について、併設館で自主事業はなし。
46				自主事業について、Q2(音楽型) 3(運動型)
47				
48				
49				
50				
51				
52				
53				
54				
55				
56				
57				
58				
59				
60				
61				
62				
63				
64				
65				
66				
67				
68				
69				
70				
71				
72				
73				地域全体が小規模なので、常に住民に接して要望・意見を数回入れている。
74				
75				
76				
77				
78				
79				
80				
81				
82				
83				
84				管理運営について、Q2(音楽型)の協議人代表者で組織された運営協議会を年2回開催して意見を集めている。
85				
86				
87				
88				
89				
90				
91				
92				
93				
94				
95				
96				
97				
98				
99				
100				
101				
102				
103				
104				
105				
106				
107				
108				
109				
110				
111				
112				
113				本館主催の事業はないが民間では、十分な事業もできず、施設も不備が多く、お集わのお役にたてないと思っているがご容赦下さい。
114				施設の正式名称は、新宮郡新宮町新宮公民館
115				

Appendix

No.116～231-③

番号	その他の内容	連携・協力					その他の内容	SQ3-1					管理・運営 予算総額		
		Q1	Q2	a	b	c		d	e	Q3	a	b		c	d
116															
117															
118															
119		c	b						b						
120		c	b						a						2,170
121		b	b						b			1			500
122															
123		b	b						a	1	1	1	1		6,502
124															
125															
126															
127		b	b						b						
128		h	a				1		a	1	1				53,860
129		a	b						a	1		1			2,061
130		a	a	1		1			b						4,300
131		a	a	1					a						
132		a	b						b			1			
133															
134															
135		b	b						b						6,228
136															
137															
138		a	a	1	1				a		1	1			
139															
140															
141															
142															
143															
144		c	b						a		1				
145															
146															
147															
148		b	b						a	1			1		
149															
150		a	b						a	1					2,406
151		b	b						b						8,529
152															
153		a	a				1		a		1				
154															
155															
156		c	b						a	1					4,318
157															
158		b	a				1		a	1	1				
159		c	b						b						1,023
160		a	b						b						
161		c	b						b						
162															
163		a	a						a		1				2,345
164															
165		c	b						a						
166															
167		b	b						b						706
168		a	a	1					a	1					19,393
169		c	b						a				1	1	797
170		b	a	1	1				a	1	1				14,287
171															
172															
173		c	b						b						32,613
174															
175															
176															
177		b	a				1		b						37,289
178															
179															
180															
181	公民館講座ギャラリーの開設	c	b						b						
182															
183															
184															
185															
186															
187		c	a				1	1	a	1	1	1			
188		c	b						b						10,472
189															
190		a	b						b						2,262
191	他に活動支援の施設がある	a	a				1		a	1	1				
192															
193	主として貸会議室のみ。	c	b						b						4,300
194															
195	市町（人口2000人）学習ホールに於いて、専任職員は配置されておらず、	c	b						b						1,792
196	通常は無人の状況、利用される時のみ、体育館職員が行って仕事をするという状況であります。	c	b						b						56,750
197															
198															
199															
200		c	b						a		1	1			14,799
201															
202															
203															
204															
205															
206															
207															
208															
209															
210															
211															
212		c	b						a	1	1	1	1		2,577
213															
214															
215															
216															
217		a	a				1		a		1	1			
218															
219		b	b						a	1	1				
220															
221															
222		c	b						a	1					
223		c	b						a	1					
224		a	a	1					b			1			
225															
226															
227															
228															
229															
230															
231	文筆専用	a	a					1	公民館元施設改修費	b					3,500

番号	人件費	施設管理経費	企画関係	その他	合計	自治体	自主事業費	施設使用料	寄付金	その他	合計
116											
117											
118											
119		165	540		705				60	645	
120		914	1,175	81	2,170						2,170
121											
122											
123		3,042	841	432	2,197	6,302			150	21	9 180
124											
125											
126											
127			5,402		5,402				583		583
128		20,806	10,211	964	40,481		225	1,447	40		1,712
129		647	1,400		2,061	0	0	0	0	0	0
130		429	2,100	1,774	4,303	3,000	800				500 4,300
131											
132			4,231	2,211	1,793	8,235		497	691		10 1,198
133											
134											
135		684	5,185		5,869				360		360
136											
137											
138		1,494	3,412	75	4,881	4,769	57	1,249			
139											
140											
141											
142											
143											
144										178	
145											
146											
147											
148		315	894		528	1,737		100			1,737
149											
150		200	360	628	954	2,342	218	0	0		2,188 2,188
151		1,185	2,005		5,449	8,530		355			266 621
152											
153											
154											
155											
156		318	2,264	1,688	48	4,318	0	636	231	0	0 867
157											
158		0	985	1,213	169	2,369	1,288	921	90	0	70 2,469
159			521	204	298	1,023		23			23
160			1,145	224		1,369	62	120			182
161					3,646			650			655
162											
163		5,076	793		8,214	1,800	2,362	705			3 4,870
164											
165											
166											
167		66	584		56	706		16			687 76
168		9,917	9,651	1,625	1,290	19,393	17,387	871	0	24	1,101 19,393
169		258	377	110	52	797	0	0	7	0	4 11
170		1,490	2,496	935	4,366	14,287		1,148	700		730 2,578
171											
172											
173											
174		6,208	2,499	1,283	21,105	31,095		717	212		301 1,230
175											
176											
177		4,386	2,290	7,723		37,289		83			37 120
178											
179											
180											
181		1,686	1,950	1,015	911	5,602		100	288		4 392
182											
183											
184											
185											
186											
187											
188			8,697	1,775		10,472		746	615		45 1,406
189											
190		1,240	984	0	38	2,262		1,163			35 1,198
191		1,801	2,861	2,869	72	6,893	150	713	252		1,115
192											
193		2,199	2,101			4,300		357			365 722
194											
195	総合体育館職員が国庫時のみ勤務します。										
196			1,297	430	65	1,792	0	30	62	0 1700 (予算、一般会計)	1,792
197		4,151	25,358	0	24,372	53,881	0	0	2,810	59	2,869
198											
199											
200		1,832	11,868	150	940	14,799	1,603	55	326	55	12,760 14,799
201											
202											
203											
204											
205											
206											
207											
208											
209											
210											
211											
212		1,331	1,182		64	2,577					
213											
214											
215											
216											
217		1,632	2,304	797		4,733	797	340	356		1,492
218											
219											
220											
221											
222		817	1,066			1,883		38			38
223		150	653		2	805	616	189			805
224											
225											
226											
227											
228											
229											
230											
231											
241		1,000	1,800	150	550	3,500	3,500				3,500

Appendix

No.116～231-⑤

番号	コメント
116	
117	
118	
119	
120	町の直営
121	市が直営で予算管理しない
122	
123	
124	
125	
126	
127	
128	
129	人件費は、プロデューサー等手当のみ。職員給料は別会計。施設使用料は、財団と別会計。
130	
131	
132	
133	
134	
135	
136	
137	
138	
139	
140	
141	
142	
143	
144	支出は、教育委員会予算に含まれるために詳細は不明です。あしからず、収入は、公民館予算として。
145	
146	
147	
148	
149	
150	
151	
152	
153	
154	
155	
156	
157	
158	人件費は全て別から
159	人件費については、社会教育総務費で見えており、社会教育課職員が兼務している
160	
161	
162	
163	
164	
165	
166	
167	
168	
169	
170	
171	
172	
173	その他支出は、地区館建設費15144万含む。
174	
175	
176	
177	
178	
179	
180	
181	
182	
183	
184	
185	
186	
187	
188	
189	
190	
191	
192	
193	
194	
195	
196	
197	
198	
199	
200	
201	
202	
203	
204	
205	
206	
207	
208	
209	
210	
211	
212	町子庫の中に教育委員会費があり、その中に町民会館費としてあるので、その予算で行っている。
213	
214	
215	
216	
217	
218	
219	
220	
221	
222	一般財源
223	
224	
225	
226	
227	
228	
229	
230	
231	

[illegible]

No.116~231-⑦

138—長久手町住民アンケート調査報告書

Appendix

No.116~231-⑨

[illegible]

[illegible]

Appendix

No.116~231-⑪

[illegible]

[illegible]

Appendix

No.116~231-⑬

[illegible]

[illegible]

Appendix

No.116～231-⑮

番号	生活文化系 その他	生活文化系 その他	生活文化系 その他	
	フラワーアレンジメント	絵め物	手品	集がついたこと・コメント 集がついたこと・コメント
116				
117				
118				
119				
120				
121				ホーA部分は別紙した
122				
123				
124				
125				
126				
127				
128				
129				
130				
131				
132				
133				
134				
135				
136				
137				
138				
139				
140				
141				
142				
143				
144				座談会について、集会期は、フロアで井田正彦
145				
146				
147				
148				
149				
150				
151				
152				
153				
154				
155				
156				
157				
158				
159				
160				
161				
162				
163				
164				
165				
166				
167				
168				
169				
170				
171				
172				
173				
174				
175				
176				
177				
178				
179				
180				
181				
182				
183				
184				
185				
186				
187				
188				
189				
190				集会期は無し
191				
192				
193				主に集会期のみで集会であり、自集会集行っていない
194				
195				
196				
197				
198				
199				
200				浜田市の集会、これから日本政治
201				
202				
203				
204				
205				
206				
207				
208				
209				
210				
211				
212				
213				
214				
215				
216				
217				
218				
219				
220				
221				
222				
223				
224				
225				
226				
227				
228				
229				
230				
231				

表1-6. 属性別基準値表 (今後経験したい趣味活動)

[illegible]

Appendix

表1-6. 属性別基準値表 (今後経験したい趣味活動)

活動内容	男性		女性		10代		20代		30代		40代		50代		60代	
	今後経験したい趣味活動 割合	基準値	今後経験したい趣味活動 割合	基準値	今後経験したい趣味活動 割合	基準値	今後経験したい趣味活動 割合	基準値	今後経験したい趣味活動 割合	基準値	今後経験したい趣味活動 割合	基準値	今後経験したい趣味活動 割合	基準値	今後経験したい趣味活動 割合	基準値
音楽	3.5	-0.49	5.1	-0.30	4.5	-0.15	7.4	0.19	3.1	-0.63	2.5	-0.69	4.2	-0.67	2.7	-0.67
スポーツ・ダンス・バンド	3.5	-0.49	7.5	0.08	2.3	-0.48	1.9	-0.48	4.7	-0.42	10.0	0.15	16.7	0.74	10.8	0.55
読書	7.1	0.08	5.6	-0.22	13.6	1.15	11.1	0.75	6.3	-0.22	0.0	-0.97	4.2	-0.67	0.0	-1.08
日・英語・音楽	8.8	0.37	7.0	0.01	4.5	-0.15	5.6	-0.15	6.3	-0.22	7.5	-0.13	20.8	1.21	10.8	0.55
海外の民謡音楽	5.3	-0.20	4.7	-0.37	2.3	-0.48	7.4	0.19	4.7	-0.42	5.0	-0.41	14.6	0.51	2.7	-0.67
楽器・レコーディング	8.0	0.22	7.9	0.16	9.1	0.50	5.6	-0.09	14.1	0.82	2.5	-0.69	10.4	0.04	10.8	0.55
音楽鑑賞・ミュージカル	0.9	-0.92	0.5	-1.06	2.3	-0.48	0.0	-0.93	0.0	-1.05	0.0	-0.97	2.1	-0.90	0.0	-1.08
海外音楽	12.4	0.94	10.7	0.61	4.5	-0.15	11.1	0.75	17.2	1.23	15.0	0.70	18.8	0.98	2.7	-0.67
音楽鑑賞	2.7	-0.63	2.3	-0.48	0.0	-0.81	0.0	-0.93	3.1	-0.63	2.5	-0.69	4.2	-0.67	0.0	-1.08
音楽鑑賞・民謡等	0.9	-0.92	1.9	-0.83	0.0	-0.81	1.9	-0.48	0.0	-0.81	5.0	-0.41	0.0	-1.14	2.7	-0.67
音楽鑑賞・民謡等	4.4	-0.35	5.1	-0.30	4.5	-0.15	5.6	-0.09	3.1	-0.63	5.0	-0.41	10.4	0.04	8.1	0.14
音楽鑑賞・民謡等	7.1	0.08	5.6	-0.22	4.5	-0.15	3.7	-0.37	7.8	-0.01	7.5	-0.13	14.6	0.51	5.4	-0.26
その他	0.5	-1.06	0.0	-0.81	0.0	-0.81	0.0	-0.93	0.0	-1.05	5.0	-0.41	0.0	-1.14	0.0	-1.08
美術	15.9	1.31	11.7	0.77	4.5	-0.15	11.1	0.75	20.3	1.65	10.0	0.15	33.3	2.62	13.5	0.96
絵画 (立休美術館)	5.3	-0.20	2.8	-0.68	2.3	-0.48	0.0	-0.93	6.3	-0.22	2.5	-0.69	10.4	0.04	5.4	-0.26
彫刻	0.9	-0.92	7.0	0.01	0.0	-0.81	7.4	0.19	7.8	-0.01	12.5	0.43	4.2	-0.67	0.0	-1.08
陶芸・焼き物	22.0	2.65	26.6	3.20	9.1	0.50	25.9	3.00	32.8	3.31	45.0	4.05	29.2	2.15	21.6	1.71
その他	0.9	-0.92	7.0	0.01	2.3	-0.48	0.0	-0.93	9.4	0.20	10.0	0.15	4.2	-0.67	8.1	0.14
その他	0.0	-1.06	0.0	-0.81	0.0	-0.81	0.0	-0.93	0.0	-1.05	0.0	-0.97	0.0	-1.14	0.0	-1.08
写真	12.4	0.94	10.7	0.61	4.5	-0.15	11.1	0.75	17.2	1.23	15.0	0.70	18.8	0.98	2.7	-0.67
カメラ・ビデオ	27.4	3.36	15.3	1.36	13.6	1.15	16.7	1.60	12.5	0.61	30.0	2.38	22.9	1.45	10.8	0.55
デジタルカメラ	8.8	0.37	3.3	-0.40	2.3	-0.48	3.7	-0.37	7.8	-0.01	7.5	-0.13	10.4	0.04	2.7	-0.67
その他	0.0	-1.13	0.0	-0.81	0.0	-0.81	0.0	-0.93	0.0	-1.05	0.0	-0.97	0.0	-1.14	0.0	-1.08
映画鑑賞	5.3	-0.20	1.9	-0.83	6.8	0.17	20.4	1.61	14.1	0.82	10.0	0.15	22.9	1.45	16.2	1.36
映画鑑賞	0.94	1.37	4.8	0.17	4.8	0.17	20.4	1.61	14.1	0.82	10.0	0.15	22.9	1.45	16.2	1.36
ビデオ	7.1	0.08	4.2	-0.45	4.8	0.17	20.4	1.61	14.1	0.82	10.0	0.15	22.9	1.45	16.2	1.36
その他	0.0	-1.13	0.0	-0.81	0.0	-0.81	0.0	-0.93	0.0	-1.05	0.0	-0.97	0.0	-1.14	0.0	-1.08
外国語会話	16.8	1.65	22.4	2.51	25.0	2.82	11.2	2.44	26.6	2.48	22.5	1.54	27.1	1.92	13.5	0.96
文学	0.9	-0.92	5.1	-0.30	6.8	0.17	7.4	0.19	6.3	-0.22	5.0	-0.41	4.2	-0.67	8.1	0.14
日本史・世界史	10.6	0.65	8.4	0.23	6.8	0.17	7.4	0.19	6.3	-0.22	5.0	-0.41	4.2	-0.67	8.1	0.14
国史	10.6	0.65	8.4	0.23	6.8	0.17	7.4	0.19	6.3	-0.22	5.0	-0.41	4.2	-0.67	8.1	0.14
科学史	5.3	-0.20	1.9	-0.83	9.1	0.50	19.9	1.60	14.1	0.82	10.0	0.15	22.9	1.45	16.2	1.36
自然観察	10.6	0.65	7.0	0.01	9.1	0.50	19.9	1.60	14.1	0.82	10.0	0.15	22.9	1.45	16.2	1.36
手話	4.4	-0.35	21.5	2.36	20.5	2.13	14.8	1.31	28.1	2.68	20.0	1.26	12.5	0.61	13.5	0.96
福祉	1.8	-0.77	8.4	0.23	6.8	0.17	7.4	0.19	6.3	-0.22	5.0	-0.41	4.2	-0.67	8.1	0.14
健康	7.1	0.08	7.9	0.16	0.0	-0.81	5.6	-0.09	4.7	-0.42	5.0	-0.41	20.8	1.21	13.5	0.96
教育講座	0.9	-0.92	3.7	-0.53	0.0	-0.81	1.9	-0.48	0.0	-0.81	5.0	-0.41	20.8	1.21	13.5	0.96
政治・社会福祉等	5.3	-0.20	1.9	-0.83	2.3	-0.48	3.7	-0.37	7.8	-0.01	7.5	-0.13	14.6	0.51	5.4	-0.26
俳句・和歌・短歌	2.7	-0.63	4.2	-0.45	0.0	-0.81	0.0	-0.93	0.0	-1.05	0.0	-0.97	0.0	-1.14	0.0	-1.08
その他	0.9	-0.92	0.5	-1.06	2.3	-0.48	1.9	-0.48	0.0	-0.81	2.5	-0.69	8.3	0.20	21.6	1.71
アクト・ア	22.1	2.50	7.9	0.16	13.6	1.15	11.1	0.75	18.8	0.98	20.0	1.26	16.7	1.67	2.7	-0.67
料理	5.3	-0.20	18.7	1.91	18.2	1.80	25.9	3.00	17.2	1.23	15.0	0.70	18.8	0.98	2.7	-0.67
茶道	0.0	-1.06	6.1	-0.15	4.5	-0.15	5.6	-0.09	6.3	-0.22	5.0	-0.41	2.1	-0.90	0.0	-1.08
習字	8.0	0.22	10.3	0.54	2.3	-0.48	11.1	0.75	9.4	0.20	12.5	0.43	8.3	-0.20	27.0	2.99
茶道	3.5	-0.49	7.0	0.01	9.1	0.50	19.9	1.60	14.1	0.82	10.0	0.15	22.9	1.45	16.2	1.36
習字・書道	4.4	-0.35	0.5	-1.06	0.0	-0.81	0.0	-0.93	1.6	-0.84	5.0	-0.41	4.2	-0.67	10.8	0.55
習字・書道	1.8	-0.77	14.5	1.22	2.3	-0.48	11.1	0.75	12.5	0.61	20.0	1.26	16.7	1.67	2.7	-0.67
習字・書道	0.9	-0.92	7.5	0.08	2.3	-0.48	7.4	0.19	3.1	-0.63	7.5	-0.13	14.6	0.51	5.4	-0.26
習字・書道	3.5	-0.49	4.7	-0.37	6.8	0.17	1.9	-0.48	9.4	0.20	12.5	0.43	8.3	-0.20	27.0	2.99
習字・書道	0.9	-0.92	0.9	-0.92	4.5	-0.15	0.0	-0.93	4.7	-0.42	0.0	-0.97	0.0	-1.14	2.7	-0.67
習字・書道	7.1	0.08	7.0	0.01	9.1	0.50	3.7	-0.37	3.1	-0.63	10.0	0.15	22.9	1.45	16.2	1.36
習字・書道	14.2	1.22	3.7	-0.53	2.3	-0.48	5.6	-0.09	10.9	0.75	15.0	0.70	18.8	0.98	2.7	-0.67
習字・書道	15.0	1.36	13.1	1.09	2.3	-0.48	7.4	0.19	9.4	0.20	12.5	0.43	8.3	-0.20	27.0	2.99
習字・書道	0.0	-1.06	1.5	0.14	9.1	0.50	5.6	-0.09	20.3	1.65	17.5	1.54	10.4	0.04	8.1	0.14
習字・書道	14.2	1.22	3.7	-0.53	2.3	-0.48	5.6	-0.09	10.9	0.75	15.0	0.70	18.8	0.98	2.7	-0.67
習字・書道	5.3	-0.20	1.9	-0.83	2.3	-0.48	3.7	-0.37	7.8	-0.01	7.5	-0.13	14.6	0.51	5.4	-0.26
その他	1.8	-0.77	0.0	-0.81	0.0	-0.81	0.0	-0.93	0.0	-1.05	0.0	-0.97	0.0	-1.14	0.0	-1.08
平均値	6.57	6.96	6.14	6.14	6.98	6.98	6.59	6.59	7.54	7.54	8.97	8.97	8.85	8.85	7.16	7.16
標準偏差	6.21	6.21	6.14	6.14	6.98	6.98	6.59	6.59	7.54	7.54	8.97	8.97	8.85	8.85	7.16	7.16

Appendix

表3.3.属性別参加型趣味活動の基準値

活動内容	男性		女性		10代		20代		30代		40代		50代		60代	
	人数	基準値	人数	基準値	割合	基準値	割合	基準値	割合	基準値	割合	基準値	割合	基準値	割合	基準値
音楽	12	0.2	3.5	-0.49	4.5	-0.15	7.4	0.19	3.1	-0.63	2.5	-0.69	4.2	-0.67	2.7	-0.67
ダンス	19	1.0	0.8	0.08	2.3	0.48	1.9	-0.65	4.7	-0.42	10.0	0.15	16.7	0.74	10.8	0.55
読書	4	0.8	7.1	0.08	13.6	0.15	11.1	0.75	6.3	-0.22	0.0	-0.97	4.2	-0.67	0.0	-1.08
日本文化・歴史	17	0.8	8.8	0.37	21.2	0.18	16.6	-0.09	6.3	-0.22	7.5	-0.13	20.8	1.21	10.8	0.55
海外の文化・歴史	8	-0.2	5.3	-0.20	2.1	-0.18	7.4	0.19	4.7	-0.42	5.0	-0.41	14.6	0.51	2.7	-0.67
音楽・ダンス・読書	3	-0.7	8.0	0.22	9.1	0.50	5.6	-0.09	14.1	0.82	2.5	-0.69	10.4	0.04	10.8	0.55
その他	2	-0.8	0.9	-0.92	2.3	-0.48	2.3	-0.93	0.0	-1.08	0.0	-0.97	2.1	-0.90	0.0	-1.08
美術・工芸	16	0.7	12.4	0.94	4.5	-0.15	11.1	0.75	17.2	1.23	15.0	0.70	18.8	0.98	2.7	-0.67
スポーツ	1	-0.9	2.7	-0.63	0.0	-0.81	0.0	-0.93	3.1	-0.63	2.5	-0.69	4.2	-0.67	0.0	-1.08
園芸・盆栽	4	-0.6	0.9	-0.92	0.0	-0.81	1.9	-0.65	0.0	-1.08	0.0	-0.97	2.1	-0.90	0.0	-1.08
日本文化・歴史	14	0.5	4.4	-0.35	4.5	-0.15	5.6	-0.09	7.1	-0.63	7.5	-0.13	10.4	0.04	8.1	0.14
海外の文化・歴史	0	-1.0	7.1	0.08	4.5	-0.15	3.7	-0.37	7.1	-0.63	7.5	-0.13	10.4	0.04	8.1	0.14
その他	1	-0.9	0.9	-0.92	0.0	-0.81	0.0	-0.93	0.0	-1.08	0.0	-0.97	2.1	-0.90	0.0	-1.08
美術・工芸	28	2.0	15.9	1.51	11.7	0.77	11.1	0.75	20.3	1.46	18.0	1.26	22.9	1.61	13.5	0.96
スポーツ	5	-0.5	5.3	-0.20	2.8	-0.48	0.0	-0.93	6.3	-0.22	2.5	-0.69	10.4	0.04	5.4	-0.26
園芸・盆栽	0	-1.0	7.1	0.08	4.5	-0.15	3.7	-0.37	7.1	-0.63	7.5	-0.13	10.4	0.04	8.1	0.14
日本文化・歴史	27	1.9	23.0	2.65	26.6	3.20	25.9	3.00	32.8	3.31	45.0	4.03	29.2	2.15	21.6	2.17
海外の文化・歴史	3	-0.7	8.0	0.22	9.1	0.50	5.6	-0.09	14.1	0.82	2.5	-0.69	10.4	0.04	10.8	0.55
その他	4	-0.6	0.9	-0.92	2.3	-0.48	2.3	-0.93	0.0	-1.08	0.0	-0.97	2.1	-0.90	0.0	-1.08
美術・工芸	21	1.2	12.4	0.94	4.5	-0.15	11.1	0.75	17.2	1.23	15.0	0.70	18.8	0.98	2.7	-0.67
スポーツ	9	-0.1	27.4	3.36	15.4	1.37	16.7	1.60	16.7	1.60	30.0	2.78	22.9	1.45	16.2	1.36
園芸・盆栽	0	-1.0	7.1	0.08	4.5	-0.15	3.7	-0.37	7.1	-0.63	7.5	-0.13	10.4	0.04	8.1	0.14
日本文化・歴史	1	-0.9	0.9	-0.92	0.0	-0.81	0.0	-0.93	0.0	-1.08	0.0	-0.97	2.1	-0.90	0.0	-1.08
海外の文化・歴史	1	-0.9	0.9	-0.92	0.0	-0.81	0.0	-0.93	0.0	-1.08	0.0	-0.97	2.1	-0.90	0.0	-1.08
その他	7	-0.3	12.4	0.94	4.5	-0.15	11.1	0.75	17.2	1.23	15.0	0.70	18.8	0.98	2.7	-0.67
美術・工芸	2	-0.8	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68
スポーツ	7	-0.3	12.4	0.94	4.5	-0.15	11.1	0.75	17.2	1.23	15.0	0.70	18.8	0.98	2.7	-0.67
園芸・盆栽	0	-1.0	7.1	0.08	4.5	-0.15	3.7	-0.37	7.1	-0.63	7.5	-0.13	10.4	0.04	8.1	0.14
日本文化・歴史	1	-0.9	0.9	-0.92	0.0	-0.81	0.0	-0.93	0.0	-1.08	0.0	-0.97	2.1	-0.90	0.0	-1.08
海外の文化・歴史	1	-0.9	0.9	-0.92	0.0	-0.81	0.0	-0.93	0.0	-1.08	0.0	-0.97	2.1	-0.90	0.0	-1.08
その他	2	-0.8	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68
美術・工芸	20	2.2	16.8	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68
スポーツ	7	-0.3	12.4	0.94	4.5	-0.15	11.1	0.75	17.2	1.23	15.0	0.70	18.8	0.98	2.7	-0.67
園芸・盆栽	0	-1.0	7.1	0.08	4.5	-0.15	3.7	-0.37	7.1	-0.63	7.5	-0.13	10.4	0.04	8.1	0.14
日本文化・歴史	1	-0.9	0.9	-0.92	0.0	-0.81	0.0	-0.93	0.0	-1.08	0.0	-0.97	2.1	-0.90	0.0	-1.08
海外の文化・歴史	1	-0.9	0.9	-0.92	0.0	-0.81	0.0	-0.93	0.0	-1.08	0.0	-0.97	2.1	-0.90	0.0	-1.08
その他	2	-0.8	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68
美術・工芸	20	2.2	16.8	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68
スポーツ	7	-0.3	12.4	0.94	4.5	-0.15	11.1	0.75	17.2	1.23	15.0	0.70	18.8	0.98	2.7	-0.67
園芸・盆栽	0	-1.0	7.1	0.08	4.5	-0.15	3.7	-0.37	7.1	-0.63	7.5	-0.13	10.4	0.04	8.1	0.14
日本文化・歴史	1	-0.9	0.9	-0.92	0.0	-0.81	0.0	-0.93	0.0	-1.08	0.0	-0.97	2.1	-0.90	0.0	-1.08
海外の文化・歴史	1	-0.9	0.9	-0.92	0.0	-0.81	0.0	-0.93	0.0	-1.08	0.0	-0.97	2.1	-0.90	0.0	-1.08
その他	2	-0.8	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68
美術・工芸	20	2.2	16.8	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68
スポーツ	7	-0.3	12.4	0.94	4.5	-0.15	11.1	0.75	17.2	1.23	15.0	0.70	18.8	0.98	2.7	-0.67
園芸・盆栽	0	-1.0	7.1	0.08	4.5	-0.15	3.7	-0.37	7.1	-0.63	7.5	-0.13	10.4	0.04	8.1	0.14
日本文化・歴史	1	-0.9	0.9	-0.92	0.0	-0.81	0.0	-0.93	0.0	-1.08	0.0	-0.97	2.1	-0.90	0.0	-1.08
海外の文化・歴史	1	-0.9	0.9	-0.92	0.0	-0.81	0.0	-0.93	0.0	-1.08	0.0	-0.97	2.1	-0.90	0.0	-1.08
その他	2	-0.8	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68
美術・工芸	20	2.2	16.8	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68
スポーツ	7	-0.3	12.4	0.94	4.5	-0.15	11.1	0.75	17.2	1.23	15.0	0.70	18.8	0.98	2.7	-0.67
園芸・盆栽	0	-1.0	7.1	0.08	4.5	-0.15	3.7	-0.37	7.1	-0.63	7.5	-0.13	10.4	0.04	8.1	0.14
日本文化・歴史	1	-0.9	0.9	-0.92	0.0	-0.81	0.0	-0.93	0.0	-1.08	0.0	-0.97	2.1	-0.90	0.0	-1.08
海外の文化・歴史	1	-0.9	0.9	-0.92	0.0	-0.81	0.0	-0.93	0.0	-1.08	0.0	-0.97	2.1	-0.90	0.0	-1.08
その他	2	-0.8	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68
美術・工芸	20	2.2	16.8	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68
スポーツ	7	-0.3	12.4	0.94	4.5	-0.15	11.1	0.75	17.2	1.23	15.0	0.70	18.8	0.98	2.7	-0.67
園芸・盆栽	0	-1.0	7.1	0.08	4.5	-0.15	3.7	-0.37	7.1	-0.63	7.5	-0.13	10.4	0.04	8.1	0.14
日本文化・歴史	1	-0.9	0.9	-0.92	0.0	-0.81	0.0	-0.93	0.0	-1.08	0.0	-0.97	2.1	-0.90	0.0	-1.08
海外の文化・歴史	1	-0.9	0.9	-0.92	0.0	-0.81	0.0	-0.93	0.0	-1.08	0.0	-0.97	2.1	-0.90	0.0	-1.08
その他	2	-0.8	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68
美術・工芸	20	2.2	16.8	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68
スポーツ	7	-0.3	12.4	0.94	4.5	-0.15	11.1	0.75	17.2	1.23	15.0	0.70	18.8	0.98	2.7	-0.67
園芸・盆栽	0	-1.0	7.1	0.08	4.5	-0.15	3.7	-0.37	7.1	-0.63	7.5	-0.13	10.4	0.04	8.1	0.14
日本文化・歴史	1	-0.9	0.9	-0.92	0.0	-0.81	0.0	-0.93	0.0	-1.08	0.0	-0.97	2.1	-0.90	0.0	-1.08
海外の文化・歴史	1	-0.9	0.9	-0.92	0.0	-0.81	0.0	-0.93	0.0	-1.08	0.0	-0.97	2.1	-0.90	0.0	-1.08
その他	2	-0.8	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68
美術・工芸	20	2.2	16.8	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68
スポーツ	7	-0.3	12.4	0.94	4.5	-0.15	11.1	0.75	17.2	1.23	15.0	0.70	18.8	0.98	2.7	-0.67
園芸・盆栽	0	-1.0	7.1	0.08	4.5	-0.15	3.7	-0.37	7.1	-0.63	7.5	-0.13	10.4	0.04	8.1	0.14
日本文化・歴史	1	-0.9	0.9	-0.92	0.0	-0.81	0.0	-0.93	0.0	-1.08	0.0	-0.97	2.1	-0.90	0.0	-1.08
海外の文化・歴史	1	-0.9	0.9	-0.92	0.0	-0.81	0.0	-0.93	0.0	-1.08	0.0	-0.97	2.1	-0.90	0.0	-1.08
その他	2	-0.8	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68
美術・工芸	20	2.2	16.8	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68
スポーツ	7	-0.3	12.4	0.94	4.5	-0.15	11.1	0.75	17.2	1.23	15.0	0.70	18.8	0.98	2.7	-0.67
園芸・盆栽	0	-1.0	7.1	0.08	4.5	-0.15	3.7	-0.37	7.1	-0.63	7.5	-0.13	10.4	0.04	8.1	0.14
日本文化・歴史	1	-0.9	0.9	-0.92	0.0	-0.81	0.0	-0.93	0.0	-1.08	0.0	-0.97	2.1	-0.90	0.0	-1.08
海外の文化・歴史	1	-0.9	0.9	-0.92	0.0	-0.81	0.0	-0.93	0.0	-1.08	0.0	-0.97	2.1	-0.90	0.0	-1.08
その他	2	-0.8	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68	1.68
美術・工芸	20	2.2	16.8													

表3-4. 属性別鑑賞型文化活動の基準値

基準値	施設が提供している活動	男性		女性		10代		20代		30代		40代		50代		60代	
		割合	基準値	割合	基準値	割合	基準値	割合	基準値	割合	基準値	割合	基準値	割合	基準値	割合	基準値
活動内容																	
ポピュラー音楽	47	1.45	42.4	2.08	50.6	2.28	56.9	2.44	46.6	2.21	54.8	2.03	54.0	2.37	58.5	1.98	22.0
クラシック音楽	56	1.88	31.1	1.23	33.8	1.16	21.6	0.45	25.9	0.86	46.6	1.58	41.3	1.57	35.8	0.73	28.0
日本の伝統音楽	9	-0.37	13.6	-0.08	7.2	-0.62	2.0	-0.65	1.7	-0.72	8.2	-0.49	6.3	-0.63	24.5	0.10	22.0
海外の伝統音楽	1	-0.42	9.1	-0.42	9.3	-0.47	7.8	-0.32	1.7	-0.72	5.5	-0.64	7.9	-0.53	22.6	0.00	6.0
その他	8	-0.75	0.0	-1.10	1.3	-1.01	3.9	-0.54	0.0	-0.83	1.4	-0.86	0.0	-1.03	0.0	-1.26	0.0
演劇・ミュージカル・人形劇	58	1.98	23.5	0.66	45.6	1.94	35.3	1.22	39.7	1.76	57.5	2.17	36.5	1.27	45.3	1.25	12.0
オペラ・ダンス	8	-0.42	1.5	-0.99	11.8	-0.31	3.9	-0.54	13.8	0.07	8.2	-0.49	7.9	-0.53	9.4	-0.74	2.0
能・狂言・歌舞伎	2	-0.71	5.3	-0.71	10.1	-0.42	5.9	-0.43	6.9	-0.38	12.3	-0.27	6.3	-0.63	9.4	-0.74	4.0
現代舞	10	-0.32	7.6	-0.53	12.2	-0.28	2.0	-0.65	5.2	-0.49	9.6	-0.42	14.3	-0.13	15.1	-0.42	24.0
舞踊	56	1.88	47.0	2.49	46.0	1.97	68.6	3.10	50.0	2.44	49.3	1.73	46.0	1.87	35.8	0.73	34.0
演劇・演劇・演劇	21	0.20	21.2	0.49	13.9	0.49	13.9	2.0	-0.65	3.4	-0.61	9.6	-0.42	22.2	0.37	41.5	1.04
演劇・演劇・演劇	5	-0.80	9.1	-0.42	6.8	-0.64	25.5	0.67	10.3	-0.16	4.1	-0.71	1.6	-0.84	0.0	-1.21	7.5
演劇・演劇・演劇	8	-0.56	9.8	-0.36	4.6	-0.78	2.0	-0.65	1.7	-0.72	2.7	-0.79	3.2	-0.83	22.6	0.00	14.0
演劇・演劇・演劇	0	-0.42	0.8	-1.05	-1.04	0.0	-0.76	0.0	-0.83	2.7	-0.79	1.6	-0.93	0.0	-1.26	0.0	-1.21
演劇・演劇・演劇	52	1.69	33.5	0.66	19.4	0.20	7.8	-0.32	6.9	-0.38	16.4	-0.05	25.4	0.57	52.8	1.67	30.0
演劇・演劇・演劇	4	-0.61	18.2	0.26	20.3	0.26	13.7	0.01	15.5	0.18	32.9	0.84	19.0	0.17	50.2	0.41	8.0
演劇・演劇・演劇	10	-0.32	7.6	-0.53	11.8	-0.31	0.0	-0.76	6.9	-0.38	6.8	-0.56	12.7	-0.23	13.2	-0.53	22.0
演劇・演劇・演劇	1	-0.75	0.8	0.0	-1.09	0.0	-0.76	0.0	-0.83	1.4	-0.86	0.0	-1.03	0.0	-1.26	0.0	-1.21
演劇・演劇・演劇	22	0.25	33.3	1.40	34.6	1.21	23.5	0.56	31.0	1.20	28.8	0.62	34.9	1.17	50.9	1.56	44.0
演劇・演劇・演劇	2	-0.71	5.3	-0.71	6.8	-0.64	7.8	-0.32	0.0	-0.83	6.8	-0.56	6.3	-0.63	9.4	-0.74	8.0
演劇・演劇・演劇	3	-0.66	6.8	-0.59	8.4	-0.53	7.8	-0.32	1.7	-0.72	4.1	-0.71	6.3	-0.63	7.5	-0.84	26.0
演劇・演劇・演劇	5	-0.75	13.6	-0.68	13.5	-0.19	13.7	0.01	8.6	-0.27	6.8	-0.56	17.5	0.07	24.5	0.10	18.0
演劇・演劇・演劇	1	-0.75	21.2	0.49	22.8	0.43	9.8	-0.21	24.1	0.75	35.6	0.99	22.2	0.37	28.3	0.31	22.0
演劇・演劇・演劇	5	-0.56	0.8	-1.05	2.1	-0.95	2.0	-0.65	3.4	-0.61	2.7	-0.79	0.0	-1.03	0.0	-1.26	0.0
平均値	14.71	16.4	15.00	6.14	6.14	17.81	17.81	15.31	15.31	18.51	18.51	15.88	15.88	18.04	18.04	15.83	15.83
標準偏差	13.32																

長久手町文化の家(仮称)計画に関する住民アンケート
調査報告書

平成8(1996)年3月31日
調 査 長久手町・名古屋大学工学部清水研究室
報告書作成 名古屋大学大学院工学研究科建築学専攻
博士課程(前期) 清水研究室 中西 渉
印刷・発行 長久手町
愛知県長久手町大字岩作字城の内60-1
長久手町総務部文化会館建設事務局

〒480-11 TEL.0561-63-1111 FAX.0561-63-2100

©1996 Hiroyuki Shimizu & Wataru Nakanishi